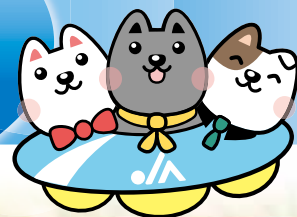




令和8年 はくい 営農ごよみ



やさしい

JAはくい 能登⑧③④①たんぼづくり運動

安全・安心な農産物を求める消費者の声に応えるため、栽培履歴記録、GAPに取り組んでいます。

期限までにご提出下さい

☒ ご提出のチェックをして下さい

- | | |
|---|------------------|
| <input type="checkbox"/> 生産資材注文書(肥料・農薬・資材) | 【令和8年1月16日(金)】 |
| <input type="checkbox"/> 水稻育苗予約申込書 | 【令和8年2月6日(金)】 |
| <input type="checkbox"/> 共乾施設利用申込書(カントリー・ライスセンター) | 【令和8年6月5日(金)】 |
| <input type="checkbox"/> 農機点検整備申込書 | 【 随時 】 |
| <input type="checkbox"/> 水稻栽培履歴記録簿 | 【仕上げ防除終了後(8月中旬)】 |
| <input type="checkbox"/> 県産米自己点検(GAP)チェックシート | 【仕上げ防除終了後(8月中旬)】 |

JAはくい・能登南部営農推進協議会

水 稻 生 産 者 の 皆 様 へ

生産者の皆様には、持続可能な農業の実現に向け『うまい・きれい石川米づくりプラス1運動』を基本とした米づくりに格別なるご理解をいただき誠にありがとうございます。

当JAでは、世界農業遺産認定の地における能登らしく環境に配慮した高品質で良食味な能登米づくりを中心としたエコ栽培指針に基づき、稲作に取り組んでいます。近年では、高温や豪雨等気象変動が激しく、安定生産の基盤維持が大変困難となっており、収量確保対策チェックリストの活用や能登^や⑧^さ③^し④^いたんぼづくりの技術項目に掲げる稲わらの還元を基本とした土づくり資材の徹底による地力の増進対策が気象変動に耐え得る重要なポイントとなっております。

また、品質については、乳白粒による品質低下が多く、引き続き登熟期間の高温対策として、中干しの適期実施ときめ細やかな水管理の徹底による対策が急務になります。一方、病虫害の発生状況では、飛翔性が中心となる大型のカメムシ類の雑草地での発生量や本田への侵入量ともに多く、加害した斑点米が見受けられるようになり、出穂前後の基幹防除ならびに追加防除の必要性が高まっています。

生産者の皆様には、このような状況をご理解の上、更なる高品質で良食味な能登米づくりにご尽力を賜ります様、お願い申し上げます。



生産者の皆様へ

生産者の皆様方には、この営農ごよみをご活用いただき、能登^や⑧③④①^{さしい}たんぼづくり運動に努めてください。

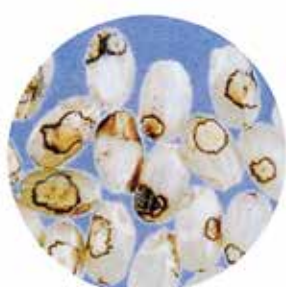
本冊には令和8年度生産資材・施設利用・農機点検整備申込書を添付してありますのでご利用ください。

目次

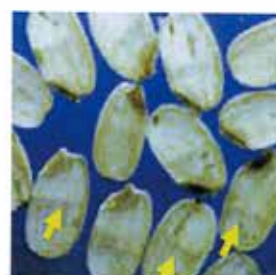
○ 令和7年産 水稻の生育概況	2
○ 令和8年産米の収量確保対策チェックリスト	3～4
○ 令和8年産米に向けた対策とJAはくいの取り組み	5
○ 『能登⑧③④①たんぼづくり運動』の考え方	6
高品質で良食味な『こめづくり』の取り組み	
○ 能登米コシヒカリ栽培ごよみ	7～8
○ 能登米 水稻除草剤 体系処理	9～10
○ ゆめみづほ栽培ごよみ	11～12
○ ひゃくまん穀栽培ごよみ	13～14
○ “能登らしさ”を意識した『たんぼづくり』の取り組み	15
○ 大麦栽培ごよみ	16～17
○ 大豆栽培ごよみ	18～19
○ そば栽培ごよみ	20～21
○ イノシシ被害対策について	22
○ 3月～10月農作業スケジュール	23
○ 3月の作業 (播種)	24～25
○ 4月の作業 (育苗、荒起し・代かき、基肥施用)	26～27
○ 5月の作業 (田植え、除草剤散布)	28～29
○ 6月の作業 (中干し、溝切り、中間追肥、除草の徹底によるカメムシ対策)	30～33
○ 7月の作業 (穂肥施用、基幹防除)	34～37
○ 8月の作業 (水管理、適期刈り取り)	38～39
○ 9月の作業 (乾燥、籾摺り、出荷)	40～41
○ 10月の作業 (土づくり)	42～43
○ 次年度の品質・収量向上に向けた土づくりの実施	44～45
○ 漏生イネ対策 (品質変更予定のほ場)	46～47
○ 水稻防除剤の登録内容 (令和7年11月登録現在)	48～49
○ 本田除草剤の登録内容 (令和7年11月登録現在)	50～55
○ 水田畦畔等の除草剤の使用	56
○ 水稻肥料銘柄一覧	57
○ 予約注文書の書き方と注意事項	58
・ 水稻、園芸肥料農薬生産資材注文書	
・ 施設利用申込書	
・ 農機の点検整備申込書	
・ みどりの食料システム戦略の実現に向けた取り組み	
・ JA家庭園芸にお奨めする主な園芸殺菌剤の適用一覧表2025	
・ JA家庭園芸にお奨めする園芸殺虫剤の適用一覧表2025	
・ 水田の主な雑草	
・ 害虫の種類	
・ 稲の病気の種類、着色粒の種類	



登熟不良による乳白粒



カメムシによる斑点米



玄米の胴割れ

令和7年産 水稻の生育概況

生育ステージ	生育概況																																																																																																																
育苗期	育苗期間を通して気温は高く、降水量は少なく経過したため、ムシ苗等の病害の発生は少なく、生育は順調であった。																																																																																																																
田植期	田植えの始期は4月29日（前年並み）、盛期は5月3日（前年－1日）となった。 田植え以降、5月は気温（平年比+0.6℃）・日照時間（平年比93%）ともに平年並みとなり、苗の活着は良好であった。 5月28日時点の茎数は、コシヒカリは平年より少なく、ゆめみづほ、ひやくまん穀は平年よりやや多くなった。																																																																																																																
分けつ期	梅雨入りは6月10日（平年並み）で、6月の気温はかなり高く（平年比+1.7℃）、降水量は多く（平年比122%）、日照時間は平年並み（平年比109%）となった。 6月28日時点の茎数は、ゆめみづほ、コシヒカリで平年並み、ひやくまん穀は平年よりやや少なかった。																																																																																																																
幼穂形成期 ～ 出穂期	幼穂形成期以降（6月下旬～7月）、気温は平年よりかなり高く推移（平年比+3.3℃）したことから、幼穂の伸長が早まり、出穂期は、ゆめみづほで7月15日（前年並み）、コシヒカリで7月25日（前年比＋1日）、ひやくまん穀で8月5日（前年比－1日）となった。 7月～8月第1半月は、降水量が極端に少なく（平年比6%）、稲の生育過程で最も水が必要な幼穂形成期から出穂期にかけて十分な灌漑水を確保できなかったことから、一部のほ場で干ばつ害につながった。 茎数は、ゆめみづほ、コシヒカリで平年並みを確保、ひやくまん穀は平年よりやや少なかった。																																																																																																																
登熟期 ～ 成熟期	出穂期以降、8月の平均気温は27.8℃と平年より高く（平年比+1.1℃）推移し、品質の低下が懸念される高温登熟年となっている。このため糊化率80％・糊水分25％を刈り始めとし、刈取り適期は、ゆめみづほが8月19日～25日（前年：8月20日～26日）、コシヒカリが9月6日～12日（前年：9月3日～8日）とした。																																																																																																																
収量	10a当たりの予想収量および作柄概況は能登474kg（1.90mm上）で、作況指数101の見込みとなっている。 （9月25日現在 北陸農政局）																																																																																																																
病虫害	イネミズゾウムシの食害が散見されたほか、田干しを実施していないほ場では、表層剥離や藻類、ガスの発生による生育抑制が見られた。 ゆめみづほでは、茎数が多く葉色の濃いほ場を中心に、紋枯病の発生が確認された。 斑点米カメムシ類は、雑草地での発生量及び本田への侵入量ともに多かった。																																																																																																																
品質	<div>「うるち米」の1等米比率及び品質低下主要因の年次推移（はくい地域）</div> <div>※1 県生産流通課調べ ※2 H28以降は10月末現在値、その他は最終値</div> <div><table><thead><tr><th></th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th><th>R05</th><th>R06</th><th>R07</th></tr></thead><tbody><tr><td>整粒不足</td><td>4.5</td><td>4.0</td><td>5.2</td><td>5.3</td><td>6.6</td><td>3.2</td><td>2.6</td><td>4.2</td><td>0.6</td><td>1.3</td><td>1.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>0.4</td></tr><tr><td>乳白粒</td><td>13.3</td><td>4.4</td><td>13.6</td><td>17.3</td><td>8.8</td><td>4.7</td><td>2.1</td><td>4.6</td><td>6.2</td><td>1.0</td><td>2.2</td><td>2.2</td><td>4.5</td><td>1.3</td><td>1.8</td></tr><tr><td>胴割粒</td><td>4.1</td><td>2.9</td><td>3.0</td><td>0.4</td><td>0.7</td><td>0.5</td><td>1.3</td><td>1.2</td><td>0.3</td><td>0.4</td><td>0.5</td><td>0.9</td><td>0.5</td><td>0.4</td><td>0.0</td></tr><tr><td>斑点米</td><td>3.4</td><td>3.5</td><td>1.2</td><td>2.0</td><td>6.8</td><td>1.6</td><td>3.0</td><td>3.6</td><td>7.8</td><td>10.0</td><td>2.1</td><td>4.5</td><td>2.2</td><td>8.0</td><td>4.6</td></tr><tr><td>（県全体）</td><td>83.2</td><td>85.3</td><td>82.0</td><td>74.0</td><td>87.5</td><td>91.3</td><td>91.4</td><td>91.5</td><td>88.2</td><td>90.6</td><td>93.3</td><td>82.0</td><td>81.8</td><td>90.7</td><td>90.9</td></tr><tr><td>1等比率</td><td>73.3</td><td>83.4</td><td>75.9</td><td>73.8</td><td>76.0</td><td>87.1</td><td>90.0</td><td>85.5</td><td>84.5</td><td>87.0</td><td>93.1</td><td>90.9</td><td>91.3</td><td>88.8</td><td>91.3</td></tr></tbody></table></div>		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07	整粒不足	4.5	4.0	5.2	5.3	6.6	3.2	2.6	4.2	0.6	1.3	1.5	1.0	1.0	1.0	0.4	乳白粒	13.3	4.4	13.6	17.3	8.8	4.7	2.1	4.6	6.2	1.0	2.2	2.2	4.5	1.3	1.8	胴割粒	4.1	2.9	3.0	0.4	0.7	0.5	1.3	1.2	0.3	0.4	0.5	0.9	0.5	0.4	0.0	斑点米	3.4	3.5	1.2	2.0	6.8	1.6	3.0	3.6	7.8	10.0	2.1	4.5	2.2	8.0	4.6	（県全体）	83.2	85.3	82.0	74.0	87.5	91.3	91.4	91.5	88.2	90.6	93.3	82.0	81.8	90.7	90.9	1等比率	73.3	83.4	75.9	73.8	76.0	87.1	90.0	85.5	84.5	87.0	93.1	90.9	91.3	88.8	91.3
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	R05	R06	R07																																																																																																		
整粒不足	4.5	4.0	5.2	5.3	6.6	3.2	2.6	4.2	0.6	1.3	1.5	1.0	1.0	1.0	0.4																																																																																																		
乳白粒	13.3	4.4	13.6	17.3	8.8	4.7	2.1	4.6	6.2	1.0	2.2	2.2	4.5	1.3	1.8																																																																																																		
胴割粒	4.1	2.9	3.0	0.4	0.7	0.5	1.3	1.2	0.3	0.4	0.5	0.9	0.5	0.4	0.0																																																																																																		
斑点米	3.4	3.5	1.2	2.0	6.8	1.6	3.0	3.6	7.8	10.0	2.1	4.5	2.2	8.0	4.6																																																																																																		
（県全体）	83.2	85.3	82.0	74.0	87.5	91.3	91.4	91.5	88.2	90.6	93.3	82.0	81.8	90.7	90.9																																																																																																		
1等比率	73.3	83.4	75.9	73.8	76.0	87.1	90.0	85.5	84.5	87.0	93.1	90.9	91.3	88.8	91.3																																																																																																		

令和8年産米の 収量確保対策チェックリスト

令和8年産米も、チェックリストを活用して実践状況を
確認しながら、収量確保に努めましょう！

1. 土づくりの実施

- ☐ 稲わらのすきこみ（有機物の補給）
- ☐ 早期の秋起こし（10月中旬まで：稲わら腐熟促進）
- ☐ 春の深耕（耕起深15cm以上：根量の確保・拡大）
- ☐ 土づくり資材の散布（リン酸・ケイ酸の補給） ➡ ☐ 秋散布 ・ ☐ 春散布



実践したら
✓印でチェック

2. 虫害対策の徹底（ツマグロヨコバイ・クモヘリカメムシ対策）

- ☐ 苗箱施薬の適正な施用（箱当たり施用量の厳守）
- 仕上げ防除の徹底

粉剤・液剤防除 ➡	<input type="checkbox"/> ① 出穂直前		
	<input type="checkbox"/> ② 出穂7～10日後		
	<input type="checkbox"/> ③ 出穂14～17日後 （大型飛翔性カメムシに有効）		
粒 剤 防 除 ➡	<input type="checkbox"/> ① 出穂10～12日前	<input type="checkbox"/> ② 出穂3～7日後	
無人ヘリ防除 ➡	<input type="checkbox"/> ① 月 日	<input type="checkbox"/> ② 月 日	<input type="checkbox"/> ③ 月 日

3. 高温年は…基肥一発肥料の上乗せ追肥（出穂15日前（幼穂長40mm）に以下の葉色の場合）

- ☐ 能登米コシヒカリ（葉色4.0未満の場合）
時 期：出穂10～7日前（葉耳間長0～2cm）
施用量：BB能登みのり 7～10kg（N：1～1.5kg/10a）
- ☐ ゆめみづぼ（葉色5.0未満）・ひゃくまん穀（葉色4.0未満）の場合
時 期：出穂10日前（葉耳間長±0cm）
施用量：BB追肥550号 7～10kg（N：1～1.5kg/10a）

※ 倒伏する場合は施用量にご注意ください！



肥料の N成分と施用量

N 6%肥料：	17～33kg
N 8%肥料：	13～25kg
N 10%肥料：	10～20kg
N 15%肥料：	7～13kg

4. ☐ 出穂～刈取直前までの間断通水【乾かさない・ずっと溜めない・早期落水しない】

その他、うまい・きれい石川米づくり運動の『10の推進技術』『6つの1か月対策』は、品質向上技術であることはもとより、収量向上にも重要な技術です。計画的に実践しましょう！



うまい・きれい石川米づくり運動中能登地区推進会議・能登南部営農推進協議会

令和8年産米に向けた対策と JAはくいの取り組み

基 本 目 標

〔外観品質〕

整粒歩合80%以上

管内の落等理由

（白未熟粒 3%以下）
（着色粒（斑点米） 1%以下）

〔食味品質〕

コシヒカリ・ひゃくまん穀

玄米タンパク含有率6.5%以下

ゆめみづほ

玄米タンパク含有率7.0%以下

【乳白粒対策】

- 適正な莖数・籾数へ誘導するための生育制御
 - ・ 初期生育確保に向けた健苗育成と適正な本田初期管理の徹底
 - ・ 中干しの適期開始と実施徹底
- 登熟向上に向けた水管理の徹底と気象変動に強い稲づくりの徹底
 - ・ 中干し終了後の適正な水管理（飽水管理）の徹底
 - ・ ケイ酸質資材等の施用
 - ・ 根域を確保するための深耕（耕うん時）

【斑点米対策】

- 畦畔及び農道の除草の徹底によるカメムシ類の生息密度低減
（省力的な長期残効型畦畔除草剤の利用）
- 仕上げ防除3回の徹底

【JAはくいの取り組み】

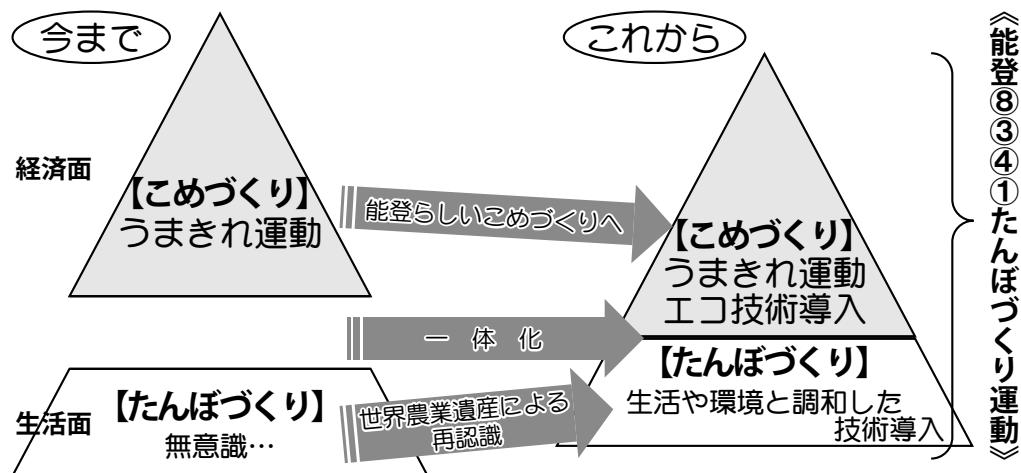
- 現地検討会や栽培実証ほの設置による品質・収量の向上に向けた取り組み
（収穫確保対策チェックリストの活用）
 - ・ 田植え同時による箱施薬利用の推進
 - ・ 土づくり（資材施用や深耕等）による強い稲づくりの推進
 - ・ ほ場に合わせた適切な施肥や水管理の推進
 - ・ 無人ヘリやドローンを活用した効率的防除の推進
- 安心安全な農産物生産に向けた取り組み
 - ・ GAPの遵守、栽培履歴およびチェックシート記帳の推進

『能登^{やさしい}⑧③④①たんぼづくり運動』の考え方

能登の稲作は、『お米』を生産しているのみではなく、広い意味で、『景観や空間』、『祭りや文化』、『誇り』、『生きがい』、『地域のつながり』など、多種多様なものを生産しています。

こういった中で、私たちは経済性主体の運動を展開してきました。しかし、世界農業遺産認定により、過去から受け継がれてきた**能登ならではの生活と一体となった稲作**（“たんぼづくり”）が、評価・注目されています。

今後は、この『たんぼづくり』を再認識するとともに発展させ、かつ、『こめづくり』と一体化することで、**独自性のある能登米を実現**することが重要であると考えます。



また、多種多様な役割を果たし、地域社会の要である能登のたんぼづくりを、生産者と関係団体が一丸となり能登全域で垣根を越えて実行することこそが、能登らしく、今後の更なる能登の評価向上につながり、更なる発展につながるのではないのでしょうか……。

高品質で良食味な『こめづくり』の取り組み

【品質向上目標】

- 整粒歩合80%以上 『能登全域』

【食味目標】

- 玄米タンパク含有率 コシヒカリ 6.5%以下
早生品種 7.0%以下

【収量目標】

- 単収530kg/10a以上（コシヒカリ）

【重点技術】

- 白未熟粒対策
 - 健苗育成・浅植え・田植後の水管理の徹底
- 斑点米対策
 - こまめな畦畔除草・仕上げ防除の完全実施

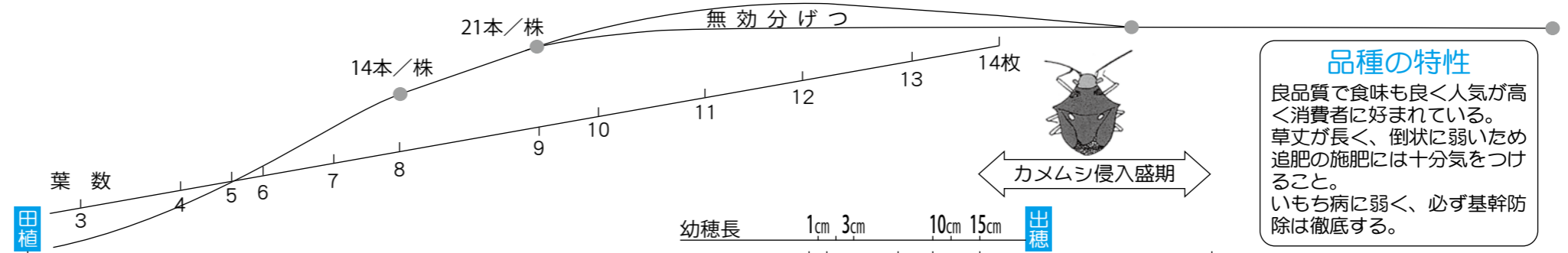
【エコ技術】

- 環境にやさしい技術を積極的に取り入れ、化学肥料・農薬の使用を慣行の3割以上削減
 - 化学肥料窒素成分量 7.0kg/10a以下（コシヒカリ） ※地域慣行 10kg
 - 化学合成農薬有効成分回数 15回以下（コシヒカリ・早生品種） ※地域慣行 22回

目標収量

収量	530kg/10a
株数	60株/坪
穂数	21本/株
1穂粒数	72粒/穂
登熟歩合	85%
千粒重	22.3g
タンパク質含量	6.5%以下

能登米コシヒカリ栽培ごよみ



品種の特性

良品質で食味も良く人気が高く消費者に好まれている。草丈が長く、倒状に弱いため追肥の施肥には十分気をつけること。いもち病に弱く、必ず基幹防除は徹底する。

出穂前 後日数											-16 日			-10 日		0 日		+8 日		+18 日		+24 日		+42 日	
月	3				4			5			6			7			8			9					
旬	下				上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中				
生育過程	浸種 種子消毒				播種 催芽		硬化時期 緑化時期	活着期 田植期		分げつ最盛期 分げつ開始 （確実な分げつ が14本以上 生じ始める）		最高分げつ期 有効分げつ終止期	中干し終了 第一穂肥頃 （-16日）			第二穂肥頃 7/20頃 出穂期 7/30頃		落水期		刈り取り適期 成熟期					
水管理					やや深水		浅水（2～3回田干し実施）			中干し		飽水管理			間断通水		落水								

畦畔除草剤の使用は2回以内

病害虫基幹防除基準

種子消毒
テクリードCフロアブル
1成分
又は
タフブロック
0成分

箱処理
Drオリゼリディア箱粒剤 2成分
いもち病、白葉枯病
もみ枯細菌病、内穎褐変病
穂枯れ (ごま葉枯病菌)
イネミズゾウムシ
イネドロオイムシ
ツマグロヨコバイ
フタオビコヤガ、ニカメイチュウ
イネネットムシ、コブノメイガ
イネヒメハモグリバエ、イナゴ類 等
50g/1箱

粉剤体系
ビームトレモンセレン粉剤DL 3成分
3~4kg/10a
いもち病、紋枯病、カメムシ類 他

粒剤体系
ワイドパンチ豆つぶ 2成分
250g/10a
いもち病、紋枯病、カメムシ類 他

液剤体系
ビームエイトトレボンゾル 2成分
650倍・100ℓ/10a
いもち病、カメムシ類 他
+
バリタシン液剤5 0成分
1,000倍・100ℓ/10a
紋枯病 他

キラップ粉剤DL 1成分
3~4kg/10a
カメムシ類、ウンカ類、イナゴ類
+
エクシード粉剤DL 1成分
3kg/10a
カメムシ類、ツマグロヨコバイ、ウンカ類

キラップ粉剤DL 1成分
3~4kg/10a
カメムシ類、ウンカ類、イナゴ類
+
エクシード粉剤DL 1成分
3kg/10a
カメムシ類、ツマグロヨコバイ、ウンカ類

施肥基準

一発体系
BB有機入り能登コシ一発DX (24-9-10) 20~30kg/10a
BBけい酸パワー・コシ一発くん (10-15-12) 40~55kg/10a
BB有機入り能登コシ一発NEO (20-13-10) 20~30kg/10a
BB里山の香DX (17-8-9) 45~53kg/10a
BB高度056号 (10-25-16) 20~28kg/10a

分施肥体系
BBPK けいさん (0-13-11) 40kg/10a

基肥
BB有機入り能登コシ一発DX (24-9-10) 20~30kg/10a
BBけい酸パワー・コシ一発くん (10-15-12) 40~55kg/10a
BB有機入り能登コシ一発NEO (20-13-10) 20~30kg/10a
BB里山の香DX (17-8-9) 45~53kg/10a
BB高度056号 (10-25-16) 20~28kg/10a

中間追肥 (6月20日頃)
BBPK けいさん (0-13-11) 40kg/10a

穂肥
BB能登みのり (15-4-8) 7~10kg/10a
BB能登みのり (15-4-8) 10~15kg/10a
BB有機入り能登穂肥一発 (15-4-8) 20~30kg/10a

土づくり
BB能登にやさしい土づくり (0-5-0) 45kg/10a

※中間追肥省力タイプ
※低地力向けタイプ
※出穂7~10日前に葉色4.0未満の場合
秋耕または春耕前に施用

能登米 水稻除草剂 体系处理

水稲除草剤の散布適期の目安【代かき4月29日、田植え5月5日（代かきから田植えまで5～7日）】

[illegible]

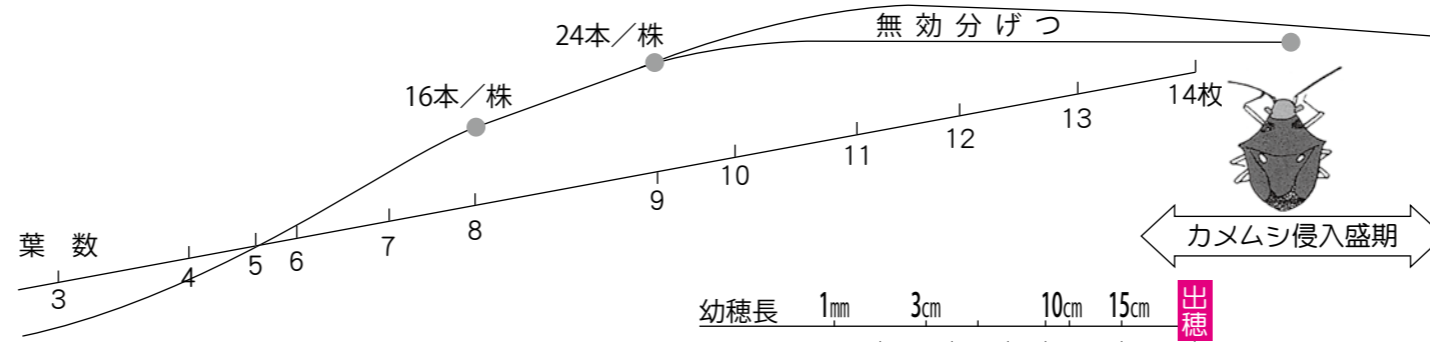
ゆめみづほ栽培ごよみ

目標収量

収量	570kg/10a
株数	60株/坪
穂数	24本/株
1穂籾数	67籾/穂
登熟歩合	85%
千粒重	23g
タンパク質含量	7.0%

播種

田植



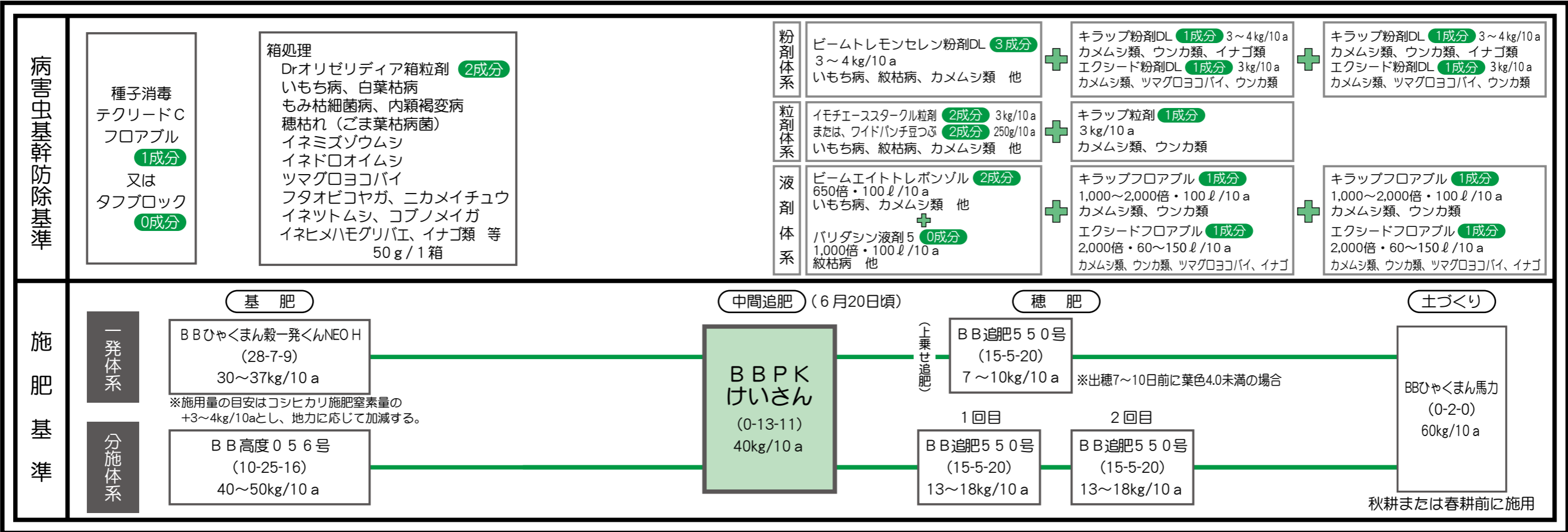
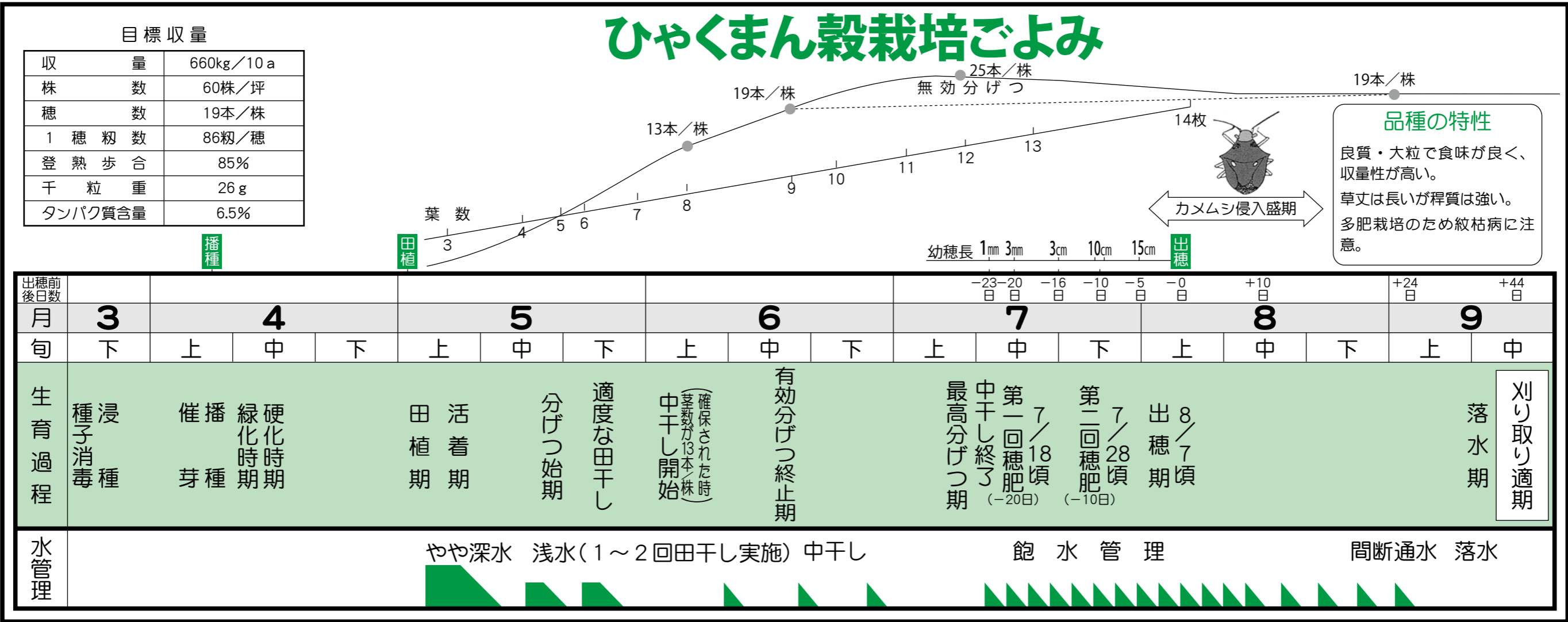
品種の特性

良質で食味が良い
穂数型で草丈は短いが倒状には、ほぼ穂の穂より弱い
いもち病は中程度で白葉枯病、紋枯病にはやや弱い

出穂前後日数	月	旬	生育過程	水管理
	3	下	浸種消毒	
	4	上	催芽	やや深水
	4	中	緑化時期	浅水(1~2回田干し実施)
	4	下	硬化時期	中干し
	5	上	田植期	
	5	中	活着期	
	5	下	分けつ開始	
	6	上	分けつ最盛期	
	6	中	確保された時(茎数が16本/株)	
	6	下	有効分けつ終止期	
	7	上	最高分けつ期	
	7	中	中干し終了	
	7	中	第一回穂肥(6/27頃 (-23日))	
	7	中	第二回穂肥(7/10頃 (-10日))	
	7	下	出穂期(7/20頃)	飽水管理
	8	上		間断通水
	8	中		落水
	8	下	落水期	
	9	上	刈り取り適期	
	9	中		

切り取り線

病害虫基幹防除基準	施肥基準
<p>種子消毒 テクリードCフロアブル 1成分 又は タフブロック 0成分</p> <p>箱処理 Drオリゼリディア箱粒剤 2成分 いもち病、白葉枯病 もみ枯細菌病、内穎褐変病 穂枯れ(ごま葉枯病菌) イネミズソウムシ イネドロオイムシ ツマグロヨコバイ フタオビコヤガ、ニカメイチュウ イネツトムシ、コブノメイガ イネヒメハモグリバエ、イナゴ類 等 50g/1箱</p> <p>粉剤体系 ビームトレモンセレン粉剤DL 3成分 3~4kg/10a いもち病、紋枯病、カメムシ類 他</p> <p>粒剤体系 イモチエーススタークル粒剤 2成分 3kg/10a または、ワイドパンチ豆つぶ 2成分 250g/10a いもち病、紋枯病、カメムシ類 他</p> <p>液剤体系 ビームエイトレボンゾル 2成分 650倍・100ℓ/10a いもち病、カメムシ類 他</p> <p>キラップ粉剤DL 1成分 3~4kg/10a カメムシ類、ウンカ類、イナゴ類 エクシード粉剤DL 1成分 3kg/10a カメムシ類、ツマグロヨコバイ、ウンカ類</p> <p>キラップ粒剤 1成分 3kg/10a カメムシ類、ウンカ類</p> <p>キラップフロアブル 1成分 1,000~2,000倍・100ℓ/10a カメムシ類、ウンカ類 エクシードフロアブル 1成分 2,000倍・60~150ℓ/10a カメムシ類、ウンカ類、ツマグロヨコバイ、イナゴ</p>	<p>基肥 BB早生一発くんNEO (28-7-9) 30~40kg/10a BB早生一発くんDX28 (28-13-9) 35~40kg/10a ※上乗せ追肥が必要となる場合は「BB早生一発くんDX28」がオススメです。</p> <p>中間追肥 (6月20日頃) BBPK けいさん (0-13-11) 40kg/10a</p> <p>穂肥 BB追肥550号 (15-5-20) 7~10kg/10a ※出穂7~10日前に葉色5.0未満の場合</p> <p>1回目 BB追肥550号 (15-5-20) 15kg/10a</p> <p>2回目 BB追肥550号 (15-5-20) 20kg/10a</p> <p>土づくり BB能登にやさしい土づくり (0-5-0) 45kg/10a 秋耕または春耕前に施用</p>



“能登らしさ”を意識した『たんぼづくり』の取り組み

今後、能登のやさしいたんぼづくり技術項目をできることから選択し、能登らしいたんぼづくりを能登全域に広げていきます！

能登のやさしいたんぼづくり技術の作業こよみ

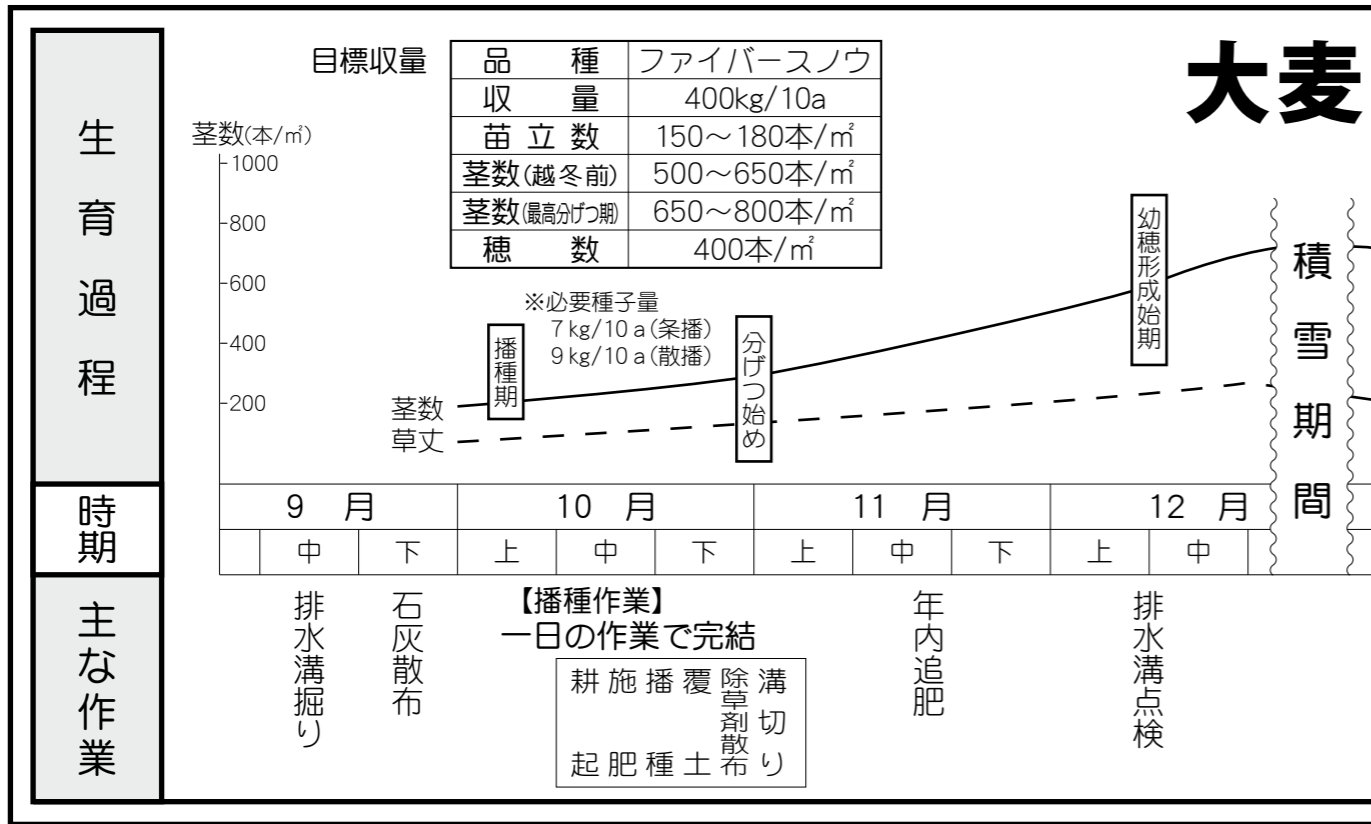
月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
生育経過	耕起	代かき 播種 育苗	田植え	中干し	仕上げ 除草	仕上げ 防除	収穫	土づくり				
技術項目	▼農作業機械のアイドリングストップ	▼畦畔被覆植物の植栽 ▼温湯による種子消毒 ▼代かき後の止水管理	▼側条施肥田植機の導入 ▼除草剤散布後の止水 ▼緩効性肥料の施用	▼休耕田等の草刈り ▼畦畔の機械除草		▼無人ヘリ防除 ▼粒剤体系の仕上げ防除	▼はざ干し	▼稲わらのすき込み				

能登のやさしいたんぼづくり技術項目と取り組み効果

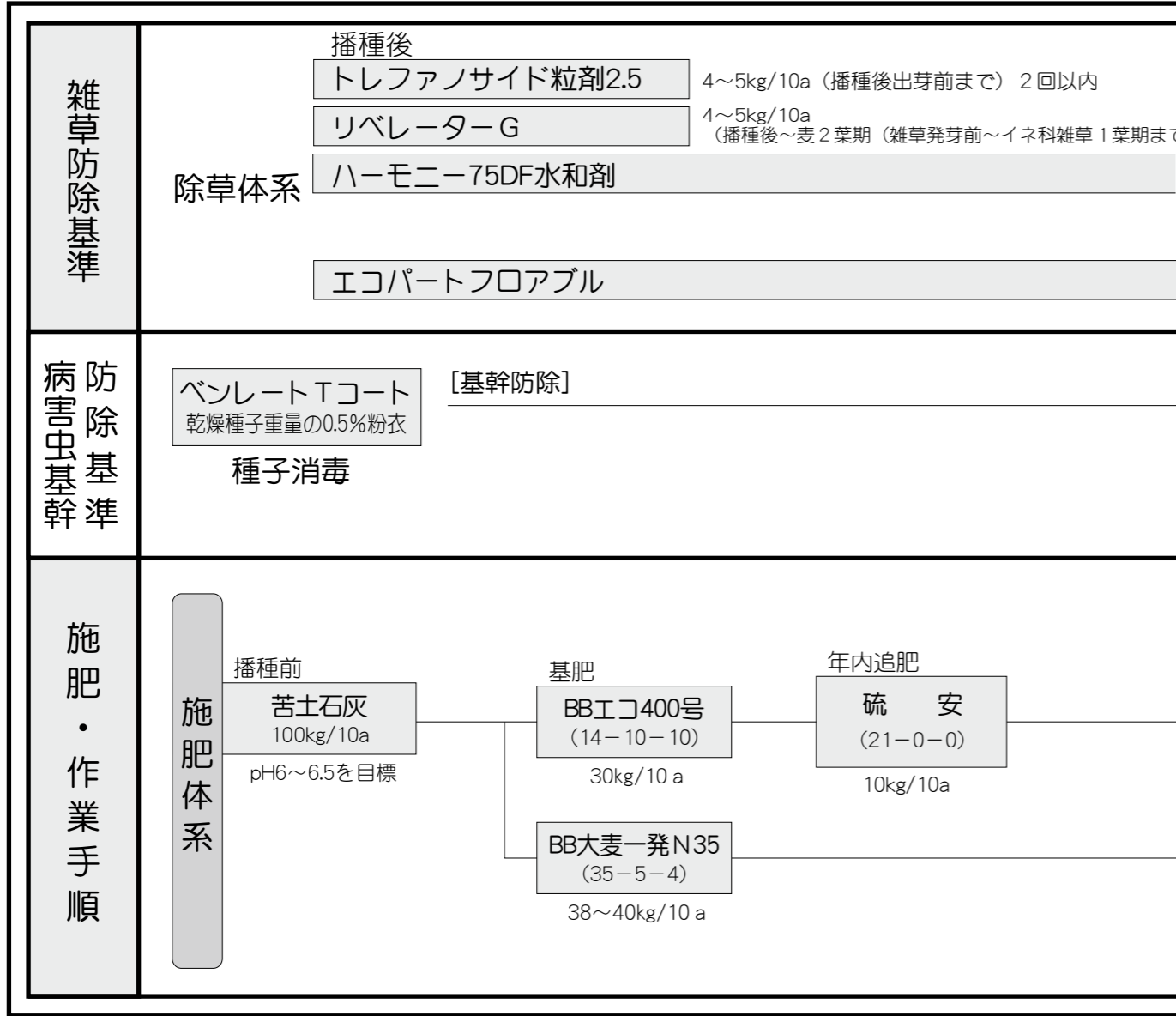
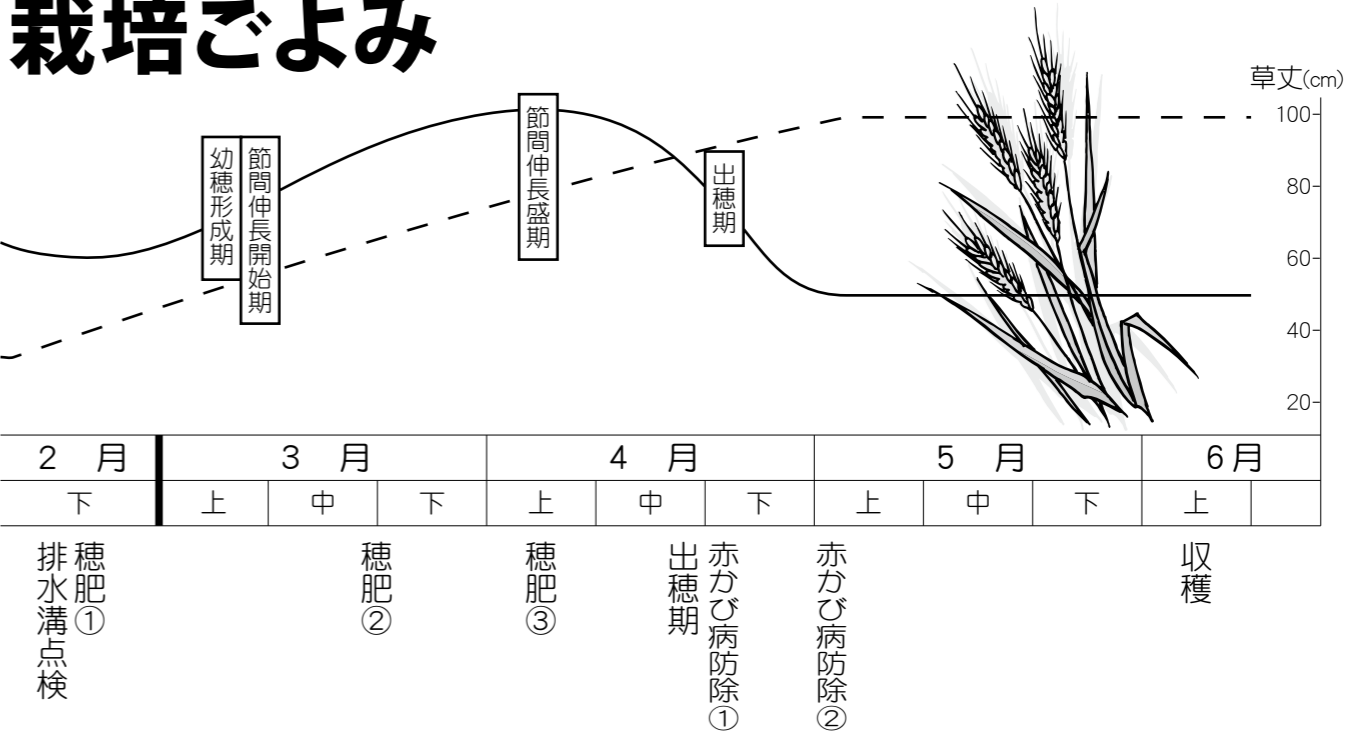
技 術 項 目		生活面・環境面への効果	経済面への効果	点数
1. 施肥管理技術	側条施肥田植機の使用	・肥料成分の圃場外流出抑制による水質負荷軽減	・肥料の利用効率が高まり、本田初期生育促進	20点
	稲わらの圃場還元（焼却しない）	・生活環境への配慮 ・CO ₂ 排出抑制	・地力向上	10点 (必須※)
	緩効性肥料の施用 （一発肥料・有機質入肥料）	・肥料成分の圃場外流出抑制による水質負荷軽減	・肥料の利用効率が高まり初期生育及び登熟が向上 ・労力軽減	10点 (必須※)
2. 病虫害等防除技術	温湯や生物農薬による種子消毒	・化学合成農薬を使用しないため、廃液処理不要	・廃液処理労力の軽減 ・農薬費の低減（温湯の場合）	20点
	育苗箱施薬防除	・本田防除回数が削減でき、環境負荷軽減	・本田防除回数削減による省力化 ・天候に左右されない散布	10点
	農薬・除草剤散布後の止水管理 （散布後1週間は強制落水しない）	・農薬成分の圃場外流出抑制による水質負荷軽減	・農薬・除草剤の効果向上	10点
	市街地等での粒剤防除	・圃場周辺への農薬飛散リスクが低減され、環境負荷軽減	・1人で散布可能（作業の省力化）	20点
	無人ヘリ防除・共同防除	・一斉防除により農薬飛散を抑制し、環境負荷を軽減	・広域一斉防除による高い防除効果が期待	20点
	鳥害防止用“かかし”の設置	・能登の里山の景観形成	・鳥害の軽減	30点
3. 水管理技術	浅水代かきと代かき後の止水管理	・濁水の排出抑制による水質負荷低減と川魚等の産卵・心化保護	・用水量の温存	10点
4. 畦畔管理技術	畦畔の機械除草	・畦畔土壌への負荷軽減 ・能登の里山の景観形成	・畦畔や法面の機能維持 ・除草剤コストの低減	1回5点 (必須※)
	畦畔被覆植物の植栽	・畦畔土壌への負荷軽減 ・能登の里山の景観形成	・畦畔や法面の機能維持 ・除草剤コストの低減	20点
	休耕田等の草刈り	・生活環境への配慮 ・能登の里山の景観形成	・斑点米カメムシ等の生育密度低減	30点
5. その他 （農作業等）	農作業機械のアイドリングストップ	・CO ₂ 排出抑制	・燃料費の低減 ・農作業事故の防止	10点
	はざ干し	・能登の里山の景観形成	・燃料費・減価償却費の低減	30点

※「必須項目」は、エコ農業者の認定を得るため、化学肥料と農薬の3割削減に加えて必要となる取り組み技術です。

★ 令和8年産も100点以上を目指しましょう。



栽培ごよみ

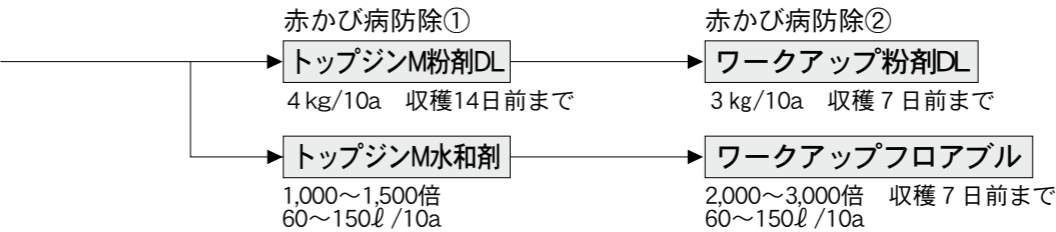


節間伸長前

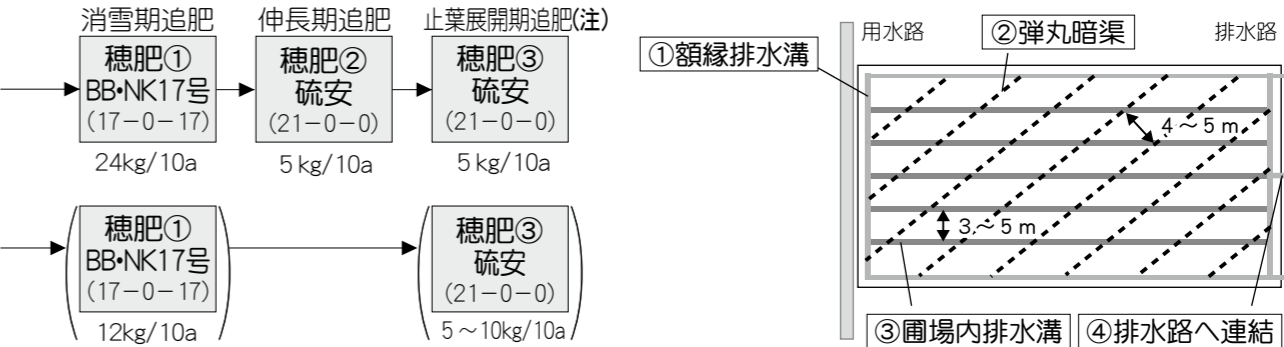
5～10g/100ℓ/10a（播種後～節間伸長前まで）
1回のみ 対象雑草：一年生広葉雑草、スズメノテッポウ

節間伸長開始期

50～100ml/100ℓ/10a（節間伸長開始期まで）
2回以内 対象雑草：一年生広葉雑草



こんな圃場を目指しましょう！！



③ 肥料名下の（ ）内は窒素：リン酸：カリの保証成分％ （注）葉色が濃く、生育が過剰な場合は施用を避ける

生育過程

目標収量

品 種	里のほほえみ
収 量	180kg/10a
本 数	15～18本/㎡
1本当りの着莢数	40莢(サヤ)
整粒歩合	80%
百 粒 重	35g

※必要種子量
7～8kg/10a

は種

出芽期

9

培土は適期に

第2本葉

第1本葉

初生葉

子葉

第2回土寄せ

第1回土寄せ

時期	～ 4 月	5 月			6 月			7 月	
主な農作業等	排水溝掘り	上	中	下	上	中	下	上	中
		苦土石灰散布 耕起肥土起 （1日作業）			補植 本葉が2枚開いた時 第一回目中耕培土			追肥 本葉が5～6枚開いた時 第二回目中耕培土	

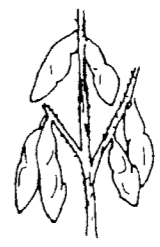
栽培ごよみ

開花期

黄葉期

落葉期

成熟期



開花期		着莢期		子実肥大期			成熟期		
8 月		9 月			10 月				
下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
基幹防除①	開花期通水	基幹防除②		基幹防除③		随時防除	○黄葉期	○落葉期	○成熟期
									収穫

雑草防除基準

除草体系

●基本処理（播種後～出芽前まで）

トレファノサイド粒剤2.5 4～6kg/10a	出芽～生育期 ポルトフロアブル 200～300ml/50～100ℓ/10a 2葉期～開花期 大豆バサグラン液剤 100～150ml/100ℓ/10a
トレファノサイド乳剤 200～300ml/100ℓ/10a	
エコトップP細粒剤 4～6kg/10a	
エコトップP乳剤 400～600ml/100ℓ/10a	

病害虫基準

種子消毒

紫斑病、茎疫病、苗立枯病、黒根腐病、白絹病、リゾクトニア根腐病、アブラムシ類、タネバエ、ネキリムシ類、フタスジヒメハムシ

クルーザーMAXX

乾燥種子1kg当たり 原液8ml

「基幹防除・随時防除」

粉剤体系

液剤体系

施肥・作業手順

施肥体系

耕起前全面散布

苦土石灰

100kg/10a
pH6～6.5を目標

砕土前全面散布

基肥
BB高度056号
(10-25-16)

20kg/10a

BB大豆一発N25
(25-13-13)

20～25kg/10a

第2回目中耕培土前

尿 素
(46-0-0)

5～10kg/10a

①額縁排水溝

②弾丸暗渠

③圃場内排水溝

④排水路へ連結

溝形状

35cm

30cm

⑤排水路

⑥排水路

⑦排水路

⑧排水路

⑨排水路

⑩排水路

⑪排水路

⑫排水路

⑬排水路

⑭排水路

⑮排水路

⑯排水路

⑰排水路

⑱排水路

⑲排水路

⑳排水路

㉑排水路

㉒排水路

㉓排水路

㉔排水路

㉕排水路

㉖排水路

㉗排水路

㉘排水路

㉙排水路

㉚排水路

㉛排水路

㉜排水路

㉝排水路

㉞排水路

㉟排水路

㊱排水路

㊲排水路

㊳排水路

㊴排水路

㊵排水路

㊶排水路

㊷排水路

㊸排水路

㊹排水路

㊺排水路

㊻排水路

㊼排水路

㊽排水路

㊾排水路

㊿排水路

病害虫防除は適期に

ハマキ虫

紫斑病

害虫

葉が巻き始めたらすぐに

紫斑病・茎疫病(葉焼病) (基幹防除①) 7月下旬 Zボルドー粉剤DL 3kg/10a (-)	ウコンノメイガ (基幹防除①) 7月下旬 ダントツH粉剤DL 4kg/10a (収穫7日前まで)	マメシツイガ・カメムシ・紫斑病 (基幹防除②) 8月中下旬 トライトレポン粉剤DL 3kg/10a (収穫14日前まで)	ハモシヨウ・フタスジヒメハムシ・カメムシ (基幹防除③) 9月上旬 トレポン粉剤DL 4kg/10a (収穫14日前まで)	フタスジヒメハムシ・カメムシ (随時防除) 9月中下旬 スタークル粉剤 3kg/10a (収穫7日前まで)
葉焼病・斑点細菌病 (基幹防除①) 7月下旬 フェスティバルC水和剤 600倍(水100～300L) (収穫7日前まで)	ウコンノメイガ (基幹防除①) 7月下旬 ブレバソフフロアブル 4000倍(水100～300L) (収穫7日前まで)	マメシツイガ・カメムシ・紫斑病 (基幹防除②) 8月中下旬 アミスタートレポンSE 1000倍(水100～400L) (収穫14日前まで)	マメシツイガ・フタスジヒメハムシ・カメムシ (基幹防除③) 9月上旬 トレポン乳剤 1000倍(水100～300L) (収穫14日前まで)	フタスジヒメハムシ・カメムシ (随時防除) 9月中下旬 スタークル液剤10 1000倍(水100～300L) (収穫7日前まで)

こんな圃場を目指しましょう!!

①額縁排水溝

②弾丸暗渠

③圃場内排水溝

④排水路へ連結

⑤排水路

⑥排水路

⑦排水路

⑧排水路

⑨排水路

⑩排水路

⑪排水路

⑫排水路

⑬排水路

⑭排水路

⑮排水路

⑯排水路

⑰排水路

⑱排水路

⑲排水路

⑳排水路

㉑排水路

㉒排水路

㉓排水路

㉔排水路

㉕排水路

㉖排水路

㉗排水路

㉘排水路

㉙排水路

㉚排水路

㉛排水路

㉜排水路

㉝排水路

㉞排水路

㉟排水路

㊱排水路

㊲排水路

㊳排水路

㊴排水路

㊵排水路

㊶排水路

㊷排水路

㊸排水路

㊹排水路

㊺排水路

㊻排水路

㊼排水路

㊽排水路

㊾排水路

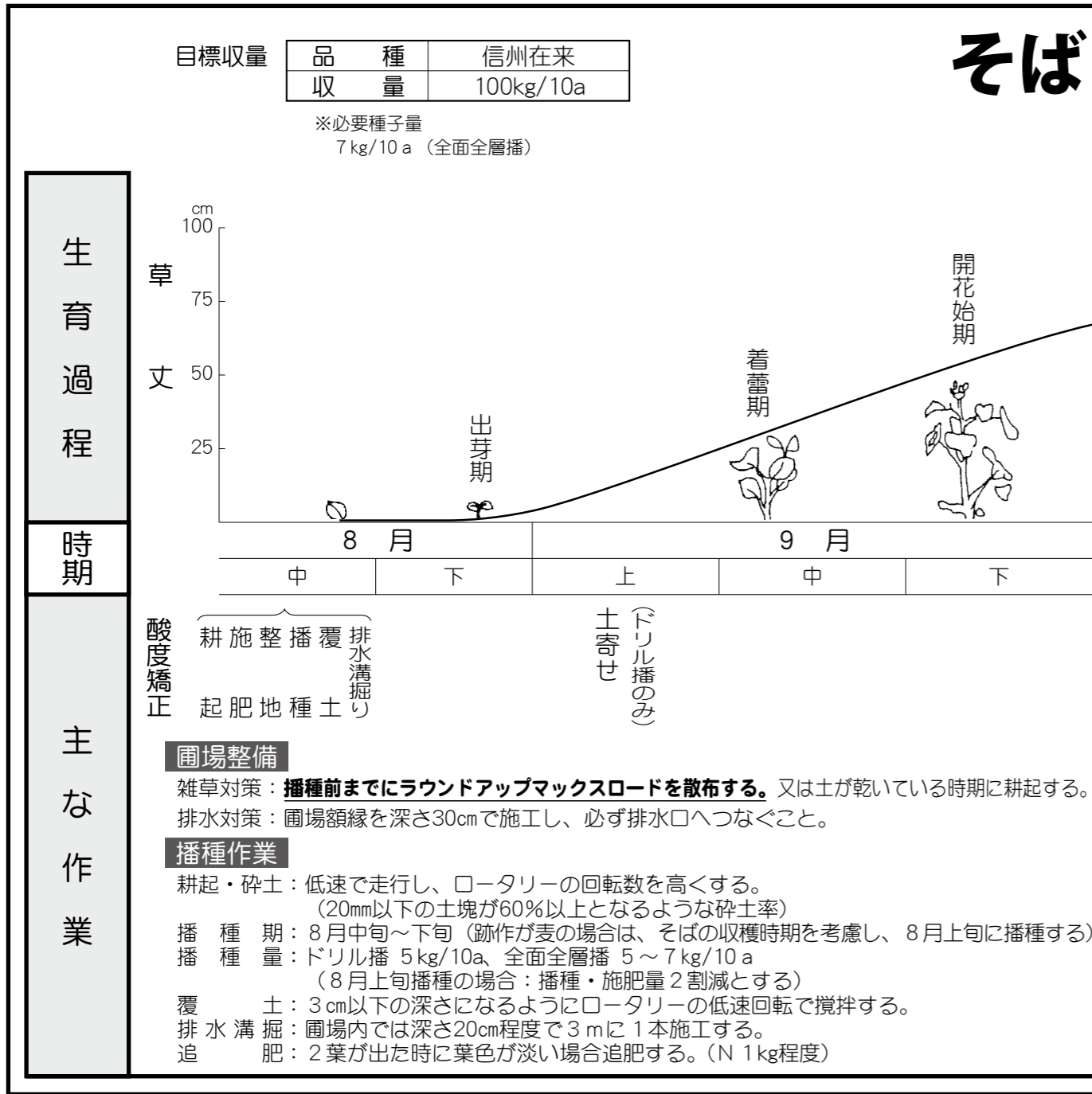
㊿排水路

(スコップを使ってキッチリと)

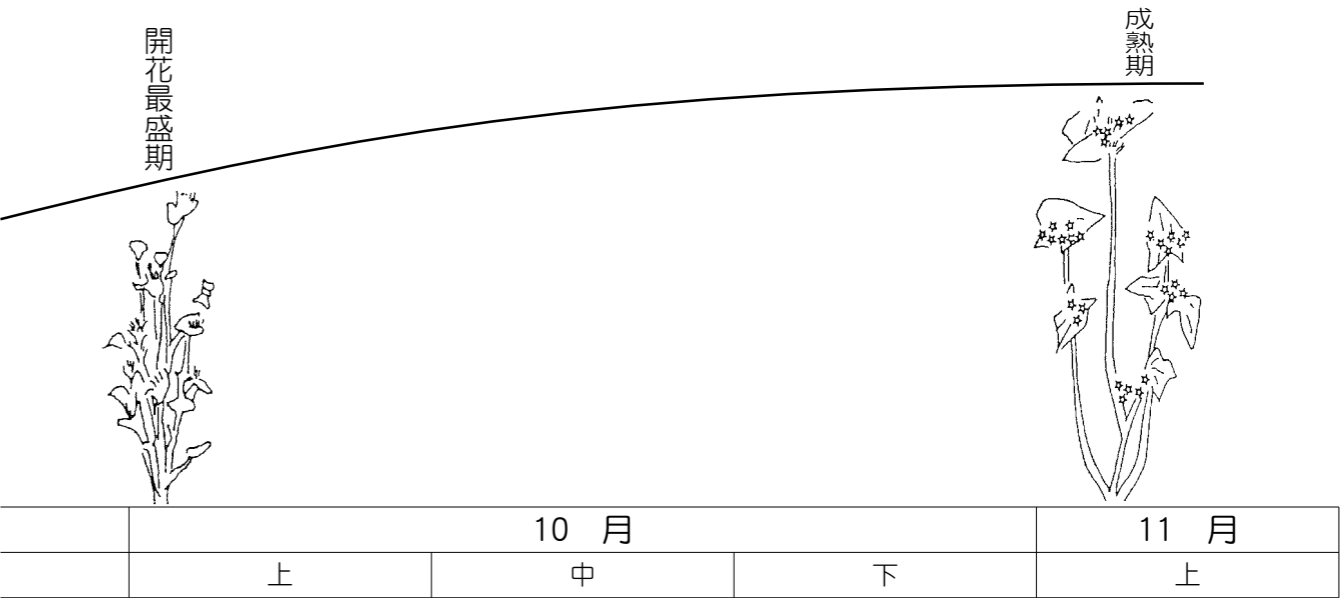
溝形状

35cm

30cm



栽培ごよみ



防 除

アワノメイガが発生したら、サブリナフロアブルを1,000倍で100ℓ/10a散布する。
ハスモンヨトウが発生したら、フェニックス顆粒水和剤を2000～6000倍で100～300ℓ/10a散布する。
※開花期間中の防除は訪花昆虫に影響があるので避ける。

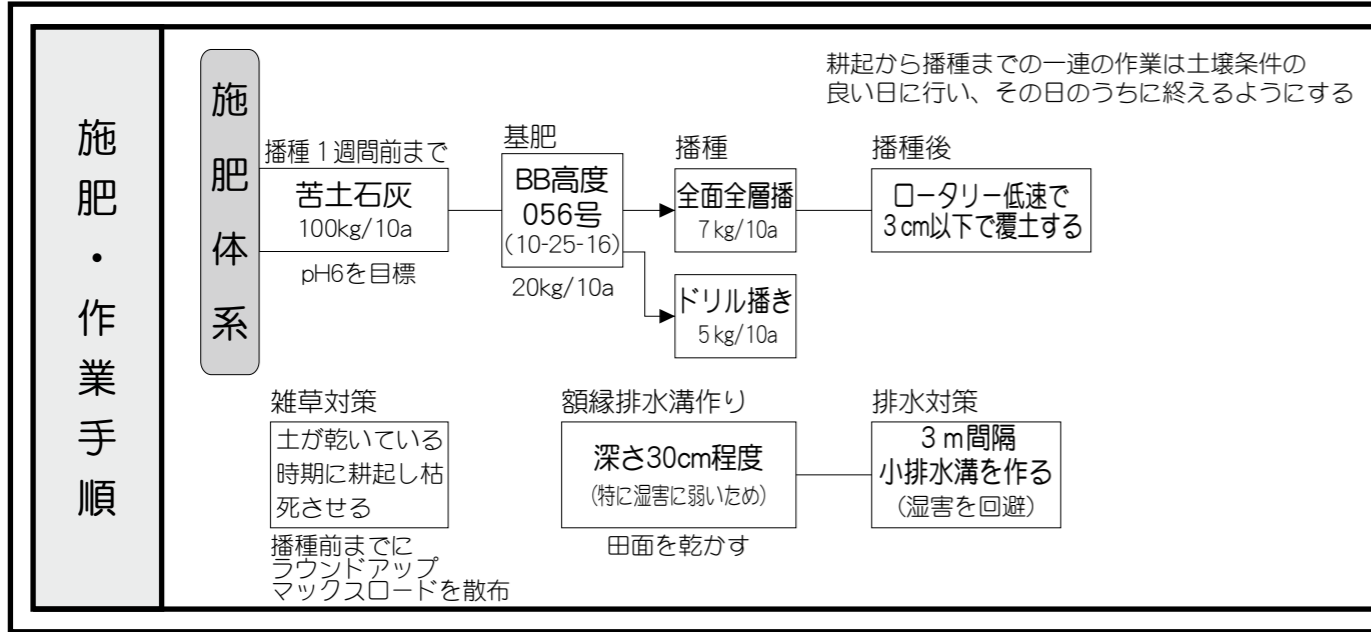
収 穫

刈り取り適期：子実の70～80％が黒化した頃。（コンバイン刈は子実の80～90％が黒化した頃）
刈り取り方法：手刈り、バインダー、汎用コンバイン（そば用網）

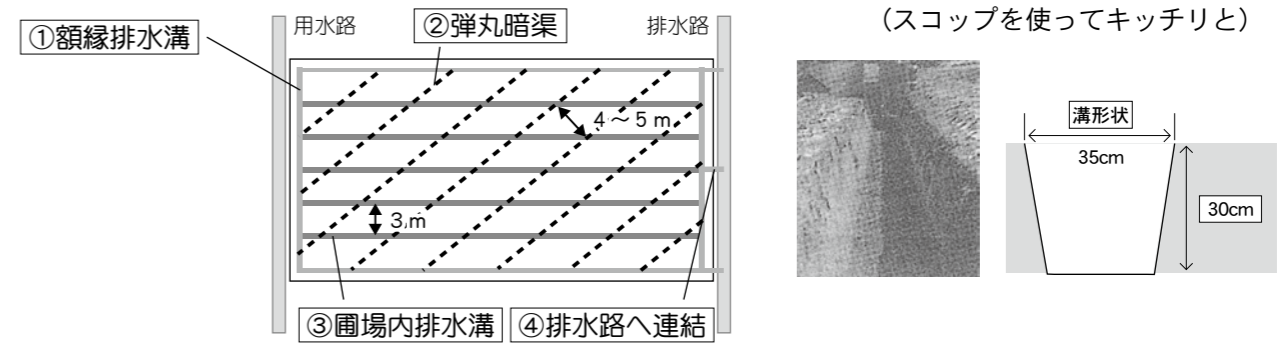
乾 燥

常温通風乾燥か除湿乾燥機を使用する。
加温する場合は40℃以下を目安とし、水分は16％以下とする。

収穫、乾燥、調製



こんな圃場を目指しましょう!!



イノシシ被害対策について

- 近年、能登地方でもイノシシ生息密度が増大し、ＪＡはくい管内においてもイノシシの圃場侵入被害が増加しています。
- イノシシ被害に遭った米は、獣の臭いが付着し出荷出来ません。
- 被害防止のために、または、被害に遭ってしまったら以下の点についてご理解をお願い致します。



【被害防止のために】－集落ぐるみの対策が重要－

- ① 農地の周囲に電気柵を設置する。
- ② 法面や河川敷、林縁部などの除草を徹底し、イノシシの隠れ場所となるような草地を減らす。
- ③ 圃場をよく見回りし、イノシシに「人がいるところ」という意識を植えつける。

【被害に遭ってしまったら】－まずはすぐに連絡－

- ① すぐにＪＡまたは農業共済へ連絡し、被害状況を確認（確認前に刈り取ると補償対象外）。
- ② 圃場全体が補償対象となった場合、稲は刈り取らず圃場内にすき込む。
- ③ 圃場の一部のみが補償対象となった場合、その部分はすき込むが、それ以外は収穫可能。
- ④ 収穫できた部分も臭いが付着している可能性があるため別調製し、他の圃場の米と一緒にしない。

電気柵 設置のポイント

イノシシ対策の中でも特に効果が高い電気柵ですが、以下のポイントを守って初めて、その効果が発揮されます。基本となるのは電線を張る高さです。

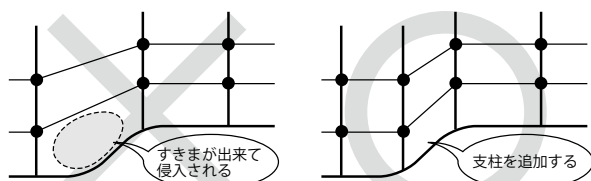
イノシシ用電気柵の基本

電線は２段に張る。上の段はイノシシがやや上を見るときの高さの位置。高さは４０ｃｍ、下の段は地面から２０ｃｍで、もぐりこもうとするときの鼻の高さ。ウリ坊とも兼用。



注意点 ①

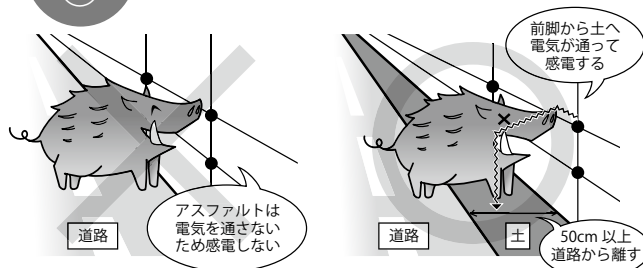
隙間を作らない



- ・ 電線は田から見て支柱の外側に張る。
- ・ 草への放電を防ぐため、電気柵周辺は除草する。

注意点 ②

柵は舗装道路から離す



電気柵設置についてはＪＡへご相談ください。

3月～10月 農作業スケジュール

能登^{やさしい}⑧③④①たんぼづくり運動では、高品質良食味米生産を基本としつつ、環境にやさしい農業技術定着や、消費者ニーズに対応した安全・安心な米づくりに取り組むことを運動の柱としています。

そこで、次ページからの農作業スケジュールでは、

- ① できることから『能登のやさしいたんぼづくり技術項目』を实践
- ② コシヒカリの化学窒素成分量を慣行から3割削減
- ③ 化学合成農薬成分を慣行から3割削減し、合計15成分以下

この3つのポイントをご理解いただき、独自性のある能登ならではの米づくりをみんなで目指しましょう。

※ ○成分 は、農薬の成分回数です。能登米では合計15成分以下の使用を目指します。
※ 同じ農薬であっても2回散布した場合は、化学合成農薬使用成分は2回となります。



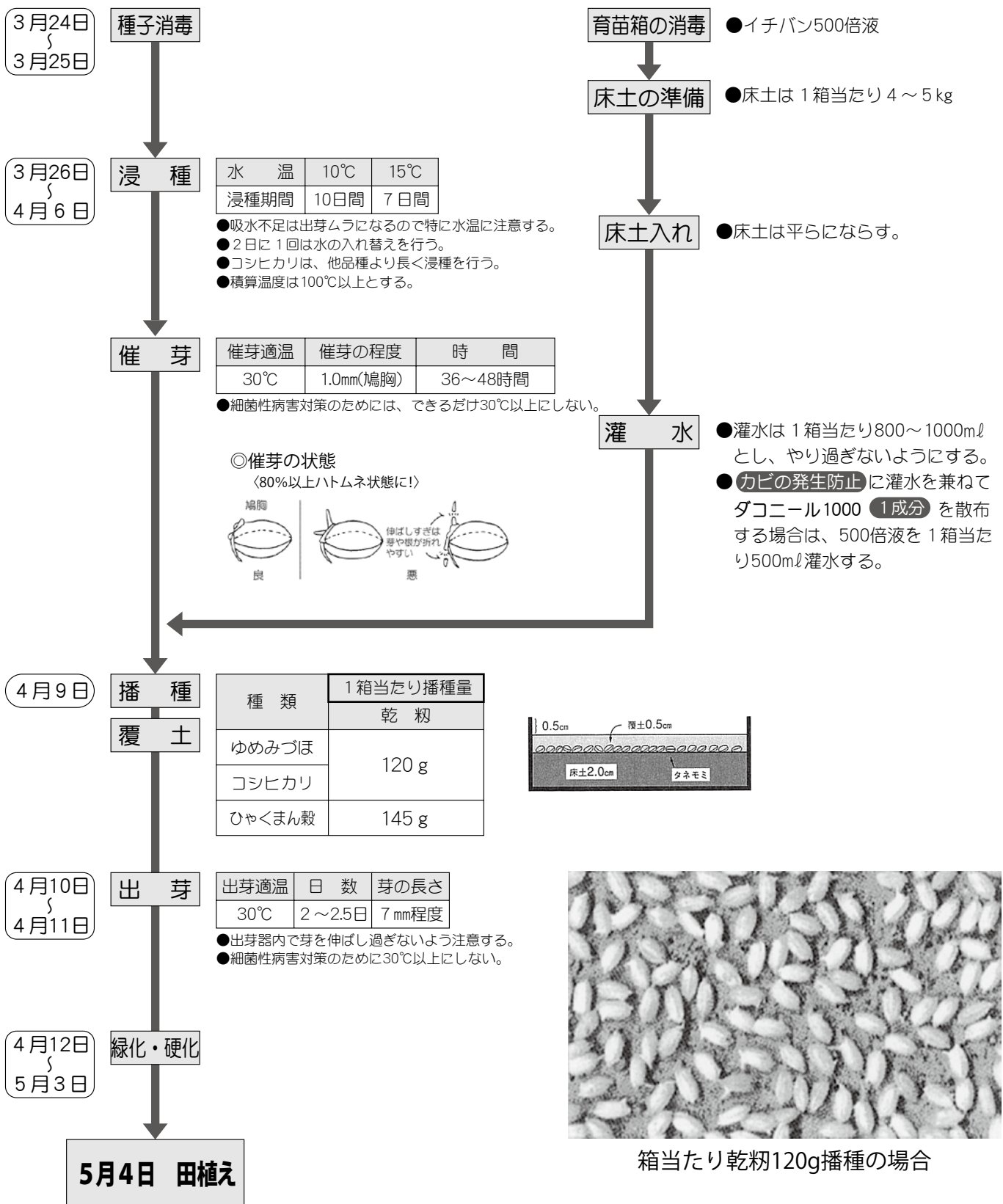
能登米生産者協議会
能登米振興協議会

※ 共通シンボルマークです。

3月 5月田植えに合わせた育苗作業をしましょう

うす播き、計画的な播種による、過剰生育の防止

作業手順のめやす



◎種子消毒

薬 剤 名		使用時期	希釈倍率 (水10ℓ当り薬量)	処理方法	浸漬時間	水 温
タフブロック 0成分	蒸気式育苗 器で催芽	催芽前	200倍 (50ml)	浸 漬	24～48時間	10～15℃
	浸漬で催芽	催芽時	200倍 (50ml)	浸 漬	24時間	30℃
テクリードCフロアブル 1成分		浸種前	200倍 (50ml)	浸 漬	24時間	10～15℃

※タフブロックは生物農薬ですので冷暗所で保管下さい。

種粉量に対する水量及び薬量

種粉重量 (kg)	5	10	15	20	50	100
水 量 (ℓ)	10	20	30	40	100	200
薬 量 (ml)	50	100	150	200	500	1000

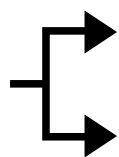
●10℃以下にならないよう対応する。

●樹脂製のラベルは字が消えるので木製の札を使用する。

※消毒後の廃液は河川等へ絶対に流さないで下さい。

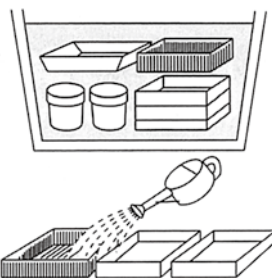
◎育苗箱の消毒

イチバン
500倍液
水100ℓに薬剤を
200ml 入れる



瞬間浸漬
液の中で箱をゆさぶる

ジョウロで散布



《農作業メモ》

令和8年 3月

1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

能登のやさしいたんぼづくり技術項目



温湯や生物農薬による
種子消毒

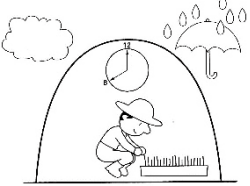
4月 健苗育成は温度管理と水管理が重要!!

6つの1か月対策のポイント

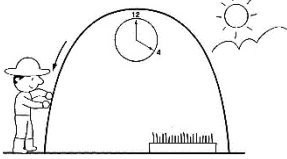
育苗日数は、1か月以内（20～30日間）

育苗初期（緑化期：3～4日間）【かん水を極力控える】

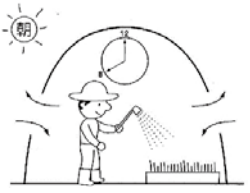
- 第1葉の先端が見えて、葉が緑色となり、苗の高さが3cm程度となった時点で緑化とし、直ちに被覆資材を取り外して下さい。
- 被覆資材のしわやヨレ、資材上部の水たまりは高温障害（葉焼け）の原因となります。

育苗初期（緑化期） （苗箱並べから3～4日間）	温度管理 （温度計は苗の高さ）	水管理
昼間:20～25℃ 夜間:15～20℃ 3～4日被覆（しや光のため）  （朝7～8時）土の乾燥を見て、必要なら少しかん水。	昼間:20～25℃ <ul style="list-style-type: none"> 晴れた日は高温（25℃以上）にならないよう換気する。 被覆資材が風でめくれないように注意。 夜間:15～20℃ <ul style="list-style-type: none"> 15℃を下回るときは十分に被覆し保温する。 霜注意報が出たときはストーブ等で加温。 	◎かん水は極力控える。 ・床土が極端に乾かない限りかん水しない。 ・過湿状態が続くと苗箱の温度が上がらず生育が遅れ、カビの発生を招く。 ・寒冷紗の上から水をやらない。 ◎覆土の持ち上がりがある場合は軽にかん水する。

育苗中期（硬化前期：8～10日間）【温度・湿度管理で病害防止】

硬化前期 （被覆除去8～10日間）	温度管理	水管理
昼間:15～20℃ 夜間:10～15℃  （夕方3～4時）ハウスを閉める	昼間:15～20℃ <ul style="list-style-type: none"> 晴れた日は朝から換気。（夜間の低温が予想されるときは、午後早めに閉める。） 換気する場合は、風が入らないよう風下側を開ける。 夜間:10～15℃ <ul style="list-style-type: none"> 15℃以下に冷え込むときは被覆し保温に努める。 	◎かん水は、床土の乾き具合を見て朝1回。 ◎夕方のかん水は控え、必要な場合は翌朝かん水する。 ◎雨や曇の日はかん水を控える。

育苗後期（硬化後期：田植前8～10日間）【外気に慣らして田植え準備】

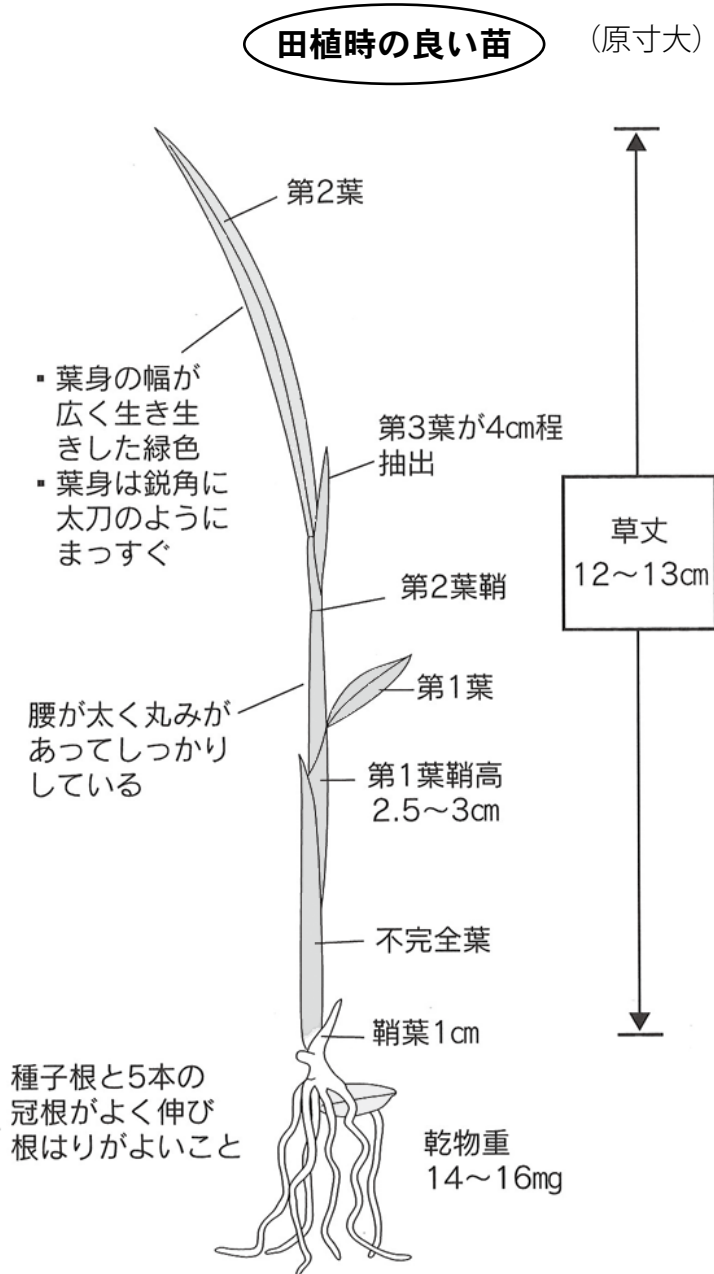
硬化後期 （田植前8～10日間）	温度管理	水管理
外気温にならす  （朝7～8時）今日は晴れそう→水やりと換気	昼間:15～20℃ <ul style="list-style-type: none"> 日中はハウスを換気し外気温にならす（順化）。温度が上がるときはハウスの腰部も開ける。 夜間:10～15℃ <ul style="list-style-type: none"> 田植え4～5日前からは夜間も換気する。 ただし極端に冷え込む日は保温に努める。 	◎毎朝たっぷり1回かん水する。 ◎苗箱の周辺部は乾きやすいので十分にかん水する。 ◎2回目のかん水が必要な場合は、午後3時までにはすませる。

初期病虫害防除（育苗箱施薬）

薬剤名	D r オリゼリディア箱粒剤 2成分 （ブイゲットフェルテラ粒剤 2成分 ）
散布時期	移植3日前～移植当日
施用量	1箱当り50g
散布方法	育苗箱の上から均一に散布
主な対象病虫害	いもち病、白葉枯病、イネミズソウムシ、イネドロオイムシ、フタオビコヤガ、ニカメイチュウ、イネツトムシ、ツマグロヨコバイ、ウンカ類、イネヒメハモグリバエ、イナゴ類 等

《農作業メモ》

令和 8 年 4 月



◎農道・畦畔除草

斑点米カメムシは4月から増殖を始めるため、4月中に除草をして雑草がない状態にすることで、その後の増殖を抑えます。

能登のやさしいたんぼづくり技術項目



**育苗箱施薬防除、
代かき後の止水管理**

1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	昭和の日
30	木	

5月

適切な初期管理で、うまい・きれいな米の第一歩

6つの1か月対策のポイント

中干し開始 田植え1か月後

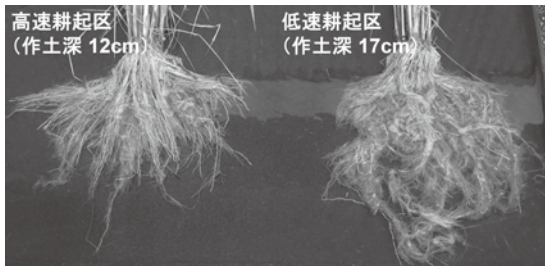
適正な基肥使用を!!

基肥 施用上の 注意点

- (1) 施用量は、地力に応じて加減してください。
- (2) 能登米は施用量が上限を超えた場合、慣行米となります。
(基肥の施用量にあたっては、能登米栽培こよみを参照ください。)
- (3) 基肥一発肥料は、代かき直前(全層施肥)または田植同時(側条施肥)で施用してください。
※基肥一発肥料の全層施肥の場合、田植までの日数が空くと、肥料の溶出と稲の生育に差が生じるので、**5日以上空けない**ようにしてください。

耕起・代かき

● 耕起の深さは15cm以上を目指す



耕起の際はトラクタの作業速度を落とし、ロータリー回転速度も低速にして、作土深15cm以上を確保する。

● 圃場を均平にする



田面が露出していると除草効果が落ち、また低い部分は薬害が出やすくなるので田面を均平にする。

● 代かきはねりすぎにならないように



トラクターによる代かきの場合は、枕地になる所はねりすぎないように注意する。
代かき時の水は少なくして、わらが浮かないようにする。

田 植 え

5月植え・細植・浅植を心がけましょう

- (1) 過剰生育や高温下での登熟を避けるため、**5月植え**を行う。
- (2) 過剰生育を抑えるため植付株数は**60株／坪**とする。(中山間地は70株)
- (3) 植付け本数は1株**3～4本**の細植えにする。植付け深さは**2～3cm**の浅植えにする。
- (4) 田植後5日間は、苗が水没しない程度の深水にする。

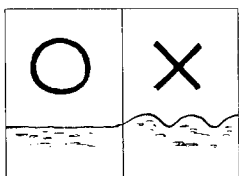
除草剤の使用にあたって

水田での除草剤を散布した後、農薬が土壌などに落ち着くまでの7日間は、落水しないでください。

7日間の止水管理は、農薬の効果を十分発揮させるとともに、周辺環境の保全に繋がります。

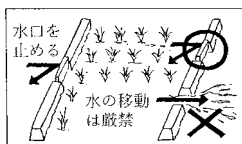
上手な使い方(除草効果を高めるため、あぜぬりをしっかりしましょう。)

● 圃場を均平にする



田面が露出していると除草効果が落ち、また低い部分は薬害が出やすくなるので田面を均平にする。

● 水の管理が重要なポイントです。

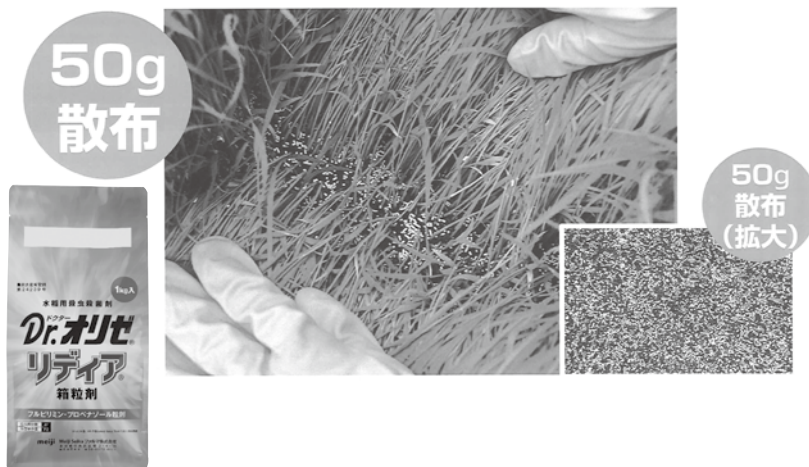


除草剤が水とともに流れないように散布前に水口、水止尻をとめておく。
畦畔からの漏水を防ぐ、初期除草剤の場合は3cm前後の水深を中期除草剤は4～5cm前後の水深を保つ。
散布後のかけ流しは絶対にしない。

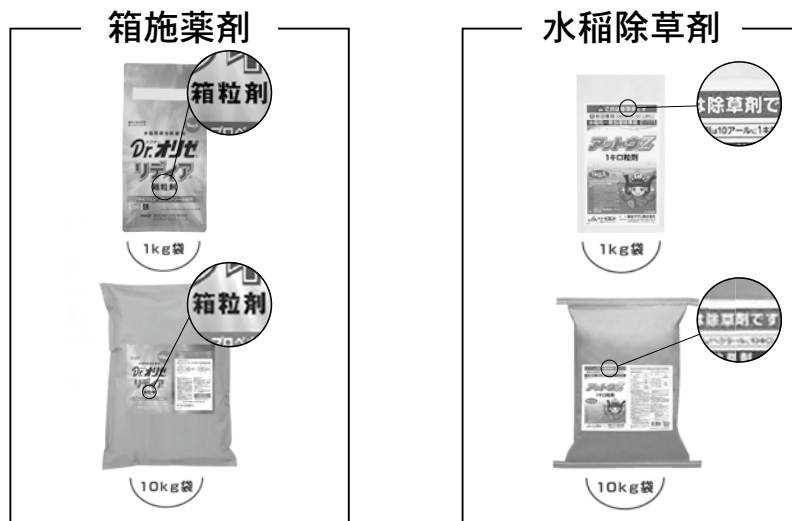


育苗箱施薬剤散布について

- 育苗箱施薬剤は育苗ハウス使用後、後作に野菜類を栽培する場合は、必ずハウス外にて散布を行ってください。
- 必ず1箱当たり50gの使用量を守りましょう。



育苗箱施薬剤と水稻除草剤の取り違いについて



箱施薬剤と水稻除草剤は、1kgもしくは10kgの紙袋、田植当日に使用するなどの共通点があるため間違いやすいことが考えられますので、ラベルに注意して使用してください。

田植後の管理

- 田植後4～5日間は、やや深水としその後は浅水管理とする。
- 生わら等による有害ガスの除去を図るため、中干しまでの好天時に2～3回の軽い田干しを繰り返すこと。(根ぐされ防止対策)

補植苗の処分

いもち病の発生源となるので早急に処分する。

能登のやさしいたんぼづくり技術項目



除草剤散布後の止水

《農作業メモ》

令和8年 5月

1	金	
2	土	
3	日	憲法記念日
4	月	みどりの日
5	火	こどもの日
6	水	振替休日
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

6月

田植え 1か月後から中干し開始

6つの1か月対策のポイント

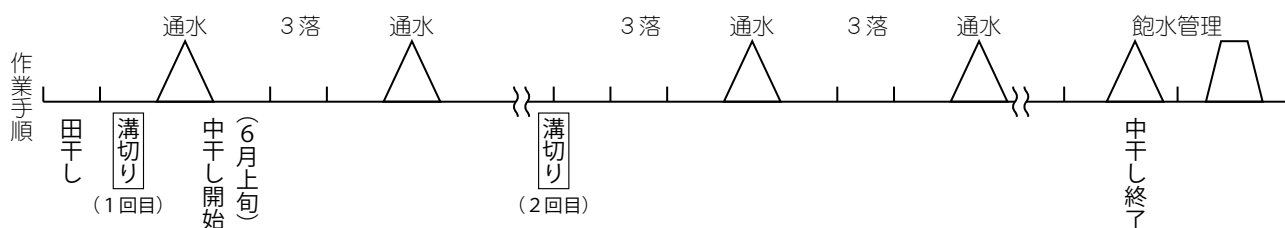
中干し期間 1か月間

中 干 し

中干しは根の健全化と、無効分げつを抑える大切な作業です。確実に実施しましょう。

- 中干しは14本/株程度が確保されたら開始する。
- 中干しの程度は、田面に「小ひび」が入るのを目安にし、湿田では程度を強める。
- 高温乾燥が続く場合は、落水期間を短くしたり、土壌に応じた水管理を行う。
- 中干しやその後の間断通水を完全実施するために溝切りを行う。

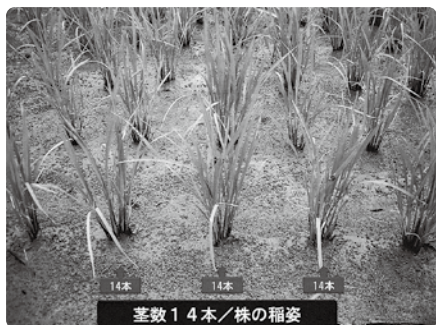
《中干しのイメージ（3日落水、1日通水）》



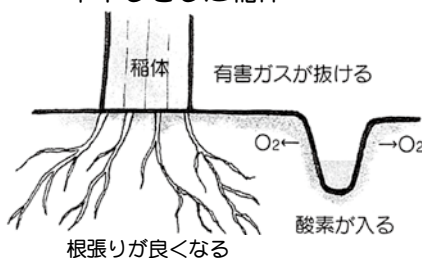
※乾田や地力の低い圃場では3日程度落水、1日通水。

※湿田や過繁茂になりやすい圃場では5日程度落水、1日通水。

※中干しの期間は早生で6月末まで、中生で7月上旬までとし、その後は飽水管理を行う。

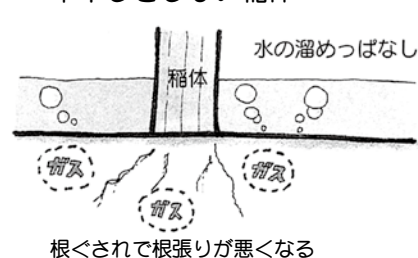


中干しをした稲体



- 水管理が良いため根が健全。
- 下葉の枯れ上りが少ない。
- 稲体がしっかりする

中干しをしない稲体



- 水管理が悪いため根ぐされを生じる。
- 下葉の枯れ上りが多い。
- 稲体が軟弱になる

溝 切 り

◎溝切りの方法

- 中干し開始直前あるいは中干し開始3日後を目安に行う。
- 溝切りは3～5m間隔に1本の割合を目安に行う。



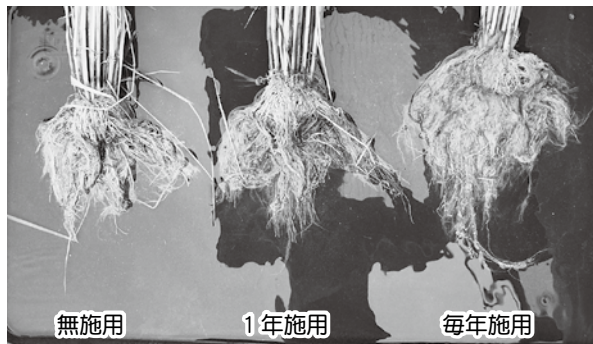
PKけいさんの施用

健全な稲体づくり、収量品質向上のために必ず施用しよう

施用量	施用時期
40kg／10 a	6月20日頃

〈PKけいさんの効果〉

- 高温・日照不足条件下における登熟向上
- 根張り促進 ○耐病性向上 ○耐倒伏性向上



毎年の施用で根張りが明らかに増加します。



エスアイ加里カリ投げくんの施用

(けい酸・加里の補給に)

施用量	施用時期
4kg／10 a	6月20日頃



畦畔・農道等の除草の徹底

斑点米カメムシや褐色粒の発生を防止しよう

◆カメムシ防除をかねた畦畔、除草等の3つのポイント

- ポイント1 畦畔・農道等の雑草は5～6月にかけて除草し、更に7月10日頃までに追加除草する。また、長く伸びた雑草を7月10日以降に刈り取るとカメムシを水田に追い込むので注意する。
- ポイント2 除草は、刈り取るか除草剤（ラウンドアップ マックスロード¹成分またはザクサ液剤¹成分または、サンフーロン¹成分）を散布する。
※畦畔除草剤も成分カウントの対象となります。
- ポイント3 休耕田は、除草対策を徹底し、カメムシの生息密度を下げる。

能登のやさしいたんぼづくり技術項目



**休耕田等の草刈り、
畦畔の機械除草**

《農作業メモ》

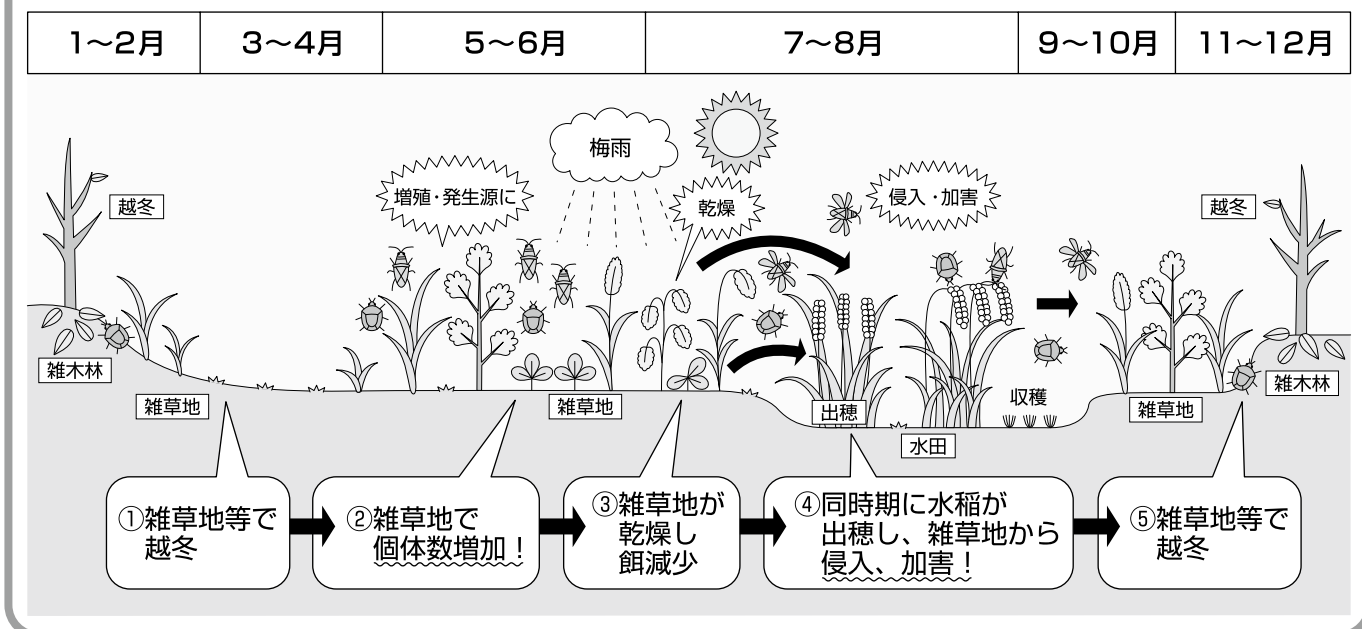
令和8年 6月

1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	

除草の徹底によるカメムシ対策について

斑点米の原因となるカメムシの防除のためには、殺虫剤による直接的な対策も欠かせませんが、生息場所や繁殖源となる雑草の防除によって発生する個体数自体を少なくしていくことが基本です。

斑点米カメムシ類の生活史



対策1

畦畔等雑草地の除草

(能登米づくり: 畦畔除草剤の使用は2回以内)

農道や畦畔等の雑草地は、カメムシの発生源および水田へ侵入する中継点となります。したがって、これらの除草を徹底し、草が無い状態をできるだけ長く保つことが大原則です。また、水稻出穂期頃の除草は、雑草地のカメムシを水田内へ追い込むほか、この時期までずっと雑草を放っておいても、雑草地自体の乾燥による餌の減少を受けて水田侵入が助長されるので、6月頃から出穂期頃まで、期間をとおして雑草を少なく維持しておくことが重要な対策となります。

対応

春先除草



6月除草



7月上旬仕上げ除草

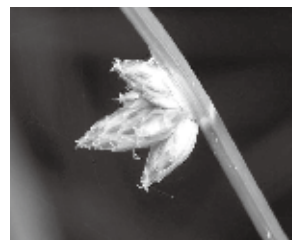


収穫前除草

対策2

水田内雑草の除草

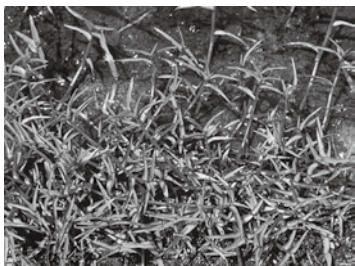


近年、ヒエやホタルイ等、水田内雑草がカメムシの発生源、誘引源となって斑点米被害を増加させることがわかってきました。これらの雑草が水田内に多く生えてしまった場合、雑草が穂をつける前に中後期除草剤により除草をしてください。





ホタルイの穂

カメムシの生態に基づいた雑草管理によって、斑点米被害を効果的に減らしていきましょう！

畦畔から侵入する雑草対策

雑 草 名			
	イボクサ	キシュウスズメノヒエ	アシカキ
			
	ツクサ科 一年生雑草	イネ科 多年生雑草	イネ科 多年生雑草
発生状況	<ul style="list-style-type: none"> ・代かき前に発生したものは、代かきによって茎が切断され、そこから増殖 ・その他、田植後、種子からの発生や畦畔からの侵入 		
防 除 方 法	収穫後	<ul style="list-style-type: none"> ・発生が見られる圃場 ラウンドアップマックスロード散布（雑草生育期） 	
	田植前	<ul style="list-style-type: none"> ・代かきを丁寧に行い、茎を土中に埋設 ・代かきを丁寧に行い、稈を土中に埋設 	
	本 田	<ul style="list-style-type: none"> ・テフリトリオンおよびシクロピリモレート（サイラ）、フロルピラウキシフェンベンジル（リンズコア）を含む一発除草剤を使用する。（アットウZ剤、ジャスタ剤、カチドキZ剤等） ※それでも発生が見られる圃場 ・ウィードコア1キロ粒剤散布 ・ロイアント乳剤散布 	<ul style="list-style-type: none"> ・トリアファモンを含む一発除草剤を使用する。（プライオリティ剤、ジャスタ剤、ポデーガードプロ剤等） ※それでも発生が見られる圃場 ・早めにクリンチャーを散布する （散布ではノビエ5葉期まで、1kg/10a散布ではノビエ4葉期まで。 EW：ノビエ6葉期まで。必ず展着剤を加用する。）
	畦畔	<ul style="list-style-type: none"> ・ラウンドアップマックスロード・ザクサ液剤・サンフーロン液剤・ロイアント乳剤 散布 	

中干し後発生する雑草

			クサネム	ヒレタゴボウ
雑 草 名				
防 除 方 法	本 田	発生前	テフリトリオンおよびシクロピリモレート（サイラ）、フロルピラウキシフェンベンジル（リンズコア）を含む一発除草剤を使用する。（ポデーガードプロ剤、アットウZ剤、ジャスタ剤、カチドキZ剤など）	フェンキノトリオンおよびピラクロニルを含む一発除草剤を使用する。（プライオリティ剤、アットウZ剤等）
		生育期	<ul style="list-style-type: none"> ・ウィードコア1キロ粒剤散布 ・ロイアント乳剤散布 	<ul style="list-style-type: none"> ・バサグラン剤散布 ・ロイアント乳剤散布

7月 適切な水管理と防除で高品質米生産を!!

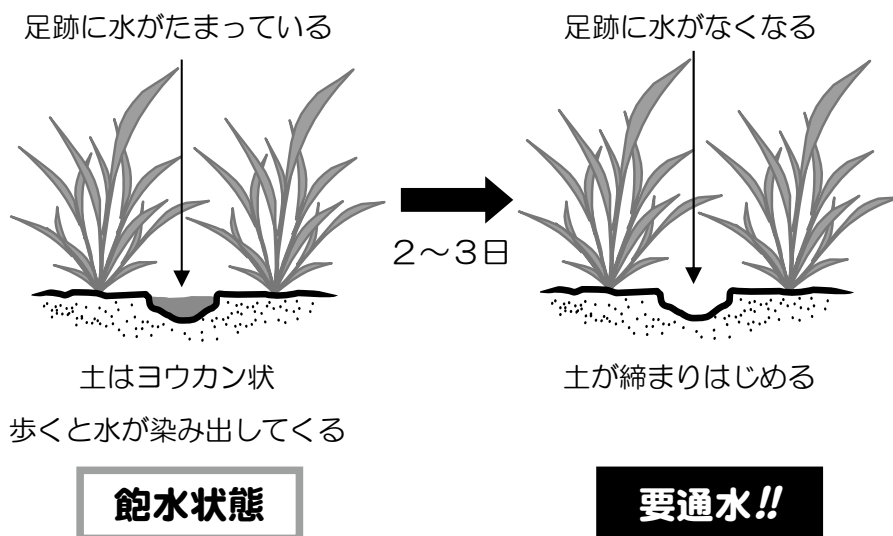
6つの1か月対策のポイント

飽水管理 1か月間〔中干し後から出穂まで〕

水 管 理 … 飽水管理で高品質化

●中干し終了後の水管理

- 中干し後から出穂3週間後まで **飽水管理** に努め、常に土壌に水分を与え乾き過ぎないようにする。
- この時期は稲体の水分蒸散量が最も多くなるので、特に飽水管理を徹底する。
- 台風等によるフェーン現象時には、入水し湛水状態を保つ。



【飽水管理とは…】

ほ場表面に水はないが、足を踏み入れると水が染み出てくるような水分状態を維持する水管理

仕上げ防除・追加除草の実施

※防除・除草時期の詳細については、「能登やさしい米づくり情報」で適時ご案内します。

稲こうじ・すみ黒穂病防除

対象病虫害	薬 剤 名	防 除 時 期	散布量又は薬量
稲こうじ病・すみ黒穂病	Z ボルドー粉剤 D L 0成分	出穂10日前まで	4 kg/10a

注意事項

- ①前年度、稲こうじ・すみ黒穂病の発生した圃場は必ず防除して下さい。
(3年間継続)
- ①稲こうじ菌・すみ黒穂病原菌が混入すると農産物検査で、規格外となります。



稲こうじ病

穂肥の施用

●穂肥施用時の注意点

○生育・地力に応じた施肥量、時期を判断

特にコシヒカリで茎数が多く葉色が濃い場合は、分施1回目の施肥量を減らし（あるいは施用しない）分施2回目は必ず施用して、乳白粒等の発生を軽減させることが必要です。

幼穂の確認方法

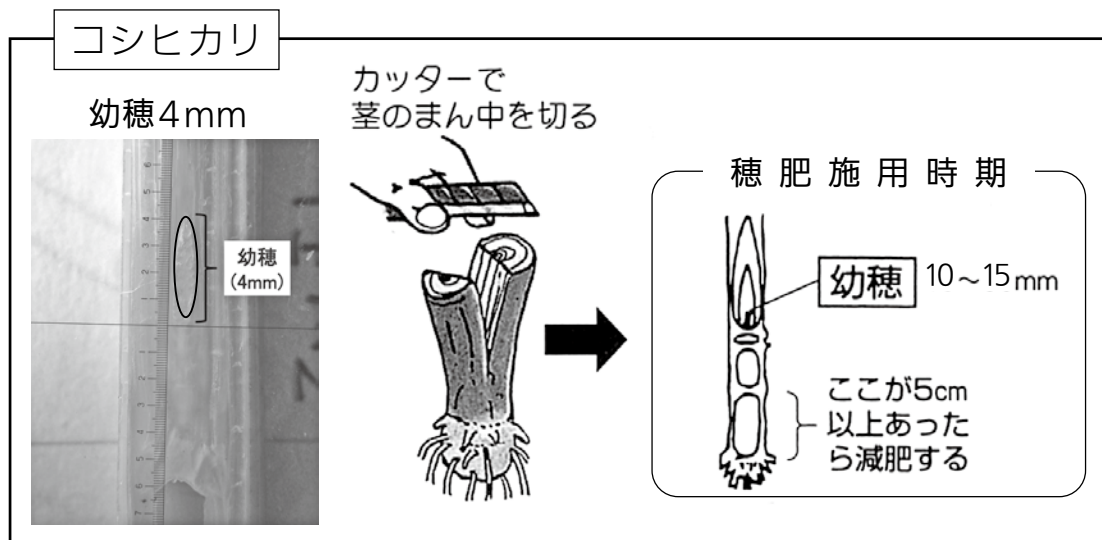
幼穂って何？

穂ができる時期は、出穂の30日前からです。この時期の穂は、白い綿状に見えます。この若い穂を幼穂と呼び、その長さを確認することで穂肥の適期を知ることができます。



確認方法

- (1) 一株の中の最長茎を抜き取る。（畦畔から1 m以上入り、3株以上が望ましい。）
- (2) 茎の中央をカッターで切る。
- (3) 幼穂の長さを測る。コシヒカリは10～15mmが1回目穂肥適期



<高温対策>追加穂肥（一発肥料＋追肥）

基肥一発肥料では基本的に追肥の必要はありませんが、高温登熟が予想される場合は、追加穂肥が必要です。

①近年の登熟期の高温による栄養凋落の防止

②収量の向上 のため、以下の判断に基づいて上乗せ追肥を検討しましょう。

判断時期の葉色をしっかりと見極めて、上乗せ追肥を実践して下さい。



施用時期	葉色	品種	肥料名	10aあたり施肥量
出穂7～10日前 (葉耳間長0～2cm)	5.0未満	ゆめみづぼ（早生）	追肥 5 5 0 号	7～10kg (N：1～1.5kg)
	4.0未満	コシヒカリ（中生）	能登みのり	7～10kg (N：1～1.5kg)
	4.0未満	ひゃくまん穀（晩生）	追肥 5 5 0 号	7～10kg (N：1～1.5kg)

※基肥一発に「穂肥重点型一発肥料」を施用した場合は、追加穂肥は不要です。

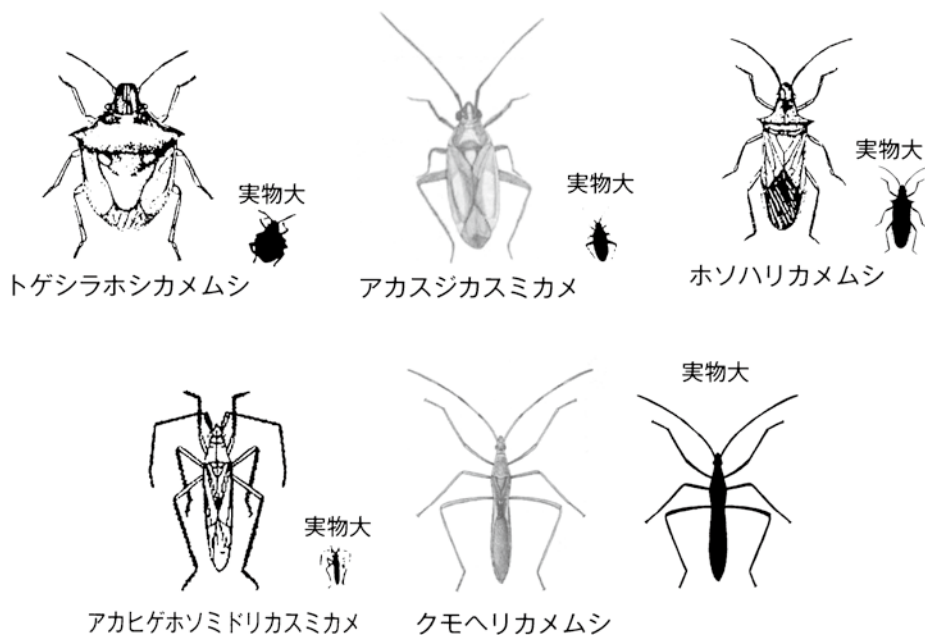
（BB有機入り能登コシー発DXや早生一発くんDXなど）

※能登米コシヒカリや特別栽培米の場合は、化学肥料窒素成分の基準量を超えないよう注意してください。

追加除草の実施

カメムシの生息密度を下げるため、追加除草を実施する。

○畦畔・農道等の雑草は7月上旬にもう1回、追加除草を行う。



1 1回目 :

2 2回目 :

3 3回目 :



※上記の散布時期は1例です。各地で推奨されている散布適期に従って散布して下さい。

《農作業メモ》

令和8年 7月

1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	海の日
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

能登のやさしいたんぼづくり技術項目



かかしの設置

8月

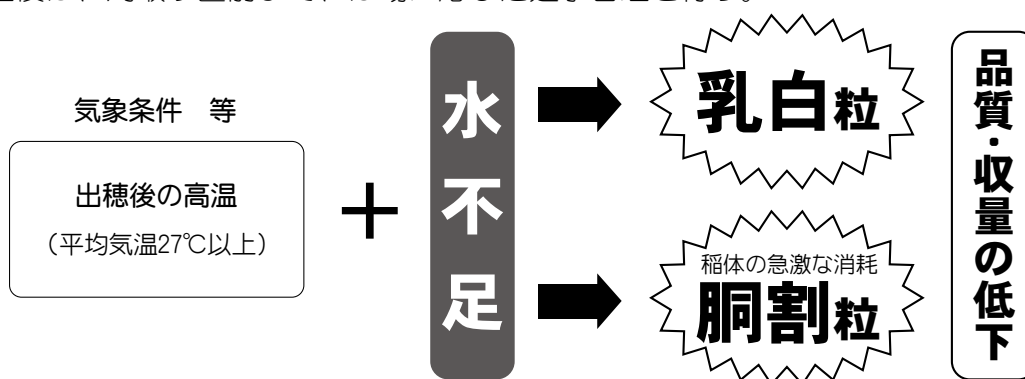
出穂後の水管理の徹底で登熟向上と事前準備を!!

6つの1か月
対策のポイント

出穂から刈り取り直前までの1か月以上
①乾かさない ②ずっと溜めない ③すぐ落とさない

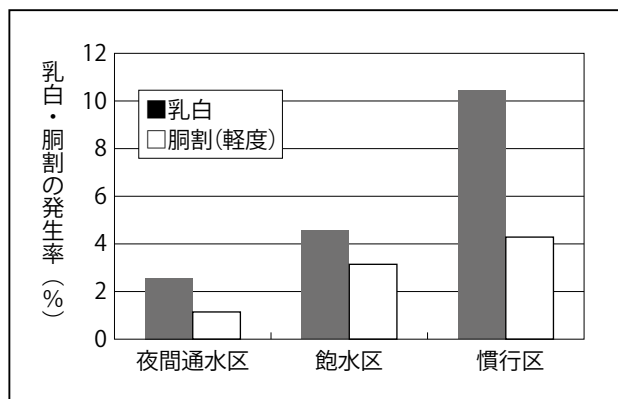
品質向上のための水管理

- 刈取り5日前まで、飽水管理を継続する。
- 台風等によるフェーン現象時には、事前に通水する。
- 高温時は可能な限り、夜間の通水に努める。
- 飽水管理後は、刈取り直前まで、ほ場に応じた通水管理を行う。



乳白粒・胴割粒の発生を防止するために、きめ細かな水管理に努めましょう!!

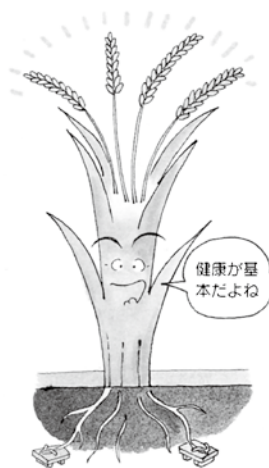
出穂後の水管理が品質に及ぼす影響 (石川農研)



高温年においては5日間隔の間断通水を行う慣行区に比べて、夜間通水により乳白粒や胴割粒の発生が抑えられる。

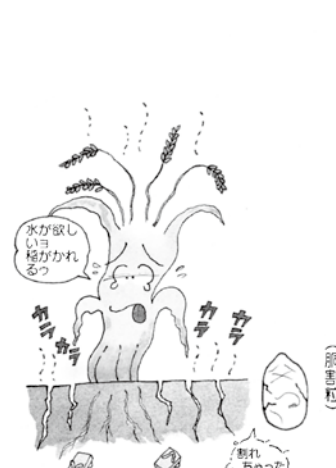
夜間通水を行えない場合でも、通水間隔を短くして土壌を常に飽水状態に維持すると、慣行区に比べて乳白粒や胴割粒の発生を抑えることができる。

飽水管理で良好な稲体



根が健全であり、登熟も良い。

水不足の稲体



根が不健全であり、乳白粒や着色粒が発生しやすい。また、早期落水で胴割粒が発生しやすい。

早すぎる落水は、米の収量・品質を低下させる

- ・落水の時期が早すぎると、イネの根の機能を早く弱め、稲全体の活力を急激に落とす。その結果、デンプンを作って穂に送る葉の働きを弱めて、籾の肥大が途中で止まることから、シイナやクズ米が多くなり、収量が低下する。又、胴割粒の発生をまねく。
- ・稲体の機能が低下すると、下葉の枯れ上がりが多くなり、着色粒の発生や各種の病害に対する抵抗力も弱くなる。

適期刈取りで品質向上

- 籾黄化率85～90%、籾水分25%以下を目安とする。
(但し、高温年の場合は80～85%)

籾黄化率と籾水分による目安

もみの黄変程度	刈り取り適期まで 【平 年】	刈り取り適期まで 【高温年】	籾水分 【目安】
30%黄変	18日～	15日～	30～25%
40%黄変	15日～16日後	12～13日後	
50%黄変	13日後	10日後	
60%黄変	10～11日後	7～8日後	
70%黄変	8日後	5日後	25～20%
80%黄変	5～6日後	2～3日後	
85%黄変	2～3日後	適 期	
90%黄変	適 期	—	20%未満

- 出穂後の日数での目安

ゆめみづほ	34～38日頃	コシヒカリ	37～42日頃
-------	---------	-------	---------

刈取り時期を外すと

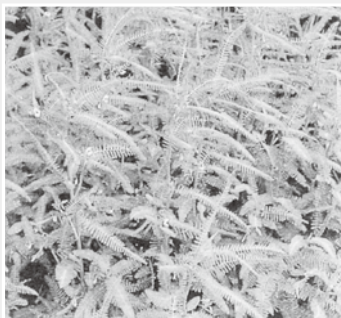
- 早刈り
(青米・未熟粒の混入多 → 品質食味低下)
(ぐず米多く、千粒重低下 → 収量低下)
- 刈り遅れ
(胴割れ、穂発芽、茶米の発生 → 品質低下)
(倒伏の助長 → 労力過多)

クサネムの抜取り作業について

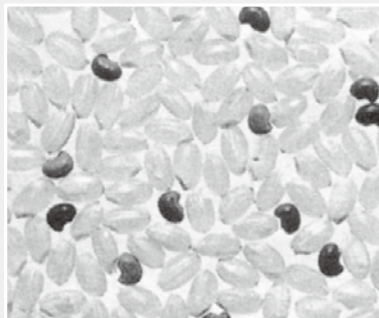
● 刈取前に圃場内のクサネムは必ず除去

クサネムの種子が混入すると、ライスグレーダーで取り除けないので異物混入で落等の原因となります。

▼ 花期、花は蝶形花



▼ 玄米に混入した種子、長さ約4mm



能登のやさしいたんぼづくり技術項目



無人へり防除・共同防除

《農作業メモ》

令和 8 年 8 月

1	土	
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	山の日
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

9月 適期収穫、適正な乾燥調製を!!

◆万全な仕上げ 6つのポイント

整粒歩合向上

粳すり機的能力に合わせ、
適正流量で流す

胴割米防止

仕上乾燥はゆっくりと行う
(毎時0.8%以下の乾減率が最適)

未熟粒防止

ライスグレーダーの網目は
1.85mm以上 (L網以上)

肌ズレ米防止

穀温が常温に戻ってから
粳すりをする

過乾燥米防止

仕上水分は14.5%~15.0%
とする

粳混入防止

粳すりをていねいに行う

乾 燥

- ・生粳は3時間以内に乾燥する。
- ・水分計の調整・点検は事前に行う。
- ・水分測定はこまめに行い、水分過多・過乾燥にならないよう14.5~15.0%に仕上げる。
(水分15%を超えたお米は、調製後の温度や湿度の変化によって、重量が相当量低下し、量目が欠量することがあります。また14%を下回るお米は、食味の低下や胴割につながります。)
- ・一旦17%程度の状態で5~8時間おいてから、14.5~15.0%に仕上げる2段乾燥を行う。
- ・急激乾燥や高温乾燥は胴割米の発生原因になるので注意する。

粳 摺 り

- ・肌ズレ米は、2度摺り・水分過多・粳温が高いときに発生し易くなるので注意する。
- ・粳摺り前の水分点検や機械の調整(ロール間隔・選別部)を行う。また、水分計の事前点検も必ず行う。特に、「もみ混入によるクレーム」が毎年発生していますので、粳すり機の使用前には、必ずゴムロールの摩耗具合を点検しましょう。
- ・ライスグレーダーの網目は1.85mm以上(L網以上)を使い、整粒歩合80%以上を目指しましょう。(※ひやくまん穀は1.9mm以上)

◆出荷前には栽培履歴簿と チェックシートの提出をお願いします

出荷

検 査 証 明 書		
令和8年産	水稻うるち玄米	荷造り、包装及び左記の事項を証明する。
銘 柄	石川県産 コシヒカリ	
正味重量規格	30kg	はくい農業協同組合
検 査 請 求 者 記 載 欄		
検査請求者	石川 太郎	
住 所	石川県〇〇△-△-△番地	
代 理 人	はくい農業協同組合	
住 所	羽咋市太田町と105番地	
生 産 地	石川県羽咋市または羽咋郡	
品 種 名	(コ シ ヒ カ リ)	

- ・包装は正しく行いましょう。しっかり縛らないと、破袋・荷崩れの原因になります。
- ・米袋の検査証明書に年産・品種・住所・氏名を必ず記入しましょう（上欄の記入例参照）。
- ・量目は紙袋重量を含め **30.5kg以上** にしましょう。
- ・異物が混入しないように十分注意する。
- ・ふるい下米（くず米）も含め全量JAに出荷しましょう。



① 両端を揃えて
※シート/レットは、ガラガラしている方が上になります。



② 3回折り曲げて線に合わせる



③ 両耳を線に合せて内側折る



④ 2回まわしてきつく縛る



⑤ シート/レットの挟み込み部分を出す



⑥ 7袋ずつ乗せる



⑦ 2・4・6段目は交互に向きをかえる



⑧ 1パレットは6段まで縦は垂直横は水平に

《農作業メモ》

令和8年 9月

1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	敬老の日
22	火	国民の休日
23	水	秋分の日
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	



お米の出荷は、全量JAへ

10月 土づくりは米づくりの第一歩!!

6つの1か月対策のポイント

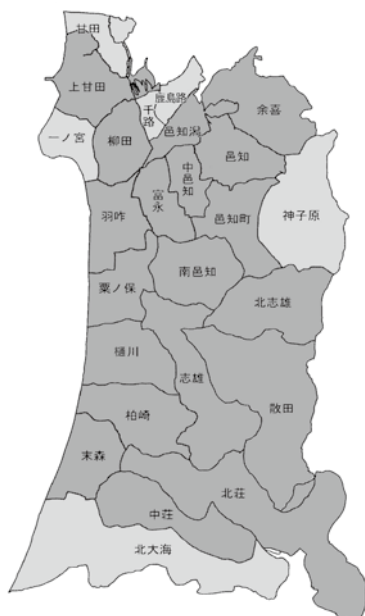
刈取後1ヵ月以内を目安とした土づくり（秋起こし）

「土づくりで気象変動に強い米づくり!!」

J Aはくい地区全域で土壌分析を実施した結果、全域で土壌の保肥力を高める腐植や、生育に重要なリン酸が不足しています。また、稲体を強くするために必要なケイ酸分は特に不足しています。これら不足成分を補うため、土づくり肥料等を施用し気象変動に強い米づくりを実践しましょう!!

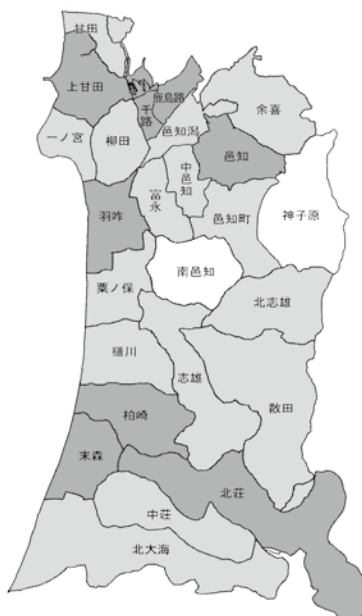
土壌分析の結果、良質米生産に重要な腐植・有効態珪酸・可給態リン酸が下記マップのとおり不足しています。

有効態ケイ酸



□ 十分な地域
□ やや不足している地域
■ 不足している地域

可給態リン酸



□ 十分な地域
□ やや不足している地域
■ 不足している地域

腐植



□ 十分な地域
□ やや不足している地域
■ 不足している地域

土づくりのため秋に施用し秋耕することで、不足成分を補いましょう。

	土 づ く り 肥 料
ケイ酸重点地区	BB能登にやさしい土づくり 45kg/10 a BBかがやき土アップ 60kg/10 a ケイカル 100kg/10 a、BB鉄腕ソイル60kg/10a
リン酸重点地区	BB能登にやさしい土づくり 45kg/10 a BBかがやき土アップ 60kg/10 a ようりん 80kg/10 a
腐植重点地区	BB田の恵 60kg/10 a

※腐植やケイ酸を増やすためには、稲わらの土壌還元が重要になります。
深耕・秋起こしを徹底し、稲わらの分解促進に努めましょう!



能登のやさしいたんぼづくり技術項目

稲わらのすき込み



稲わらは燃やさず土に返そう!!

土づくりのポイント

土づくり対策

(1) 有機物の還元・土づくり肥料の秋施用

- ①稲わらは燃やさず、腐熟を促進させるため刈り取り後は出来るだけ早く全量すき込む。
(10a分の稲わらは、堆肥 1 トンに相当します)
※稲わらの腐熟促進に、「アグリ革命」
2kg/10aを施用すると効果的です。
- ②土づくり肥料等の10a当たり施用の目安



肥 料 名	基本施用量	備 考
B B能登に やさしい土づくり (リン酸・ケイ酸・微量要素)	45kg	能登の土壤に適した成分を厳選して配合した土づくり肥料。15kg袋なので扱いやすい。
B Bかがやき土アップ (リン酸・ケイ酸)	60kg	リン酸・ケイ酸の配合に特化した低コスト肥料で、従来のケイ酸質肥料に比べ吸収利用率は2～3倍です。
B Bひやくまん馬力 (リン酸・ケイ酸・微量要素)	60kg	「ひやくまん穀」栽培に適した成分を厳選して配合した土づくり肥料です。
B B鉄腕ソイル (ケイ酸・鉄)	60kg	鉄分がガスわきを抑制し、ケイ酸により高温障害を予防する効果が期待できます。
B B 田の恵 (リン酸・ケイ酸・腐植酸)	60kg	腐植酸・リン酸・ケイ酸・苦土をバランスよく配合している省力施肥型水稻土づくり肥料
ようりん (リン酸・ケイ酸)	80kg	土壤の酸性をゆるやかに矯正する。根張りをよくし初期生育の促進、また有効分げつを多くする。健全な稲を育て多収の効果がある。
ケイカル (ケイ酸)	100kg	茎や葉がかたくなり、稲体が縦長しないで倒伏しにくくなる。下葉の枯れ上がりが少なくなり、登熟がよくなる。病害虫に対して強くなる。根ぐされ、秋落ちを防ぎます。

(2) 秋耕と排水対策

- ①有機物、土づくり肥料施用後、速やかに耕起する。
②稲わら等有機物の分解を促進するため、排水溝を設置し、ほ場内に水が溜まらないようにする。

環境に配慮して、稲わら等は燃やさないようにしましょう。

刈り取り後の雑草対策

〈耕種的防除〉 秋起しすることで、土中の根塊を土表に出し冬場の寒風にさらして枯死させる。

内 容	方 法
除草剤の施用	● 10月中に以下の除草剤を使用する。 10a当り ラウンドアップマックスロード 1成分 500mlを水50～100ℓに希釈し散布。 (少量散布では5～50ℓの水で希釈)

注意…刈り取り後の除草剤を散布すると翌年の成分数にカウントされます。

《農作業メモ》

令和 8 年 10月

1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	スポーツの日
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

次年度の品質・収量向上

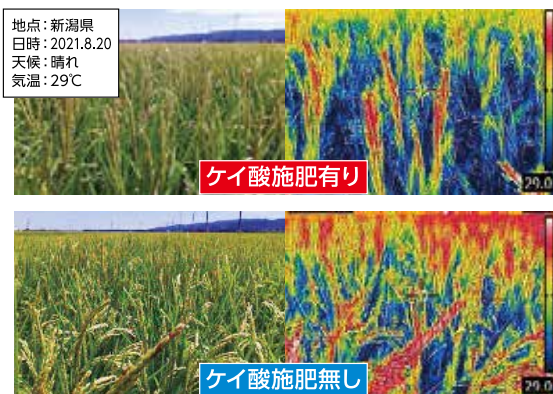
土づくり資材の施用

高温に強い稲体をつくるためには「**ケイ酸の補給**」が欠かせません！
土づくり資材の施用で不足しがちなケイ酸をしっかりと補いましょう！
また土づくり資材に含まれるアルカリ分には「**稲わらの分解を助ける効果**」もあります！秋起こしと併せて、土づくり資材の散布を行いましょう！

ケイ酸施用による効果

- ① 稲体の温度上昇を抑制
⇒ 稲体の温度が高いと乳白粒や白未熟粒の発生を助長します。ケイ酸の施用により気孔からの蒸散が促進され、稲体の体温上昇を抑制します。
- ② 葉いもち・虫害に強くなる
⇒ ケイ酸が葉の表皮組織に蓄積することで、病害虫に対する抵抗力が向上します。
- ③ 倒伏耐性が向上する
⇒ 稲体内でケイ酸化細胞が増加することで、茎葉や稈が強くなります。

ケイ酸施用による稲体温度の違い (32℃)



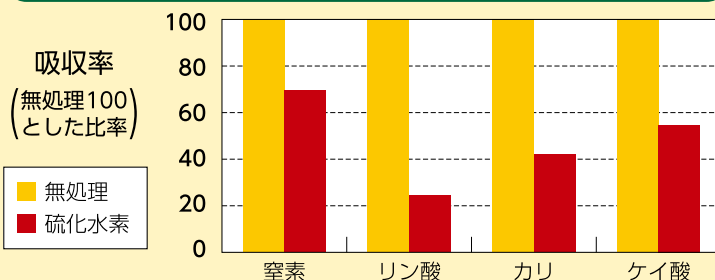
秋起こし

稲わらを放置し翌年春期に鋤き込むと、土壌内にガスを多く発生させる原因となり、稲の初期生育に悪影響を与えます。
秋起こしをしっかりと行い、秋期の間に稲わらの腐熟を進めましょう！

放置された稲わら



ガス(硫化水素)による養分吸収阻害



作業のポイント

① 稲刈り後、できるだけ早い時期に秋起こし！

有機物を分解する土壌微生物は気温が高い環境下で活動が活発になります。「稲刈り後1ヶ月以内」を目標に、遅くとも「10月中旬」までに秋起こしを行いましょう！

② ロータリーの回転は「ゆっくり」、深度は「浅く」！

車速は1.5～2.0km/h、深度は5cmを目安に。
秋起こしは「浅耕」、春起こしは「深耕」で！

に向けた土づくりの実施

ケイ酸が不足すると…

- ① 稲の茎が弱くなり、倒伏しやすくなります



稲の倒伏

- ② 病害虫の被害を受けやすくなります



葉もち病斑

ごま葉枯病

出典：石川県農林総合研究センター農業試験場 病害虫診断事例集

- ③ 受光体勢が悪くなることで光合成能力が低下し、品質や収量が低下します



白未熟粒

鉄分が不足すると…

硫化水素が発生することで、根腐れを引き起こし、生育不良（秋落ち）となります



ガスが発生する様子

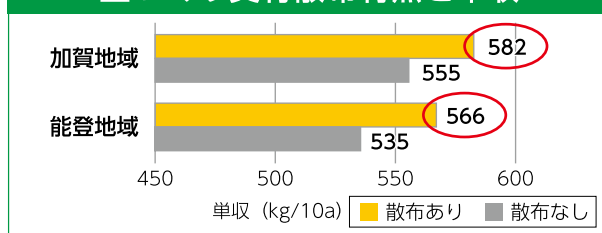


左：健全な根

右：根腐れた根

土づくりを実施することで単収が増加します！

土づくり資材散布有無と単収



秋起こし実施有無と単収



※ひゃくまん穀生産者大会2025資料抜粋

刈取後に土づくり資材を散布しましょう

能登にやさしい土づくり

けい酸が
米づくりを
助けます



N-P-K
0-5-0
苦土3 アルカリ31
ケイ酸23 その他微量元素

施肥量 45kg/10a

鉄腕ソイル

鉄が
ガスわきを
抑えます

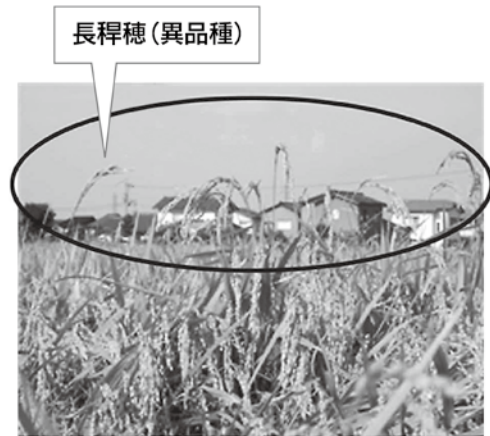


N-P-K
0-0-0
苦土1 マンガン0.5
ケイ酸20 鉄16.5
アルカリ34

施肥量 60kg/10a

漏生イネ対策 (品種変更予定のほ場)

移植された栽培水稻と、前年こぼれ落ちた籾の生育進度の差を利用した除草剤の体系処理と、耕種的な発生予防を総合的に実施しましょう。



ポイント1 「漏生イネの深度による発芽時期と期間」

籾の深度によって発芽時期が異なります

深度1cmの籾…代かき後7日から出始め、25日で全て出芽

深度3cmの籾…代かき後10日から出始め、40日で7割が出芽

深度5cmの籾…ほとんど出芽しない

ダラダラと長い期間
出芽します

ポイント2 「浅水代かきを2回実施」

代かきによって、地中で幼芽が伸びてきた個体と地表に生じている個体を埋没させる。

効果の有無は、損傷と埋没によるので、ていねいな作業と代かき回数を増やすと効果が大きい。

ポイント3 「除草剤を適期に体系処理」

出芽前から出芽始めまでに処理すると高い防除効果が期待できる。緑化が始まり1葉期を超えると効果がない。

出芽が一斉でなく、発生期間が40日間に及ぶため、初期剤＋一発剤＋中後期剤を用いた体系処理を行う。処理間隔は7～10日以内とし、この間の除草剤効果を持続させる。

田植え後1か月間の対策が必要です。

【対策1】

前作水稻収穫後、ただちに秋耕(10月中)し、こぼれた籾を土中に埋没させ、腐熟させる。(秋耕が遅れると、再生イネに着生する籾(2番籾)が登熟し、漏生籾増加につながる。)

[早期に秋耕が実施出来なかった場合]

耕起せずに石灰窒素50kg/10aを散布。散布後は、ほ場をなるべく乾かし3週間程度は耕起しない。次年度の水稲施肥Nを1kg/10a程度減らす。

【対策2】

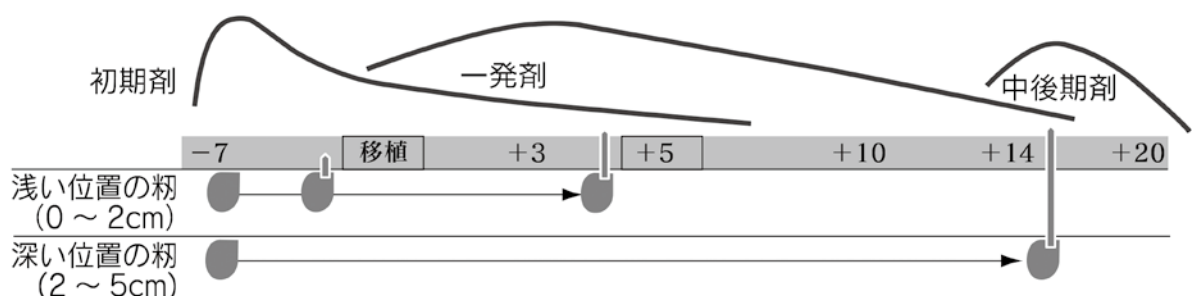
春の田植え前、2回代かきを実施
(代かき間隔を7日以上あけ、浅水代かきとする)

【対策3】

田植え直後(同時)に初期除草剤「マーシェット1キロ粒剤」または「ソルネット1キロ粒剤」を散布

※代かき直後にブタクロール剤(マーシェット)もしくは、プレチラクロール剤(ソルネット)を散布して7日間止め水とし、田植え後一発剤を散布する体系処理も効果的です(下図参照)

【多発ほ場での除草剤処理イメージ…田植え前処理体系】



コンバイン後方からの粃排出を少なくするには？

漏生イネの発生源として、2番穂の結実以外に、刈取り時のロスも考えられます。

コンバインによる収穫では、脱穀と選別をほぼ場内で刈りながら行うため、どうしても選別しきれなかった一部の健全な粃がほ場内に排出されてしまいます。

漏生イネ発生源を減らすだけでなく、せっかく実った粃の収穫ロスを減らす観点でも、下記の点に注意して刈取り作業を実施するよう心がけてください。

最大の要因

コンバイン内部の脱穀・選別部が詰まり、選別能力を超えて刈取りを進めると、後方のワラ排出部から、健全な粃が排出されてしまう！

じゃあ、どうすれば・・・？

ポイント1 濡れた状態で刈らない

- ・朝露や雨など、濡れた状態で刈ると、内部の選別部（図1）が詰まりやすくなります。
- ・選別部が詰まった状態で刈取りを続けると、選別能力が低下し、ワラ等と一緒に健全な粃が後ろから排出されやすくなります。
- ・「濡れモード」等が搭載されている機種では、上記のような条件のときには必ず選択するようにしてください。



ポイント2 走行スピードを上げすぎない

- ・「走行スピードが速い＝選別部にも高負荷がかかる」ため、稲が濡れている等で選別能力が低くなりやすい条件のときには、スピードを落とすことが重要です。
- ・走行スピード（＝刈取り量）に対し選別能力が低下している状態がゲージ（図2）（メーター部に示される「シーブ」等）に表示されている場合には、スピードを落として、選別が追いつくのを待ってください。
- ・上記のような条件のとき、エンジン回転数が落ちるとともに、刈取り量に対し選別能力が追いついていないことを示す警告音が鳴動する機能があります。その場合は、エンジン回転数が正常域に戻るまで、足を止めて（走行停止して刈取りをストップ）ください。



ポイント3 整備・清掃をきちんと実施する

- ・コンバインの中を開けて、「受網」や「揺動板」、「ストロラック」等、選別部の詰まりをこまめに清掃してください。
- ・ワラ排出部の受板（図3）を上下に調整できる機種では、取付位置を高い方に調整した方が健全な粃の排出が少なくなります。
- ・掃除口のフタが閉まっているかの確認はもちろん、粃の流れる各部のパッキンが劣化していないか等もチェックしてください。



水稻防除剤の登録内容

令和7年11月登録現在

薬 剤 名	成分数	適用病害虫	処理量	使用時期	使用方法	使用上のポイント
テクリードC フロアブル 能登米対応	1	いもち病、褐条病、ごま葉枯病、 苗立枯細菌病、苗立枯病（リゾー プス菌）、苗立枯病（トリコデル マ菌）、ばか苗病、もみ枯細菌病	200倍	浸種前	24時間種子 浸漬	
タフブロック 能登米対応	0	褐条病、ばか苗病、いもち 病、苗立枯細菌病、もみ枯細菌 病、苗立枯病（フザリウム菌、 リゾープス菌、トリコデルマ菌）	200倍	催芽時	24時間種子 浸漬	
ダコニール1000 能登米対応	1	苗立枯病（リゾープス菌）	500～1000倍	播種時～緑化期	育苗箱1箱 当り0.5ℓ灌注	但し、播種14 日後まで
Dr. オリゼリディア 箱粒剤 能登米対応	2	いもち病、白葉枯病、イネミズゾ ウムシ、イネドロオイムシ、ツマ グロヨコバイ、ニカメイチュウ、 イネヒメハモグリバエ、イネカラ バエ、フタオビコヤガ、ウンカ 類、イナゴ類、イネツトムシ	50g/1箱 （高密度播種の 場合は50g～ 100g/1箱）	移植3日前～移 植当日	育苗箱の上 から均一に 散布する	
ファーストオリゼ リディア粒剤	2	いもち病、もみ枯細菌病、白葉枯 病、イネミズゾウムシ、イネドロオ イムシ、ウンカ類、ツマグロヨコバ イ、イナゴ類、フタオビコヤガ、ニ カメイチュウ、イネツトムシ	50g/1箱 （高密度播種の 場合は50g～ 100g/1箱）	播種前	育苗箱の床 土に均一に 混和する	
		いもち病、もみ枯細菌病、穂枯れ （ごま葉枯病菌）、白葉枯病、イ ネミズゾウムシ、イネドロオイム シ、ウンカ類、ツマグロヨコバ イ、イナゴ類、フタオビコヤガ、 ニカメイチュウ、イネツトムシ		播種時（覆土前）	育苗箱の床 土に均一に 散布する	
ブーンレパード箱 粒剤 能登米対応	3	いもち病、紋枯病、イネミズゾウ ムシ、イネドロオイムシ、ニカメ イチユウ、フタオビコヤガ、イネ ツトムシ、コブノメイガ	50g/1箱 （高密度播種の 場合は50g～ 100g/1箱）	播種時（覆土前） ～移植当日	育苗箱の上 から均一に 散布する	
		白葉枯病、内穎褐変病、穂枯れ （ごま葉枯病菌）、もみ枯細菌 病、ツマグロヨコバイ、イナゴ類		移植当日		
トレボン粒剤 能登米対応	1	イナゴ類、ウンカ類、イネゾウ ムシ、イネミズゾウムシ、イネ ドロオイムシ、イネヒメハモグ リバエ、ツマグロヨコバイ	2～3kg /10a	収穫21日前まで	散布	
ビームトレモンセ レン粉剤DL 能登米対応	3	いもち病、紋枯れ病、ウン カ類、カメムシ類、コブノ メイガ、ツマグロヨコバイ	3～4kg	収穫21日前まで	散布	
		穂枯れ（ごま葉枯病菌）、 イネツトムシ	4kg			
ラブサイドキラッ プ粉剤DL 能登米対応	2	いもち病、ウンカ類、カメムシ類	3～4kg /10a	収穫14日前まで	散布	
キラップ粉剤DL 能登米対応	1	ウンカ類、カメムシ類、イ ネドロオイムシ、イナゴ類	3～4kg /10a	収穫14日前まで	散布	
ワイドパンチ豆つぶ 能登米対応	2	いもち病、紋枯病、穂枯れ、ウンカ 類、カメムシ類、墨黒穂病、稲こうじ病	250g/10a	収穫35日前まで	散布	（穂いもちの防除） 出穂10～12日前散布

薬 剤 名	成分数	適用病害虫	処理量	使用時期	使用方法	使用上のポイント
イモチエース スタークル粒剤	2	いもち病、穂枯れ(ごま葉枯病菌)、紋枯病、ツマグロヨコバイ、フタオビコヤガ、ウンカ類、カメムシ類、変色米(アルタナリア菌、カーブラリア菌)、墨黒穂病	3kg/10a	収穫35日前まで	散布	(穂いもちの防除) 出穂10~12日前散布
キラップ粒剤 能登米対応	1	ウンカ類、カメムシ類	3kg/10a	収穫14日前まで	湛水散布	
ビームエイトトレ ボンゾル 能登米対応	2	いもち病、ウンカ類、ツマ グロヨコバイ、カメムシ類	650倍	収穫14日前まで	散布	
		いもち病、ウンカ類、カ メムシ類	5 倍		無人航空機 による散布	
バリダシン液剤 5 能登米対応	0	紋枯病、疑似紋枯症(赤色菌 核病菌、褐色菌核病菌、褐色 紋枯病菌)、もみ枯細菌病	1000倍 希釈量 60~150L/10a	収穫14日前まで	散布	
キラップフロアブル 能登米対応	1	ウンカ類、カメムシ類	1000~2000倍 希釈量 60~200L/10a	収穫14日前まで	散布	
タチガレエースM 粉剤 能登米対応	2	苗立枯病(ピシウム菌、 フザリウム菌)、ムレ苗 防止、根の生育促進	6~8g/ 1 箱	播種前	育苗箱土壌に 均一に混和	1 回のみの使用
タチガレエースM 液剤 能登米対応	2	苗立枯病(ピシウム菌、フザリ ウム菌)、ムレ苗防止、根の生 育促進、移植時の活着促進	500~1000倍 (500ml/ 1 箱)	播種時 発芽後	土壌灌注	1 回のみの使用
トレボン粉剤DL 能登米対応	1	イナゴ類、ウンカ類、カメムシ類、 アザミウマ類、イネミズゾウムシ成 虫、イネドロオイムシ、コブノメイ ガ、ニカメイチュウ、ツマグロヨコバイ	3~4kg /10a	収穫 7 日前まで	散布	
		イネヒメハモグリバエ、フタオビコヤガ	3kg/10a			
		イネツトムシ	4kg/10a			
エクシード粉剤DL 能登米対応	1	ウンカ類、ツマグロヨコ バイ、カメムシ類	3kg/10a	収穫 7 日前まで	散布	
エクシードフロアブル 能登米対応	1	イナゴ類、ウンカ類、ツ マグロヨコバイ、カメム シ類	2000倍 希釈量 60~150L/10a	収穫 7 日前まで	散布	
モンセレン粉剤DL 能登米対応	1	紋枯病	3~4kg /10a	収穫21日前まで	散布	
ブラシン粉剤DL 能登米対応	2	いもち病、ごま葉枯病、穂枯れ(ごま 葉枯病菌、すじ葉枯病菌)、変色米 (カーブラリア菌、エピコッカム菌)	3~4kg /10a	収穫 7 日前まで	散布	
		内穎褐変病、稲こうじ病、もみ枯細菌病	4kg/10a			
Z ボルドー粉剤DL 能登米対応	0	稲こうじ病	3~4kg/10a	出穂10日前まで	散布	
		墨黒穂病	4kg/10a			
モンガリット粒剤 能登米対応	1	紋枯病、疑似紋枯症(褐色紋枯病菌、 赤色菌核病菌、灰色菌核病菌、褐色菌 核病菌)、稲こうじ病、墨黒穂病	3~4kg /10a	収穫30日前まで	湛水散布	
		穂枯れ(ごま葉枯病菌、すじ葉枯病菌)	4kg/10a			

※農薬は使用前に必ず登録内容・使用方法・注意事項などラベルを確認の上、お使い下さい。

本田除草剤の登録内容

〈初期除草剤〉

令和7年11月登録現在

除草剤名	成分数	成 分	処理量/10a	使用時期	使用方法	適用雑草
マーシエット 1キロ粒剤 能登米対応	1	ブタクロール：10.0	1 kg	植代後～移植前7日 または、移植直後～ ノビエ1葉期 但し、移植後30日まで 田植え同時可能	湛水散布	水田一年生雑草、 マツバイ、ホタル イ、ミズガヤツ リ、ヘラオモダカ
ベクサーフロアブル 能登米対応	1	ペントキサゾン：2.9	500ml	植代後～移植前7日 または、移植直後～ ノビエ発生始期 但し、移植後30日まで 田植え同時可能	原液湛水散 布又は水口 施用	水田一年生雑草 マツバイ
クラール1キロ粒剤 能登米対応	2	ジメタメトリン：0.3 ブタクロール：7.5	1 kg	植代後～移植7日前ま たは移植直後～ノビエ 1.5葉期 但し、移植後30日まで 田植え同時可能	湛水散布又 は無人航空 機による散 布	水田一年生雑草、 マツバイ、ホタル イ、ミズガヤツ リ、ヘラオモダ カ、アオミドロ・ 藻類による表層は く離
かねつぐ 1キロ粒剤 能登米対応	2	シクロスルフアムロン：0.4 プレチラクロール：4.0	1 kg	移植直後～ノビエ1.5 葉期 但し、移植後30日まで 田植え同時可能	湛水散布	水田一年生雑草、 マツバイ、ホタル イ、ウリカフ、ミ ズガヤツリ、ヘラ オモダカ、ヒルム シロ、クログワ イ、オモダカ、ア オミドロ・藻類に よる表層はく離
クリアホープ フロアブル	2	ペントキサゾン：4.0 ACN：18.0	500ml	植代後～移植前7日又は 移植直後～ノビエ1葉期 但し、移植後30日まで 田植え同時可能	原液湛水散 布又は水口 施用	一年生雑草及び、マ ツバイ、ホタルイ、 ヘラオモダカ、ミズ カヤツリ、アオミド ロ・藻類による表層 はく離

〈一発除草剤〉

除草剤名	成分数	成 分	処理量/10a	使用時期	使用方法	適 用 雑 草
プライオリティ 1キロ粒剤 (直播登録) 能登米対応	2	トリアファモン：0.5 フェンキナトリオン：3.0	1 kg	移植直後～ノビエ 3.5葉期、但し移植 後30日まで 田植え同時可能	湛水散布	一年生雑草、多年生イネ科 雑草、ウリカフ、オモダ カ、クログワイ、コウキヤ ガウ、セリ、ヒルムシロ、 ヘラオモダカ、ホタルイ、 マツバイ、ミズガヤツリ
				(直播登録あり) 播種直後～ノビエ 3.5葉期、但し収穫 90日前まで		一年生雑草、ウリカフ、セ リ、ヒルムシロ、ヘラオモ ダカ、ホタルイ、マツバ イ、ミズガヤツリ
				(直播登録あり) 播種時	播種同時 散布機で 施用	一年生雑草、ウリカフ、セ リ、ヒルムシロ、ヘラオモ ダカ、ホタルイ、マツバ イ、ミズガヤツリ

除草剤名	成分数	成分	処理量/10a	使用時期	使用方法	適用雑草
カチドキZ 1キロ粒剤 能登米対応	2	プロピリスルフロン：0.9 フロルピラウキシフェン ベンジル：0.5	1 kg	移植直後～ノビエ 3葉期、但し移植 後30日まで 田植え同時可能	湛水散布 又は無人 航空機に よる散布	一年生雑草、多年生広葉雑 草、アオミドロ・藻類によ る表層はく離
カチドキZ楽粒 能登米対応	2	プロピリスルフロン：3.6 フロルピラウキシフェン ベンジル：2.0	250g	移植後3日～ノビエ3葉 期、但し移植後30日まで	湛水散布、 湛水周縁散 布、水口施 用又は無人 航空機によ る散布	一年生雑草、マツバイ、ホ タルイ、ウリカワ、ミズガ ヤツリ、ヒルムシロ、セ リ、オモダカ、クログワ イ、コウキヤガラ
ゼータプラス (直播登録) 能登米対応	2	フェンキナトリオン：3.0 プロピリスルフロン：0.9	1 kg	移植直後～ノビエ 4葉期、但し収穫 60日前まで 田植え同時可能	湛水散布 又は無人 航空機に よる散布	一年生雑草、多年生広葉雑 草、エゾノサヤカグサ
				(直播登録あり) 稲1葉期～ノビエ 4葉期 但し、収穫 60日前まで		一年生雑草、マツバイ、ホ タルイ、ウリカワ、ミズガ ヤツリ、ヒルムシロ、セ リ、アオミドロ・藻類によ る表層はく離
ボデーガードプロ 1キロ粒剤 (直播登録) 能登米対応	2	テフリルトリオン：3.0 トリアファモン：0.5	1 kg	移植直後～ノビエ3.5葉期 但し、移植後30日まで 田植え同時可能	湛水散布 又は無人 航空機に よる散布	水田一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ヘラオモダ カ、ミズガヤツリ、ウリカ ワ、クログワイ、オモダ カ、ヒルムシロ、セリ、コ ウキヤガラ、エゾノサヤ カグサ、シズイ、キシウ スズメノヒエ
				(直播登録あり) 播種時	は種同時 散布機で 施用	水田一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ミズガヤツ リ、ウリカワ、ヒルムシ ロ、セリ
				(直播登録あり) は種直後～ノビエ3.5葉期 但し、収穫90日前まで	湛水散布 又は無人 航空機に よる散布	
ディオーレ 1キロ粒剤 (直播登録) 能登米対応	3	オキサジクロメホン：0.4 テフリルトリオン：2.0 メタゾスルフロン：1.0	1 kg	移植直後～ノビエ3葉 期、但し移植後30日まで 田植え同時可能	湛水散布 又は無人 航空機に よる散布	一年生雑草及び多年生広葉 雑草
				(直播登録あり) 稲1葉期～ノビエ3 葉期、但し収穫90日 前まで		一年生雑草、マツバイ、ホ タルイ、ウリカワ、ミズガ ヤツリ、ヒルムシロ、セリ
ディオーレ顆粒 (直播登録) 能登米対応	3	オキサジクロメホン：5.0 テフリルトリオン：25.0 メタゾスルフロン：12.5	80g	移植後3日～ノビ エ3葉期、但し移 植後30日まで	顆粒水口 施用	一年生雑草及び多年生広葉 雑草
				(直播登録あり) 稲1葉期～ノビエ3葉期、 但し収穫90日前まで		一年生雑草、ホタルイ、ウ リカワ、ミズガヤツリ、ヒ ルムシロ、セリ
アットウZ 1キロ粒剤 (直播登録) 能登米対応	3	ピラクロニル：2.0 プロピリスルフロン：0.9 テフリルトリオン：2.0	1 kg	移植直後～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで 田植え同時可能	湛水散布又 は無人航空 機散布	一年生雑草、多年生広葉雑 草、アオミドロ・藻類によ る表層はく離
				(直播登録あり) 稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫60日前まで		一年生雑草、マツバイ、ホ タルイ、ウリカワ、ミズガ ヤツリ、ヒルムシロ、セリ

※農薬は使用前に必ず登録内容・使用方法・注意事項などラベルを確認の上、お使い下さい。

除草剤名	成分数	成分	処理量/10a	使用時期	使用方法	適用雑草
アットウZフロアブル (直播登録) 能登米対応	3	ピラクロニル：3.8 プロピリスルフロン：1.7 テフリルトリオン：3.8	500ml	移植後3日～ノビエ4葉期 但し、移植後30日まで	原液湛水散布又は無人航空機による滴下	一年生雑草、多年生広葉雑草、エゾノサヤヌカグサ、アオミドロ・藻類による表層はく離
				移植後3日～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで	水口施用	
				(直播登録あり) 稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫90日前まで	原液湛水散布又は無人航空機による滴下	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカフ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ
				(直播登録あり) 稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫60日前まで	水口施用	
アットウZジャンボ (直播登録) 能登米対応	3	ピラクロニル：5.0 プロピリスルフロン：2.25 テフリルトリオン：5.0	400g	移植後3日～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる	一年生雑草、多年生広葉雑草、アオミドロ・藻類による表層はく離
				(直播登録あり) 稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫60日前まで		一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカフ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ
ゼアス1キ口粒剤 (直播登録) 能登米対応	3	オキサジクロメホン：0.4 ジメスルファゼット：1.5 ピラクロニル：2.0	1kg	移植直後～ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで 田植え同時可能	湛水散布又は無人航空機による散布	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカフ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、ヒルムシロ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ
				(直播登録あり) 稲1葉期～ノビエ2.5葉期 但し、収穫90日前まで		一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカフ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ
ゼアスジャンボ (直播登録) 能登米対応	3	オキサジクロメホン：1.3 ジメスルファゼット：5.0 ピラクロニル：6.6	300g	移植直後～ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで 田植え同時可能	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカフ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、ヒルムシロ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、
				(直播登録あり) 稲1葉期～ノビエ2.5葉期 但し、収穫90日前まで		一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカフ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ
ジャスタ1キ口粒剤 (直播登録) 能登米対応	3	シクロピリモレート：3.0 ピラゾレート：6.0 トリアファモン：0.5	1kg	移植直後～ノビエ3.5葉期、但し移植後30日まで 田植え同時可能	湛水散布又は無人航空機による散布	一年生雑草、多年生雑草、アオミドロ・藻類による表層はく離
				(直播登録あり) 播種直後～ノビエ3.5葉期、但し収穫90日前まで		一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ、ウリカフ、ヒルムシロ
			0.5kg	(直播登録あり) 播種直後～ノビエ1.5葉期、但し収穫90日前まで		一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカフ、ヒルムシロ

〈中後期除草剤〉

除草剤名	成分	成分	処理量/10a	使用時期	使用方法	適用雑草
ウィードコア 1キログラム (直播登録) 能登米対応	3	ペノキススラム：0.5 ベンゾピシクロン：2.0 フロルピラウキシフェン ベンジル：0.4	1 kg	移植後7日～ノビエ4葉期、 但し収穫60日前まで	湛水散布または無人航空機による散布	一年生雑草、キシウスズメノヒエ、多年生広葉雑草
				(直播登録あり) 稲3葉期～ノビエ4葉期、 但し収穫60日前まで	湛水散布または無人航空機による散布	一年生雑草、ホタルイ、ウリカワ、ミズカヤツリ、セリ、ヒルムシロ
ブイゴールSM 1キログラム (直播登録) 能登米対応	3	シメトリン：4.5 ペノキススラム：0.3 MCPB：2.4	1 kg	移植後15日～ノビエ3.5葉期 但し、収穫60日前まで	湛水散布	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、オモダカ、クログワイ、ヒルムシロ、セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離
				(直播登録あり) 稲5葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫60日前まで		水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ
アトトリ 1キログラム (直播登録) 能登米対応	1	ピリミルスファン：0.75	1 kg	移植後14日（稲5葉期以降）～ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで	湛水散布又は無人航空機散布	ノビエ、多年広葉生雑草
				(直播登録あり) 稲5葉期～収穫45日前まで		オモダカ、クログワイ
ワイドショット 1キログラム (直播登録) 能登米対応	2	テフリルトリオン：3.0 ペノキススラム：0.5	1 kg	移植後15日～ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで	湛水散布又は無人ヘリ散布	水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ、ウリカワ、オモダカ、クログワイ、シズイ、ヒルムシロ、セリ
				(直播登録あり) 稲4葉期～ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで		水田一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ
ヒエクリーン 1キログラム (直播登録) 能登米対応	1	ピリミノバックメチル：1.2	1 kg	移植後15日～ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで	湛水散布又は無人ヘリ散布	ノビエ
			0.5～1 kg	(直播登録あり) 播種直後	落水散布又はごく浅く湛水して散布	
			1 kg	(直播登録あり) 播種直後～稲出芽前		
				(直播登録あり) 稲3葉期～ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで	湛水散布又は無人ヘリ散布	
			0.5～1 kg	(直播登録あり) 播種時	は種同時散布機で施用	

除草剤名	成分数	成分	処理量/10a	使用時期	使用方法	適用雑草
バサグラン粒剤 (直播登録) 能登米対応	1	ベタナソナトリウム塩：11.0	3～4kg	移植後15日～ 但し、収穫45日前まで	落水散布 又はごく 浅く湛水 して散布	水田一年生雑草（イネ科を 除く）、ウリカワ、エゾノ サヤヌカグサ、オモダカ、 クログワイ、シズイ、ヘラ オモダカ、ホタルイ、マツ バイ、ミズガヤツリ
			3 kg	(直播登録あり) 稲3葉期～収穫45日前まで		水田一年生雑草（イネ科を 除く）、ウリカワ、ヘラオ モダカ、ホタルイ、マツバ イ、ミズガヤツリ
ニトウリュウ 1キロ粒剤 (直播登録) 能登米対応	2	ペノキススラム：0.5 ベンゾビシクロン：2.0	1 kg	移植後15日～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで	湛水散布 又は無人 航空機散 布	一年生雑草、多年生広葉雑草
				(直播登録あり) 稲4葉期～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで		一年生雑草、マツバイ、ホ タルイ、ミズガヤツリ、ウ リカワ、ヒルムシロ
クリンチャー 1キロ粒剤 (直播登録) 能登米対応	1	シハロホップブチル：1.8	1 kg	移植後7日～ノビエ4葉期 但し、収穫30日前まで	湛水散布 又は無人 航空機に よる散布	ノビエ、キシウスズ メノヒエ、アゼガヤ
			1.5kg	移植後25日～ノビエ5葉期 但し、収穫30日前まで		ノビエ
			1 kg	(直播登録あり) は種後10日～ノビエ3葉期 但し、収穫30日前まで		
			1.5kg	(直播登録あり) は種後25日～ノビエ4葉期 但し、収穫30日前まで		
クリンチャーEW (直播登録) 能登米対応	1	シハロホップブチル：30	100ml	移植後20日～ノビエ6葉期 但し、収穫30日前まで	希釈水量： 25～100ℓ湛 水散布又は 落水散布	ノビエ、キシウス ズメノヒエ、アゼガ ヤ
				移植後20日～ノビエ4.5葉 期 但し、収穫30日前まで	希釈水量： 0.8～1.6ℓ 無人航空機 による散布	ノビエ
				(直播登録あり) は種後10日～ノビエ5葉期 但し、収穫30日前まで	希釈水量： 25～100ℓ雑 草茎葉散布 又は全面散 布	一年生イネ科雑草
				(直播登録あり) は種後10日～ノビエ4.5葉 期 但し、収穫30日前まで	希釈水量： 0.8～1.6ℓ 無人航空機 による散布	
クリンチャー ジャンボ (直播登録) 能登米対応	1	シハロホップブチル：1.8	1 kg	移植後7日～ノビエ4葉期 但し、収穫30日前まで	水田に小包 装(パック) のまま投げ 入れる	ノビエ キシウスズメノヒエ アゼガヤ
			1.5kg	移植後25日～ノビエ5葉期 但し、収穫30日前まで		ノビエ
			1 kg	(直播登録あり) 播種後10日～ノビエ3葉期 但し、収穫30日前まで		
			1.5kg	(直播登録あり) 播種後25日～ノビエ4葉期 但し、収穫30日前まで		

除草剤名	成分数	成分	処理量/10a	使用時期	使用方法	適用雑草
フルチャージ ジャンボ (直播登録)	2	カルフェントラソニエチル：1.8 フルセトスルフロン：0.44	500 g	移植後5日～ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで	水田に 小包装 (パック) のまま投 げ入れる	水田一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ヘラオモダ カ、ウリカワ、クログワ イ、オモダカ、ヒルムシ ロ、セリ、コウキヤガラ、 シズイ
				(直播登録あり) 稲1葉期～ノビエ4葉期 但し、収穫45日前まで		水田一年生雑草、マツバ イ、ホタルイ、ウリカワ、 ヒルムシロ、セリ
ロイヤント乳剤 (直播登録) 能登米対応	1	フロルピラウキシ フェンベンジル：2.7	200ml	移植後20日～ノビエ5葉 期、但し収穫45日前まで	落水散布、 ごく浅く 湛水して 散布又は 湛水散布	一年生広葉雑草及びノビ エ、マツバイ、ミズガヤツ リ、ウリカワ、セリ
					落水散布 又はごく 浅く湛水 して散布	アゼガヤ、オモダカ、エゾ ノサヤヌカグサ、シズイ、 ナガエツルノゲイトウ
				(直播登録あり) 稲3葉期～ノビエ5葉期、 但し収穫45日前まで	乾田・落 水状態で 雑草茎葉 散布又は 全面散布	一年生広葉雑草、ノビエ、ウ リカワ、セリ、ミズガヤツリ
				水田畦畔 収穫45日前まで（雑草生育 期）	雑草茎葉 散布	一年生及び多年生広葉雑草
モグトン粒剤 (直播登録) 能登米対応	1	A C N：9.0	2～3kg	ウキクサ類、藻類の発生始 ～発生盛期 但し、収穫45日前まで	湛水散布 又は無人 ヘリ散布	ウキクサ類、藻類 (アオミドロ、アミミドロ)
			2 kg	藻類・表層はく離の発生時 但し、収穫45日前まで	水口施用	藻類（アオミドロ、アミミド ロ）、藻類による表層はく離
			1～2kg		湛水散布 又は無人 ヘリ散布	藻類による表層はく離
			3～4kg	ウリカワの増殖初期（2～ 4葉期） 但し、収穫45日前まで		ウリカワ
				ヒルムシロの発生始～増殖 始 但し、収穫45日前まで		ヒルムシロ
			1.5～2kg	(直播登録あり) 稲1葉期以降、アオミドロ、 表層はく離発生時 但し、収穫45日前まで		アオミドロ・藻類による表 層はく離

水田畦畔等の除草剤の使用 能登米対応

薬 剤 名		ラウンドアップ マックスロード	ザクサ液剤	バスタ液剤	サンフーロン液剤	カソロン粒剤6.7
製品画像						
有 効 成 分		グリホサート カリウム塩48.0%	グルホシネートP ナトリウム塩11.5%	グルホシネート 18.5%	グリホサート イソプロピルアミン塩41.0%	DBN6.7%
成 分 数		①	①	①	①	①
毒 性		普通物	普通物	普通物	普通物	普通物
殺草メカニズム		茎葉処理剤 吸収移行（大）	茎葉処理剤 吸収移行	茎葉処理剤 接触+吸収移行	茎葉処理剤 吸収移行	土壌処理剤 発芽抑制+吸収移行
10aあたり 使用薬量(参考)		一年生 多年生 500ml 1000ml	一年生 多年生 500ml 1000ml	一年生 多年生 500ml 1000ml	一年生 多年生 500ml 1000ml	一年生 多年生 4～6kg
10aあたり 希釈水量	通常散布	100 L	100 L	100 L	100 L	—
	少量散布	5 L	— —	30 L～40 L	— —	— —
効果の発現		2～7日 7～14日	1～3日	2～5日	5～14日	10～20日
抑 草 期 間		散布時期により 60～150日	40日～50日	40～50日	50～60日	11月下旬から 12月の根雪前処理で 6月中旬まで
使用 時期	水 田 畦 畔	収穫前日まで (雑草生育期)	収穫7日前まで (雑草生育期： 草丈30cm以下)	収穫7日前まで (雑草生育期： 草丈30cm以下)	収穫14日前まで (雑草生育期： 草丈30cm以下)	秋冬期～春期の 雑草発生前～発生 始期
	水田耕起前	耕起前	耕起前	耕起15日前 (雑草生育期)	耕起20～10日前	—
	水 田 刈 跡	雑草生育期	雑草生育期	雑草生育期	雑草生育期	—
水田畦畔使用回数		3回以内	3回以内	3回以内	2回以内	1回
能登米コシヒカリ 使用回数		畦畔は2回以内	畦畔は2回以内	畦畔は2回以内	畦畔は2回以内	1回
散布後の降雨 (目安)		1時間	1時間	6時間	6時間	—
商品規格		500ml、5.5L、 20L、200L	500ml、2L、5L、 6L、10L、20L	500ml、1L、2.2L、 5L、10L、20L	500ml、2L、5L、 10L、200L	3kg、10kg
特 徴 及 び 注 意 点		<ul style="list-style-type: none"> 根まで枯らす 抑草期間が長いので除草回数が減らせる 処理後、翌日耕起可能 スギナは25倍液を散布する(秋冬期処理) 11月中旬～12月に春草の芽がそろった状態で散布すれば、翌春まで抑草可能 枯れにくいオオアレチノギクも11月中旬～12月の口ゼット状態の葉に散布すればしっかり枯れる 	<ul style="list-style-type: none"> 日陰や低温の場所でもしっかりと効きます 強害雑草（スギナ、ツユクサ、アサガオ類、セイヨウタンポポ、オオアレチノギク）にも有効です カメムシ発生源のイネ科雑草にも有効です 散布から1時間後の降雨でも効果は変わりません 自然界に広く存在する物質で、土壌中ではやく分解されます 畦が崩れないので畦畔に有効 	<ul style="list-style-type: none"> 畦が崩れないので畦畔に有効 ラウンドアップと比較し、粘り上りが早い 低温期では効果の発現が遅れる スギナ・イボクサに効果が高い 	<ul style="list-style-type: none"> 根まで枯らす 抑草期間が長いので除草回数が減らせる 処理後5～7日前は刈払い・耕起しない スギナは25倍液を散布する 	<ul style="list-style-type: none"> スギナ、ヨモギ、ギシギシなど難防除雑草に卓効を示す 雑草の発生を長期間抑える 秋冬期の農作業の閑散期に処理し翌春まで雑草の発生を抑えるので、繁忙期の除草作業を低減できる 粒剤なので簡単に散布することができる 畦畔が崩れる心配がない 雑草の発生始めまでに使用する 雨上がりなど土壌水分の多い時に使用する

水稻肥料銘柄一覧

区分	肥料名	規格	成分					備考
			N	P	K	有機	その他	
育苗期	稲10号	20kg	10	10	10			床土用肥料
	液肥10号	5 kg	10	5	8			育苗用液肥 200倍に薄めて
基肥	B B けい酸パワー・コシー発くん	15kg	10	15	12		苦土2、ケイ酸12	中間追肥を省力できるコシヒカリ用一発肥料
	B B 有機入り能登コシー発DX	15kg	24	9	10	9		高温に負けない穂肥重視型の能登地区コシヒカリ用一発肥料
	B B 有機入り能登コシー発NEO	15kg	20	13	10	20		被服の崩壊性を高め、環境に配慮した「Jコート」を使用した能登地区のコシヒカリ用一発肥料
	B B 里山の香DX	15kg	17	8	9	35		低地力圃場向けに作られた、高温に負けない穂肥重視型のコシヒカリ基肥一発肥料
	B B 早生一発くんNEO	15kg	28	7	9			被服の崩壊性を高め、環境に配慮した「Jコート」を使用した早生品種全般に使用できる一発肥料
	B B 早生一発くんDX28	15kg	28	13	9			早生品種全般に使用できる、穂肥分のチッソを4%増量した一発肥料
	B B ひやくまん穀一発くんNEO H	15kg	28	7	9			被服の崩壊性を高め、環境に配慮した「Jコート」を使用した能登地区の土壌に肥効配分を行ったひやくまん穀用一発肥料
	B B 高度056号	20kg	10	25	16			分施用の基肥
中間追肥	B B PKけいさん	20kg		13	11		苦土4、ケイ酸17、ホウ素0.05	登熟促進、根張り促進、倒伏防止に効果
	エスアイ加里 カリ投げくん	4 kg (200g×20)			33		ケイ酸35	中間追肥省カタイプの投げ込み型の肥料
穂肥	B B 能登みのり	20kg	15	4	8	53		能登地区のコシヒカリ専用に作られた穂肥
	B B 有機入り能登穂肥一発	20kg	15	4	8	53		能登地区のコシヒカリ専用に作られた穂肥一発肥料 穂肥を一回のみ散布
	B B 追肥550号	20kg	15	5	20		苦土3	早生品種全般に使用
土づくり	B B 能登にやさしい土づくり	15kg		5			苦土3、ケイ酸23、アルカリ31、その他微量元素	土づくり肥料
	B B カがやき土アップ	20kg		5			苦土4、ケイ酸24、アルカリ42、マンガン1	土づくり肥料
	B B ひやくまん馬力	20kg		2			苦土4、ケイ酸20、アルカリ26、その他微量元素	土づくり肥料
	B B 鉄腕ソイル	20kg					苦土1、ケイ酸20、アルカリ34、マンガン0.5、鉄16.5	土づくり肥料
	B B 田の恵	20kg		10			苦土7、ケイ酸10、アルカリ30	土づくり肥料
	ようりん(粒)	20kg		20			苦土12、ケイ酸20、アルカリ45	土づくり肥料
	粒状ケイカル	20kg					苦土4、ケイ酸30、アルカリ45	土づくり肥料

毒劇物農薬予約注文の中止について

能登米コシヒカリの生産にあたり、毒劇物農薬の使用は禁止としています。
能登米以外の毒劇物農薬の購入については、グリーンショップおしみずをご利用
下さるようお願い致します。

予約注文書の書き方と注意事項

コンピュータ処理しますので**エンピツ(HB)**で
枠からはみださないよう**しっかり記入して下さい。**

必ず記入して下さい。

記入例

枠からはみ出し ×
1枠2文字 ×
真中に1文字 ○

申込数量
2
23
23

コードの欄にはなにも
記入しないで下さい。

注文書に載っていない商品
が必要な方は品名と数量を
記入して下さい。

(例：BBいしかわ春の香 20kgを)
10袋注文する場合)

J A使用欄にはなにも
記入しないで下さい。

【令和8年度 水稻肥料床土注文書】 (提出用)

住所	羽咋市太田町と105番地		
氏名	羽咋 太郎	TEL	0767 (26) 3333
決済区分：9月決済 ()			
受渡方法：配送			

申込数量	肥 料 名	規格	区分	品目 コード
5	いなほ培土	20kg	育苗土	320061
3	イセキ培土	20kg		320051
	いなほニューすみかる培土	18kg		320084
	イセキ培土ライト	20kg		320056
	NEW BB有機入り能登コシ一発DX	15kg	基肥	115388
	BB有機入り能登コシ一発NEO	15kg		115483
	BBいしかわパワー・コシ一発くん	15kg		115434
	NEW BB里山の香	15kg		115389
	BB早生一発くんNEO	15kg		115480
	BB早生一発くんDX28	15kg		115460
	BBひやくまん一発くんNEOH	15kg		115482
	BB高度056号	20kg		115030
	BBPKいさん	20kg		114531
	エスアイ加理 カリ授げくん	200g x200個		追肥
	BB能登みのり	20kg	115353	
	BB有機入り能登穂肥一発	20kg	114539	
	BB追肥550号	20kg	115043	
	BB能登にやさしい土づくり	15kg	土づくり	114710
	BBひやくまん馬力	20kg		114700
	BBかがやき土アップ	20kg		114593
	BB田の恵	20kg		114542
	NEW BB鉄腕ソイル	20kg		114610
	ようりん (粒)	20kg		105003
	ケイカル (粒)	20kg		120003
10	BBいしかわ春の香	20kg		

※提出される前に記入の欄まちがいがなければ再度ご確認ください。

J A使用欄	受付者
未収金口座番号	

ＪＡはくい 令和８年度
水稻肥料床土注文書

【令和8年度 水稻肥料床土注文書】

価格はすべて消費税込みで記載されています。

【ご注文の際のご案内とお願い】

- (1) 注文締切日：令和8年1月16日(金)
(出来るだけお早めにご提出下さい)
- (2) 代金決済日：令和8年9月25日とさせていただきます。(7月を希望される方は決済区分の空欄に記載ください)
- (3) 価 格：金額は税込です。
- (4) 注文書には必ず押印をお願いします。
- (5) 納品後の返品はお受けできません。
- (6) 下記以外の肥料・資材・農薬等を注文の場合は空欄にご記入下さい。

区分	能登米 対 応	肥 料 名	規格	成 分				
				N	P	K	有機含量	その他
育苗土		いなほ培土（半粒状品）	20kg					
		イセキ培土（粉状品）	20kg					
		いなほニューすみかる培土（半粒状品）	18kg					
		イセキ培土ライト（半粒状品）	20ℓ					(18kg)
基肥		NEW BB有機入り能登コシー発DX	15kg	24	9	10	9	
		BB有機入り能登コシー発NEO	15kg	20	13	10		有機20
		BBけい酸パワー・コシー発くん	15kg	10	15	12		苦土2、ケイ酸12
		NEW BB里山の香DX	15kg	17	8	9	35	
		BB早生一発くんNEO	15kg	28	7	9		
		BB早生一発くんDX28	15kg	28	13	9		
		BBひやくまん穀一発くんNEOH	15kg	28	7	9		
		BB高度056号	20kg	10	25	16		
追肥		BBPKけいさん	20kg		13	11		苦土4、ケイ酸17、ホウ素0.05
		エスアイ加里 カリ投げくん	200g ×20個			33		ケイ酸35
		BB能登みのり	20kg	15	4	8	53	
		BB有機入り能登穂肥一発	20kg	15	4	8	53	
		BB追肥550号	20kg	15	5	20		苦土3
土づくり		BB能登にやさしい土づくり	15kg		5			苦土3、ケイ酸23、アルカリ31
		BBひやくまん馬力	20kg		2			苦土4、ケイ酸20、アルカリ26、 ホウ素0.05、マンガン0.3
		BBかがやき土アップ	20kg		5			苦土4、ケイ酸24、アルカリ42、 マンガン1
		BB田の恵	20kg		10			苦土7、ケイ酸10、アルカリ30
		NEW BB鉄腕ソイル	20kg					鉄16.5、苦土1、ケイ酸20.5、 アルカリ34、マンガン0.5
		ようりん（粒）	20kg		20			苦土12、ケイ酸20、アルカリ45
		ケイカル（粒）	20kg					苦土4、ケイ酸30、アルカリ45

※追肥（BBPKけいさん、エスアイ加里 カリ投げくん、BB有機入り能登穂肥一発、BB能登みのり、BB追肥550号）の本年度の配送は、**2・3月**を予定しておりますが、**5・6月**の配送を希望する場合は、経済課 ☎ 26-3339 までご連絡下さい。

**【令和8年度 水稻肥料床土注文書】
(提出用)**

住 所		
氏 名		TEL ()
決済区分：9月決済 ()		
受渡方法：配送		

住 所		
氏 名	⑦	TEL ()
決済区分：9月決済 ()		
受渡方法：配送		

切り取り線

エンピツ(HB)で枠からはみださないよう記入して下さい。

価格(10%税込み)		申込数量
参考当用価格	予約価格	
858	803	
858	803	
979	924	
913	858	
4,521	4,257	
4,400	4,136	
4,037	3,795	
4,510	4,246	
4,543	4,279	
4,620	4,345	
4,521	4,257	
4,510	4,257	
4,268	4,015	
3,047	2,871	
4,521	4,257	
5,038	4,741	
3,223	3,036	
1,837	1,727	
2,189	2,057	
2,222	2,101	
3,168	2,981	
2,079	1,958	
3,564	3,355	
1,188	1,122	

申込数量	肥 料 名	規格	区分	品 目 コード
	いなほ培土	20kg	育苗土	320061
	イセキ培土	20kg		320051
	いなほニューすみかる培土	18kg		320084
	イセキ培土ライト	20ℓ		320056
	NEW BB有機入り能登コシ一発DX	15kg	基肥	115388
	BB有機入り能登コシ一発NEO	15kg		115483
	BBけい酸パワー・コシ一発くん	15kg		115434
	NEW BB里山の香	15kg		115389
	BB早生一発くんNEO	15kg		115480
	BB早生一発くんDX28	15kg		115460
	BBひやくまん穀一発くんNEOH	15kg		115482
	BB高度056号	20kg		115030
	BBPKけいさん	20kg	追肥	114531
	エスアイ加里 カリ投げくん	200g x20個		107500
	BB能登みのり	20kg		115353
	BB有機入り能登穂肥一発	20kg		114539
	BB追肥550号	20kg	土づくり	115043
	BB能登にやさしい土づくり	15kg		114710
	BBひやくまん馬力	20kg		114700
	BBかがやき土アップ	20kg		114593
	BB田の恵	20kg		114542
	NEW BB鉄腕ソイル	20kg		114610
	ようりん(粒)	20kg		105003
	ケイカル(粒)	20kg		120003

※提出される前に記入の欄まちがいがなければ再度ご確認ください。

【記入例】
 枠からはみ出し ×
 1枠2文字 ×
 真中に1文字 ○

申込数量	
/ 2	
/ 23	
/ 23	

--- JA使用欄 ---

未収金口座番号

--	--	--	--	--	--	--

受付者

水稻肥料床土注文書

JAはくい 令和8年度
水稲防除剤注文書

【令和8年度 水稻防除剤注文書】

価格はすべて消費税込みで記載されています。

【ご注文の際のご案内とお願い】

- (1) 注文締切日：令和8年1月16日(金)
(出来るだけお早めにご提出下さい)
- (2) 代金決済日：令和8年9月25日とさせていただきます。(7月を希望される方は決済区分の空欄に記載ください)
- (3) 価 格：金額は税込です。
- (4) 注文書には必ず押印をお願いします。
- (5) 納品後の返品はお受けできません。
- (6) 下記以外の肥料・資材・農薬等を注文の場合は空欄にご記入下さい。

区分	能登米 対 応	薬 剤 名	規格	成分数	使用用途	
育苗農薬		テクリードCフロアブル	100ml	1	種籾消毒	
		タフブロック	100 g	0	種籾消毒	
		ダコニール1000	500ml	1	苗立枯病	
箱施薬		Dr.オリゼリディア箱粒剤	1 kg	2	育苗箱処理（いもち病、初期害虫、イナゴ類）	
		ブイゲットフェルテラ粒剤	1 kg	2	育苗箱処理（いもち病、初期害虫）	
		ブーンレパード箱粒剤	1 kg	3	育苗箱処理（いもち病、初期害虫、紋枯病）	
	注	ブイゲットパディート粒剤	1 kg	2	育苗箱処理（いもち病、初期害虫、イナゴ類）	
基幹防除剤	粉 剤		ビームトレモンセレン粉剤DL	3 kg	3	いもち病、紋枯病、カメムシ他 出穂1～3日前散布
			ラブサイドキラップ粉剤DL	3 kg	2	いもち病、カメムシ他 出穂7～10日後散布
			キラップ粉剤DL	3 kg	1	カメムシ、イナゴ類他 出穂14～17日後散布
	粒 剤		キラップ粒剤	3 kg	1	カメムシ他 出穂7～10日後散布
		注	イモチエーススタークル粒剤	3 kg	2	いもち病、紋枯病、カメムシ他 出穂10日前頃散布
	豆 つぶ		ワイドパンチ豆つぶ	250g	2	いもち病、紋枯病、カメムシ他 出穂10日前頃散布
		注	スタークル豆つぶ	250g	1	カメムシ他 出穂7～10日後散布
	液 剤		ビームエイトトレボンゾル	500ml	2	いもち病、カメムシ他 出穂1～3日前散布
			バリダシン液剤5	500ml	0	紋枯病他 出穂1～3日前散布
		キラップフロアブル	500ml	1	カメムシ、イナゴ類他 出穂7～10日後散布	
随時防除剤		トレボン粒剤	2 kg	1	イネドロオイムシ、イネミズウムシ、ツマグロヨコバイ、イナゴ類、ウンカ類等	
		トレボン粉剤DL	3 kg	1	イネドロオイムシ、イネミズウムシ幼虫、ツマグロヨコバイ、イナゴ類、ウンカ類等	
		エクシード粉剤DL	3 kg	1	カメムシ他	
		エクシードフロアブル	500ml	1	カメムシ、イナゴ類他	
		ブラシン粉剤DL	3 kg	2	いもち病、変色米	
		モンセレン粉剤DL	3 kg	1	紋枯病	
		モンガリット粒剤	3 kg	1	稲こうじ病、墨黒穂病、紋枯病	
		Zボルドー粉剤DL	3 kg	0	稲こうじ病	

注：能登米での使用はできません。

※農薬をご使用の際は、商品ラベル等で必ず登録内容、使用時期・方法等をご確認下さい。(営農ごよみ内にも掲載)

※基幹防除剤の本年度の配送は、2・3月を予定しておりますが、5・6月の配送を希望する場合は、経済課 ☎ 26-3339 までご連絡下さい。

【令和 8 年度 水稻防除剤注文書】
(提出用)

住 所		
氏 名		TEL ()
決済区分：9月決済 ()		
受渡方法：配送		

住 所		
氏 名	⑦	TEL ()
決済区分：9月決済 ()		
受渡方法：配送		

切り取り線

エンピツ(HB)で枠からはみださないよう記入して下さい。

価格(10%税込み)		申込数量
参考当用価格	予約価格	
814	759	
1,518	1,430	
2,387	2,244	
3,696	3,476	
3,168	2,992	
4,752	4,477	
3,234	3,047	
2,706	2,552	
2,035	1,914	
1,727	1,628	
4,290	3,477	
6,160	5,797	
5,984	5,632	
3,773	3,553	
2,981	2,805	
1,892	1,780	
5,269	4,961	
1,947	1,837	
1,518	1,430	
2,035	1,914	
6,776	6,380	
1,683	1,584	
1,199	1,133	
4,026	3,784	
1,595	1,507	

申込数量	薬 剤 名	規格	区分	品 目 コード
	テクリードCフロアブル	100ml	育苗農薬	210251
	タフブロック	100g		210257
	ダコニール1000	500ml		212328
	Dr.オリゼリディア箱粒剤	1kg	箱施薬	210367
	ブイゲットフェルテラ粒剤	1kg		210904
	ブーンレパード箱粒剤	1kg		210539
	ブイゲットパディート粒剤	1kg		210906
	ビームトレモンセレン粉剤DL	3kg	基幹防除剤	220620
	ラブサイドキラップ粉剤DL	3kg		220703
	キラップ粉剤DL	3kg		201121
	キラップ粒剤	3kg		201119
	イモチエーススタークル粒剤	3kg		211102
	ワイドパンチ豆つぶ	250g		220734
	スタークル豆つぶ	250g		201236
	ビームエイトトレボンゾル	500ml		220626
	バリダシン液剤5	500ml		211520
	キラップフロアブル	500ml		201117
	トレボン粒剤	2kg	随時防除剤	201400
	トレボン粉剤DL	3kg		201402
	エクシード粉剤DL	3kg		201085
	エクシードフロアブル	500ml		201016
	ブラシン粉剤DL	3kg		210562
	モンセレン粉剤DL	3kg		211684
	モンガリット粒剤	3kg		211702
	Zボルドー粉剤DL	3kg		212850

※提出される前に記入の欄まちがいがなければ再度ご確認ください。

【記 入 例】
 枠からはみ出し ×
 1枠2文字 ×
 真中に1文字 ○

申込数量	
/ 2	
/ 23	
/ 2 3	

J A 使用欄

未収金口座番号

--	--	--	--	--	--	--

受付者

水稻防除剂注文書

**J Aはくい 令和8年度
水稲除草剤注文書**

【令和8年度 水稻除草剤注文書】

価格はすべて消費税込みで記載されています。

【ご注文の際のご案内とお願い】

- (1) 注文締切日：令和8年1月16日(金)
(出来るだけお早めにご提出下さい)
- (2) 代金決済日：令和8年9月25日とさせていただきます。(7月を希望される方は決済区分の空欄に記載ください)
- (3) 価 格：金額は税込です。
- (4) 注文書には必ず押印をお願いします。
- (5) 納品後の返品はお受けできません。
- (6) 下記以外の肥料・資材・農薬等を注文の場合は空欄にご記入下さい。

区分	能登米 対 応	薬 剤 名	規格	成分数	使用用途
除 草 剤	初期剤	 マーシェット1キロ粒剤	1 kg	1	田植同時可能 移植直後～ノビエ1葉期、移植後30日まで
		 ベクサーフロアブル	500ml	1	田植同時可能 移植直後～ノビエ発生始期、移植後30日まで
		 クラール1キロ粒剤	1 kg	2	田植同時可能 移植直後～ノビエ1.5葉期、移植後30日まで
		 かねつぐ1キロ粒剤	1 kg	2	田植同時可能 移植直後～ノビエ1.5葉期、移植後30日まで
	初中期・ 一発剤	 プライオリティ1キロ粒剤	1 kg	2	田植同時可能 移植直後～ノビエ3.5葉期、移植後30日まで
		 ボデーガードプロ1キロ粒剤	1 kg	2	田植同時可能 移植直後～ノビエ3.5葉期、移植後30日まで
		 カチドキZ1キロ粒剤	1 kg	2	田植同時可能 移植直後～ノビエ3葉期、但し移植後30日まで
		 カチドキZ楽粒	250g	2	移植後3日～ノビエ3葉期、但し移植後30日まで
		 ゼアス1キロ粒剤	1 kg	3	田植同時可能 移植直後～ノビエ2.5葉期、但し移植後30日まで
		 ゼアスフロアブル	500ml	3	田植同時可能 移植直後～ノビエ2.5葉期、但し移植後30日まで
		 ゼアス顆粒	60g	3	移植直後～ノビエ2.5葉期、但し移植後30日まで
		 アットウZ1キロ粒剤	1 kg	3	田植同時可能 移植直後～ノビエ4葉期、但し収穫60日前まで
		 アットウZフロアブル	500ml	3	移植後3日～ノビエ4葉期、但し移植後30日まで
		 アットウZジャンボ	400g	3	移植後3日～ノビエ4葉期、但し収穫60日前まで
		 ジャスタ1キロ粒剤	1 kg	3	田植同時可能 移植直後～ノビエ3.5葉期、移植後30日まで
		 ディオーレ1キロ粒剤	1 kg	3	田植同時可能 移植直後～ノビエ3葉期、移植後30日まで
		 ゼータプラス1キロ粒剤	1 kg	2	田植同時可能 移植直後～ノビエ4葉期、移植後30日まで
		注 アシュラ1キロ粒剤	1 kg	3	田植同時可能 移植直後～ノビエ4葉期、但し移植後30日まで
		注 アクシズMX1キロ粒剤	1 kg	3	移植後7日～ノビエ4葉期、収穫45日前まで
	中期・ 後期剤	 ウィードコア1キロ粒剤	1 kg	3	移植後15日～ノビエ4葉期、収穫60日前まで
		 プイゴールSM1キロ粒剤	1 kg	3	移植後15日～ノビエ3.5葉期、収穫60日前まで
		 ワイドショット1キロ粒剤	1 kg	2	移植後15日～ノビエ4葉期、収穫45日前まで
		 ニトウリュウ1キロ粒剤	1 kg	2	移植後15日～ノビエ4葉期、収穫60日前まで
		 アトトリ1キロ粒剤	1 kg	1	移植後14日(稲5葉期以降)～ノビエ4葉期、収穫45日前まで
		 ヒエクリーン1キロ粒剤	1 kg	1	移植後15日～ノビエ4葉期、収穫45日前まで
		 バサグラン粒剤	3 kg	1	移植後15日～収穫45日前まで
		 クリンチャージャンボ	1 kg	1	移植後7日～ノビエ4葉期、収穫30日前まで
		 ニトウリュウジャンボ	500g	2	移植後14日～ノビエ4葉期、但し収穫60日前まで
		注 フルチャージジャンボ	500g	2	移植後5日～ノビエ4葉期、収穫45日前まで
	補 正 剤	 ロイヤント乳剤	200ml	1	移植後20日～クサネム70cm、イボクサ60cmまで、収穫45日前まで
		 モゲトン粒剤	3 kg	1	ウキクサ類、藻類の発生始～発生盛期、収穫45日前まで

注：能登米での使用はできません。

※農薬をご使用の際は、商品ラベル等で必ず登録内容、使用時期・方法等をご確認下さい。(営農ごよみ内にも掲載)

※能登米の推奨している薬剤の他剤型(1キロ粒剤、フロアブル剤、ジャンボ剤、豆つぶ剤)の使用も出来ます。

※(顆粒水口処理)の顆粒剤3袋に、メッシュ袋と水深ゲージが1つずつ付きます。

【令和 8 年度 水稻除草剤注文書】
(提出用)

住 所		
氏 名		TEL ()
決済区分：9月決済 ()		
受渡方法：配送		

住 所		
氏 名	⑦	TEL ()
決済区分：9月決済 ()		
受渡方法：配送		

切り取り線

エンピツ（HB）で枠からはみださないよう記入して下さい。

価格（10%税込み）		申込数量
参考当用価格	予約価格	
1,144	1,078	
1,408	1,331	
1,683	1,584	
1,474	1,386	
3,465	3,256	
3,421	3,223	
3,366	3,179	
3,498	3,300	
2,816	2,651	
2,849	2,684	
2,728	2,574	
3,311	3,124	
3,344	3,146	
3,575	3,366	
3,168	2,992	
3,245	3,058	
2,816	2,651	
4,169	3,927	
3,718	3,509	
4,741	4,466	
2,508	2,365	
3,443	3,245	
3,212	3,025	
2,849	2,684	
2,211	2,079	
3,839	3,619	
3,135	2,959	
3,344	3,146	
2,508	2,365	
3,773	3,553	
2,871	2,706	

申込数量	薬 剤 名	規格	区分	品 目 コード
	マーシェット1キロ粒剤	1 kg	初期剤	230632
	ベクサーフロアブル	500ml		230569
	クラール1キロ粒剤	1 kg		230143
	かねつぐ1キロ粒剤	1 kg		230920
	プライオリティ1キロ粒剤	1 kg	初中期・ 後期剤	230429
	ボデーガードプロ1キロ粒剤	1 kg		230582
	カチドキZ1キロ粒剤	1 kg		230484
	カチドキZ楽粒	250g		230486
	ゼアス1キロ粒剤	1 kg		233001
	ゼアスフロアブル	500ml		233034
	ゼアス顆粒	60g		233000
	アットウZ1キロ粒剤	1 kg		230339
	アットウZフロアブル	500ml		230385
	アットウZジャンボ	400g		230120
	ジャスタ1キロ粒剤	1 kg		230277
	ディオーレ1キロ粒剤	1 kg		230451
	ゼータプラス1キロ粒剤	1 kg		230960
	アシュラ1キロ粒剤	1 kg		230310
	アクシズMX1キロ粒剤	1 kg		230925
	ウィードコア1キロ粒剤	1 kg	中期・ 後期剤	230847
	ブイゴールSM1キロ粒剤	1 kg		230438
	ワイドショット1キロ粒剤	1 kg		230827
	ニトウリュウ1キロ粒剤	1 kg		230921
	アトトリ1キロ粒剤	1 kg		230022
	ヒエクリーン1キロ粒剤	1 kg		230511
	バサグラン粒剤	3 kg		230501
	クリンチャージャンボ	1 kg		230177
	ニトウリュウジャンボ	500g		230909
	フルチャージジャンボ	500g		230917
	ロイヤント乳剤	200ml	補正剤	230729
	モゲトン粒剤	3 kg		230682

※提出される前に記入の欄まちがいがなければ再度ご確認ください。

【記 入 例】
 枠からはみ出し ×
 1枠2文字 ×
 真中に1文字 ○

申込数量	
/ 2	
/ 23	
/ 2 3	

JA使用欄

未収金口座番号

--	--	--	--	--	--	--	--

受付者

水稻除草剂注文書

**J Aはくい 令和8年度
園芸肥料注文書**

【令和8年度 園芸肥料注文書】

価格はすべて消費税込みで記載されています。

【ご注文の際のご案内とお願い】

- (1) 注文締切日：令和8年1月16日(金)
(出来るだけお早めにご提出下さい)
- (2) 代金決済日：令和8年9月25日とさせていただきます。(7月を希望される方は決済区分の空欄に記載ください)
- (3) 価 格：金額は税込です。
- (4) 注文書には必ず押印をお願いします。
- (5) 納品後の返品はお受けできません。
- (6) 下記以外の肥料・資材・農薬等を注文の場合は空欄にご記入下さい。

区分	肥 料 名	規格	備 考	成 分				
				N	P	K	有機含量	その他
堆肥	くみあい樹皮堆肥	20kg	樹皮を多年堆積し粉碎発酵したバーク堆肥。通気性・保水性が◎					バーク堆肥
	牛ちゃんパワー	20kg	牛ふんと国内産バークを丹念に発酵処理した良質な牛ふん堆肥				100	発酵牛ふん堆肥
	こうぼ堆肥	15kg	濃縮ペレット堆肥なので、一般堆肥の1/10の施用で楽々散布!	2.2	1.9	1.5	61.5	酵母菌、カニ殻
石灰	消石灰(顆粒)クリーンライム	20kg	酸性土壌の中和に、飛散しにくい顆粒タイプ					アルカリ72
	苦土石灰(粒)	20kg	苦土石灰のまきやすい粒状タイプ					アルカリ55、苦土15
	B B まぜ太	20kg	苦土石灰と畑に必要なホウ素・リン酸も入ったJ A お奨めの石灰		6			アルカリ40、苦土10、ホウ素0.1
単肥	尿素(国産)	20kg	速効性窒素肥料	46				
	輸入尿素	20kg	速効性窒素肥料	46				
	硫安	20kg	速効性窒素肥料	21				
	石灰窒素(粒)	20kg	農薬登録もある窒素肥料	20				
	過磷酸石灰(粒)	20kg	水に溶けやすいリン酸質肥料		17.5			
有機質	J A 発酵けいふん(粒)	15kg	発酵後の熟成仕上げで臭いがなく、粒状でまきやすいタイプ					
	なたね油粕 ※1	20kg	すべての野菜、果樹、花の基肥・追肥に	5	2	1	100	
普通肥料	有機化成特A 8 0 1号	20kg	ハチハチと言えばこの緑色の袋のこと。基肥・追肥、あらゆる作物に	8	8	8	35	苦土3
	固形30号プラス	20kg	腐植有機の働きでマイルドな肥効、あらゆる野菜花木に	10	10	10		
	B B S 6 0 4号	20kg	野菜類の基肥、野菜類の活着肥や追肥、葉菜類の追肥に	16	10	14		
	サンフルーツS 9 8 9新号	20kg	特にスイカ・メロン等を始めとした甘味を出すのにおすすめ	9	8	9	44	苦土1
	野菜燐加安540号	20kg	液肥としても使える配合肥料、速効性	15	14	10		
	B M 有機新金沢甘藷専用	20kg	さつまいも・じゃがいもに最適、脱脂米ヌカ主体とした有機がタップリ	5	10	12	48	苦土1、マンガン0.2、ホウ素0.1
お手頃肥料	BBジャックおじさん果菜専用	10kg	甘味を出す有機を多く含む、果菜用の肥料	6	6	7	81	マンガン0.3、ホウ素0.15
	BBジャックおじさん葉菜専用	10kg	速効成分を主体とした、葉菜用の肥料	14	12	10	7	
	BBジャックおじさん根菜専用	10kg	微量要素と有機を根菜用に配合した肥料	10	10	10	24	苦土2、マンガン0.8、ホウ素0.4
	BBジャックおじさんいも豆専用	10kg	脱脂ヌカ、菜種油粕を主体としたいも豆肥料	5	10	12	48	苦土1、マンガン0.7、ホウ素0.35
	畑のカルシウム	5kg	作物に吸収されやすく根張り向上で増収・品質UP、カルシウム欠乏症対策					

※1 なたね油粕については参考価格になります。

**【令和8年度 園芸肥料注文書】
(提出用)**

住 所		
氏 名		TEL ()
決済区分：9月決済 ()		
受渡方法：配送		

住 所		
氏 名	⑦	TEL ()
決済区分：9月決済 ()		
受渡方法：配送		

切り取り線

エンピツ(HB)で枠からはみださないよう記入して下さい。

価格(10%税込み)		申込数量
参考当用価格	予約価格	
792	748	
814	759	
1,826	1,727	
1,232	1,166	
1,067	1,012	
2,002	1,892	
2,981	2,805	
2,981	2,816	
1,782	1,683	
5,654	5,324	
2,805	2,640	
693	649	
2,046	1,925	
3,707	3,498	
3,553	3,344	
4,180	3,938	
4,389	4,136	
4,840	4,554	
4,191	3,949	
2,486	2,343	
2,068	1,947	
2,393	2,255	
2,332	2,189	
891	836	

申込数量	肥 料 名	規格	区分	品 目 コード
	くみあい樹皮堆肥	20kg	堆肥	122032
	牛ちゃんパワー	20kg		123205
	こうぼ堆肥	15kg		122014
	消石灰(顆粒)クリーンライム	20kg	石灰	121002
	苦土石灰(粒)	20kg		121760
	B B まぜ太	20kg		114500
	尿素(国産)	20kg	単肥	101001
	輸入尿素	20kg		101106
	硫安	20kg		100001
	石灰窒素(粒)	20kg		103002
	過磷酸石灰(粒)	20kg		104002
	J A 発酵けいふん(粒)	15kg	有機質	123140
	なたね油粕	20kg		123002
	有機化成特A801号	20kg	普通肥料	110123
	固形30号プラス	20kg		112027
	B B S 6 0 4 号	20kg		115401
	サンフルーツS989新号	20kg		110107
	野菜燐加安540号	20kg		111510
	B M 有機新金沢甘藷専用	20kg		110034
	BBジャックおじさん果菜専用	10kg	お手頃肥料	114549
	BBジャックおじさん葉菜専用	10kg		115808
	BBジャックおじさん根菜専用	10kg		115807
	BBジャックおじさんいも豆専用	10kg		110823
	畑のカルシウム	5kg		122576

※提出される前に記入の欄まちがいがなければ再度ご確認ください。

【記 入 例】
 枠からはみ出し ×
 1枠2文字 ×
 真中に1文字 ○

申込数量	
/ 2	
/ 23	
/ 2 3	

- J A 使用欄 -

未収金口座番号

--	--	--	--	--	--	--

受付者

園芸肥料注文書

**J Aはくい 令和8年度
畦畔・刈跡処理除草剤・
その他園芸農薬注文書**

畦畔・刈跡処理除草剤・
その他園芸農薬

【令和8年度 畦畔・刈跡処理除草剤・その他園芸農薬注文書】

価格はすべて消費税込みで記載されています。

【ご注文の際のご案内とお願い】

- (1) 注文締切日：令和8年1月16日(金)
(出来るだけお早めにご提出下さい)
- (2) 代金決済日：令和8年9月25日とさせていただきます。（7月を希望される方は決済区分の空欄に記載ください）
- (3) 価 格：金額は税込です。
- (4) 注文書には必ず押印をお願いします。
- (5) 納品後の返品はお受けできません。
- (6) 下記以外の肥料・資材・農薬等を注文の場合は空欄にご記入下さい。

区分	能登米 対 応	薬 剤 名	規格	成分数	使 用 用 途
そ の 他 除 草 剤		ラウンドアップ マックスロード	500ml	1	茎葉除草剤
			2 l		茎葉除草剤 JAだけのお得な規格
			5.5 l		茎葉除草剤
			20 l		茎葉除草剤 JAだけのお得な規格
		ザクサ液剤	500ml	1	茎葉除草剤
			2 l		茎葉除草剤
			6 l		茎葉除草剤
			10 l		茎葉除草剤 1 l (500ml×2本) をプレゼント
			20 l		茎葉除草剤 2 l を1本プレゼント
		バスタ液剤	500ml	1	茎葉除草剤
			2.2 l		茎葉除草剤 JAだけのお得な規格
		サンフーロン液剤	500ml	1	茎葉除草剤
			5 l		茎葉除草剤
			10 l		茎葉除草剤
		タッチダウン i Q	5 l	1	茎葉除草剤 500mlを1本プレゼント
			20 l		茎葉除草剤 1 l を1本プレゼント
		2.4Dアミン塩	100ml	1	茎葉除草剤
		カソロン粒剤 6.7 %	3 kg	1	土壌処理剤
		カソロン粒剤 4.5 %	5 kg	1	土壌処理剤
		カーメックス顆粒水和剤	100g	1	土壌処理剤
		トレファノサイド粒剤 2.5	3 kg	1	土壌処理剤
殺 虫 剤		ジェイエース粒剤	3 kg	1	有機リン系 オルトランと同成分で安い
		スミチオン乳剤	100ml	1	有機リン系 登録が広く速効性 樹木にも
		トレボン乳剤	100ml	1	ピレスロイド系 登録作物が多く、多種の虫に効く 樹木にも
		ダイアジノン粒剤 5	3 kg	1	有機リン系 ネキリムシや土壌害虫に、土に混ぜて使用
		ネキリエース粒剤 K	2 kg	1	有機リン系 ネキリムシや土壌害虫に、株元に散布
殺 菌 剤		ダコニール 1000	250ml	1	予防剤 幅広い登録で予防防除に
		ジマンダイセン水和剤	250 g	1	予防剤 予防剤の定番品
		ネビジン粉剤	3 kg	1	予防剤 根こぶ病・そうか病の予防に
		アミスター 20フロアブル	250ml	1	治療剤 素早い浸透移行、ネギさび病の特効薬
		トップジンM水和剤	250 g	1	治療剤 幅広い登録内容で効果も高い

※農薬をご使用の際は、商品ラベル等で必ず登録内容、使用時期・方法等をご確認下さい。（営農ごよみ内にも掲載）

**【令和8年度 畦畔・刈跡処理除草剤・その他園芸農薬注文書】
(提出用)**

住 所		
氏 名		TEL ()
決済区分：9月決済 ()		
受渡方法：配送		

住 所		
氏 名	㊞	TEL ()
決済区分：9月決済 ()		
受渡方法：配送		

切り取り線

エンピツ(HB)で枠からはみださないよう記入して下さい。

価格(10%税込み)		申込数量	
参考当用価格	予約価格		
2,200	2,068		
7,194	6,776		
12,474	11,748		
41,877	39,435		
2,068	1,947		
6,974	6,567		
20,438	19,250		
30,558	28,776		
61,094	57,530		
2,618	2,464		
9,460	8,910		
1,045	979		
8,041	7,579		
15,477	14,575		
10,230	9,636		
36,960	34,804		
341	330		
3,135	2,769		
4,455	4,191		
1,287	1,210		
2,013	1,773		
2,200	2,068		
539	506		
1,111	1,045		
2,090	1,841		
1,650	1,372		
1,232	1,166		
869	814		
1,562	1,474		
4,994	4,169		
1,386	1,309		

申込数量	薬 剤 名	規格	区分	品 目 コード
	ラウンドアップ マックスロード	500ml	その 他 除 草 剤	231607
		2ℓ		231690
		5.5ℓ		231688
		20ℓ		231689
	ザクサ液剤	500ml		231198
		2ℓ		231199
		6ℓ		231241
		10ℓ		231204
	バスタ液剤	20ℓ		231205
		500ml		231506
	サンフーロン液剤	2.2ℓ		231502
		500ml		231217
	タッチダウン i Q	5ℓ		231214
		10ℓ		231213
	2.4Dアミン塩	5ℓ		231313
		20ℓ		231318
	2.4Dアミン塩	100ml		230843
	カソロン粒剤 6.7%	3kg		231106
	カソロン粒剤 4.5%	5kg		231909
	カーメックス顆粒水和剤	100g		231112
	トレファノサイド粒剤 2.5	3kg		231382
	ジェイエース粒剤	3kg	殺 虫 剤	202211
	スミチオン乳剤	100ml		200240
	トレボン乳剤	100ml		202392
	ダイアジノン粒剤 5	3kg		202310
	ネキリエース粒剤 K	2kg	殺 菌 剤	202462
	ダコニール 1000	250ml		212327
	ジマンダイセン水和剤	250g		212221
	ネビジン粉剤	3kg		240470
	アミスター 20フロアブル	250ml		212028
	トップジンM水和剤	250g		212380

※提出される前に記入の欄まちがいがなければ再度ご確認ください。

【記 入 例】
 枠からはみ出し ×
 1枠2文字 ×
 真中に1文字 ○

申込数量	
/	2
/	23
/	23

JA使用欄

未収金口座番号

--	--	--	--	--	--	--	--

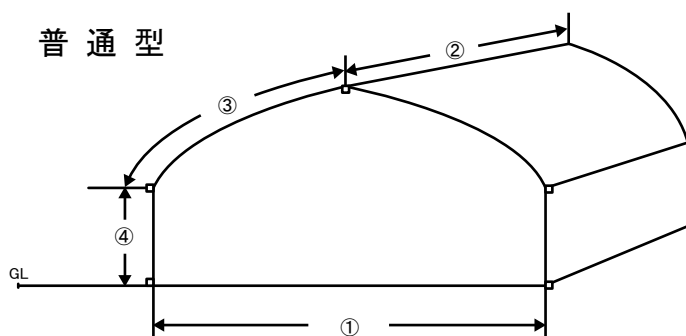
受付者

畦畔・刈跡処理除草剤・ その他園芸農薬注文書

JAはくい 令和8年度 生産資材予約注文書

ビニール寸法 パイプハウス採寸箇所

普通型



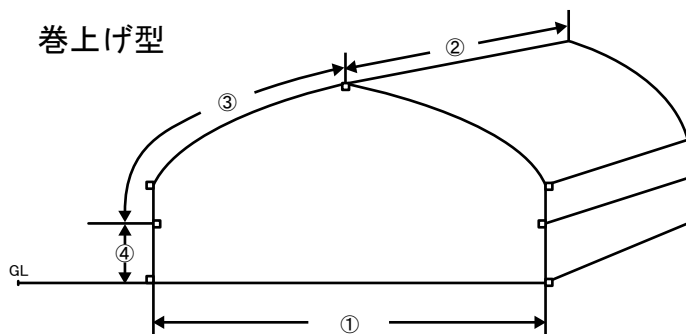
測定値記入欄

① 間口	② 奥行	③ 肩高	④ 腰高
m	m	m	m

〈算出基礎〉

	巾	長さ	枚数
天井	$③ \times 2 + 0.6\text{m}$	$② + 3\text{m}$	1
側	$④ + 0.3\text{m}$	$② \times 2 + 10\text{m}$	1

巻上げ型



測定値記入欄

① 間口	② 奥行	③ 肩高	④ 腰高
m	m	m	m

〈算出基礎〉

	巾	長さ	枚数
天井	$③ \times 2 + 0.8\text{m}$	$② + 2\text{m}$	1
妻	同上	(2.5間用) 3.5m	2
		(3間用) 4m	
側	$④ + 0.3\text{m}$	$② + 2\text{m}$	2

生産資材

【令和8年度 生産資材予約注文書】

価格はすべて消費税込みで記載されています。

【ご注文の際のご案内とお願い】

- (1) 注文締切日：令和8年1月16日(金)
(出来るだけお早めにご提出下さい)
- (2) 代金決済日：令和8年9月25日とさせていただきます。（7月を希望される方は決済区分の空欄に記載ください）
- (3) 価 格：金額は税込です。
- (4) 注文書には必ず押印をお願いします。
- (5) **納品後の返品はお受けできません。**
- (6) 下記以外の肥料・資材・農薬等を注文の場合は空欄にご記入下さい。

生産資材

区	品 名	規 格	備 考	参考予約価格(10%税込)
保温資材	シルバーポリトウ	0.05×230×25	アルミ層を配した多層構造を持つ。適度の遮光・遮熱性能を持ち、健苗作りに役立ちます。	
		0.05×230×50		
		0.05×270×50		
	ラブシート	235×50	水稻育苗用ポリエステル長繊維不織布。適度な通気で苗の白化現象・葉焼けを防止します。	
		270×50		
農ポリ	農ポリ透明	0.03×150×100	透明のポリエチレンフィルム。他種ポリに比べ、地温上昇効果が大い。	
		0.03×180×100		
		0.03×210×100		
	透明有孔ポリ	0.03×150×100	水稻育苗時育苗箱の下に敷き、苗取りの省力化が可能	
		0.03×180×100		
マルチ	黒マルチ (厚み0.03mm)	0.03×135×100	黒色のポリエチレンフィルム。他種ポリに比べ、雑草抑制効果が大い。	
		0.03×150×100		
		0.03×180×100		
一般資材	畦畔波板	0.5×250×20	水田の漏水防止の他ハウスの裾からの冷気侵入防止にも役立ちます。	
		0.5×300×20		
	アゼ板なみ	巾30cm×1.2m	水田の漏水防止の決定版。ポリエチレン使用のため長持ちします。	
		巾40cm×1.2m		
	アグリシート	黒	環境にもやさしい防草シートで草取りから解放されます。	
		1×100		
		1.5×100		
パイプハウス資材	パイプハウス一式	(間口 間)(奥行 間) 巻上げ式：有・無 ビニール：透明・梨地 出入口ドア：パイプドア／引き戸(ヶ所・枚)	別途見積りします ※但し、パイプハウス資材は配送のみと致します。	
	加工ハウスビニール (天井)	(幅 m)×(長さ m) ハドメ：有・無 ビニール：透明・梨地 巻上げ式：有・無	加工ビニールは前ページの採寸方法で算出した寸法(幅m×長さm)、枚数でご注文下さい。	
	加工ハウスビニール (腰)	(幅 m)×(長さ m) ハドメ：有・無 ビニール：透明・梨地		
	加工ハウスビニール (妻)	(幅 m)×(長さ m) ハドメ：有・無 ビニール：透明・梨地		

**【令和8年度 生産資材予約注文書】
(提出用)**

住所		
氏名		TEL ()
決済区分：9月決済 ()		
受渡方法：配送		

住 所		
氏 名	⑩	TEL ()
決済区分：9月決済 ()		
受渡方法：配送		

生産資材

申込数量	配送予定時期
	2月～3月
	2月～3月

切り取り線

エンピツ(HB)で枠からはみださないよう記入して下さい。

申込数量	品 名	規 格
	保温資材	シルバーポリトウ
		0.05×230×25
		0.05×230×50
	ラブシート	0.05×270×50
		235×50
		270×50
	農ポリ	農ポリ透明
		0.03×150×100
		0.03×180×100
		0.03×210×100
		透明有孔ポリ
	マルチ	0.03×150×100
		0.03×180×100
		0.03×135×100
	一般資材	黒マルチ (厚み0.03mm)
		0.03×150×100
		0.03×180×100
		畦畔波板
		0.5×250×20
		0.5×300×20
		アゼ板なみ
	アグリシート	巾30cm×1.2m
		巾40cm×1.2m
		1×100
		1.5×100
	パイプハウス資材	2×100
		パイプハウス一式
		(間口 間)(奥行 間)
		巻上げ式：有・無
		ビニール：透明・梨地
		出入口ドア：パイプドア/引き戸(ヶ所・枚)
		(幅 m)×(長さ m)
		ハドメ：有・無
		ビニール：透明・梨地
		巻上げ式：有・無
	加工ハウスビニール	(幅 m)×(長さ m)
		ハドメ：有・無
		ビニール：透明・梨地
		巻上げ式：有・無
	加工ハウスビニール	(幅 m)×(長さ m)
		ハドメ：有・無
		ビニール：透明・梨地
		巻上げ式：有・無
	加工ハウスビニール	(幅 m)×(長さ m)
		ハドメ：有・無
		ビニール：透明・梨地
		巻上げ式：有・無

【記入例】

枠からはみ出し ×
1枠2文字 ×
真中に1文字 ○

申込数量
/ 2
/ 23
/ 2 3

※提出される前に記入の欄まちがいがなければ再度ご確認ください。

JA使用欄

未収金口座番号

--	--	--	--	--	--	--	--

受付者

生産資材予約注文書

J Aはくい 令和8年度 水稻育苗予約申込書

価格改定のご案内

拝啓 平素は当組合の営農事業に対しまして、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、水稻育苗価格につきまして、光熱費や原材料価格、さらには輸送費までコスト上昇の煽りを受けています。

このような中、当組合といたしましては、様々なコストダウンに取り組んでまいりましたが、これらを現行の価格、利用料の範囲内において吸収しきれないことから、このまま運営することが極めて困難な状況となっております。

つきましては、誠に心苦しいところですが、価格の改定にご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、価格につきましては、十分に精査し最低限に留めたうえで早期にご案内させていただきますことを申し添えます。

敬具

記

1. 対象となる価格・利用料

水稻育苗予約価格（出芽・硬化苗）※密苗含む

2. 価格変更年度

令和8年度分より

以上

令和 8 年度 水稲育苗予約申込書(控)

1. 申 込 期 限

令和 8 年 2 月 6 日(金)
2. 出芽苗引渡場所

3 月中にご案内致します。(4 月からの出荷になります。)
3. 硬化苗引渡場所

4 月中にご案内致します。(5 月からの出荷になります。)
4. 注 意 事 項

①は種後(3月20日以降)の取消および変更(数量減)された場合は予約価格でのキャンセル料が発生します。

②苗はすべて「薬剤なし」での引渡となりますので、必ず箱施薬剤の散布を徹底して下さい。

③ひゃくまん穀を作付される方は「石川県ひゃくまん穀生産者部会」への加入が必要です。(詳細は下記までお問い合わせ下さい。)出芽苗の出荷は指定日になりますのでご了承下さい。

④使用後、育苗箱を洗った後、10箱ごとに色別にして2ヶ所縛り5月31日までに育苗センターに返却して下さい。
- (注) カントリーの取扱品種は、コシヒカリ・ひゃくまん穀・ゆめみづほ、押水ライスセンターの取扱品種は、コシヒカリ・ゆめみづほとなっております。

☆ 申込書の予定田植え日は、出芽苗の出荷日の参考にしますので、必ずご記入下さい。
- ## ◎予約・当用価格
- | 薬剤なし | |
|---------|--|
| 出芽苗 | 価格につきましては、別途ご案内をさせて頂きます。詳細については(P83)をご覧ください。 |
| 硬化苗 | |
| 出芽苗(密苗) | |
| 硬化苗(密苗) | |
- ※密苗購入希望の方は下記までお問い合わせ下さい。

※当用の予備苗に限りがあり、お断りする場合があります。
- | ハウスに入れる苗 | 出芽苗 | 予約申込数量 | | | | | 品 種 名 | | コードNo. | |
|----------|-----|--------|--|--|--|---|--------|---------|--------|--|
| | | 薬剤なし | | | | | | | | |
| | | | | | | 箱 | コシヒカリ | 1 1 1 8 | 0 1 | |
| | | | | | | 箱 | ゆめみづほ | 1 4 1 8 | 0 1 | |
| | | | | | | 箱 | ひゃくまん穀 | 1 5 0 7 | 0 1 | |
| | | | | | | 箱 | カグラモチ | 2 6 2 1 | 0 1 | |
- 【記入例】

1マスに1文字記入して下さい。
- | 予約申込数量 | | | | |
|--------|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 箱 |
| | 1 | 0 | 0 | 箱 |
| | | 1 | 0 | 箱 |
- | 植えるまでの苗 | 硬化苗 | 予約申込数量 | | | | | 品 種 名 | | コードNo. | |
|---------|-----|--------|--|--|--|---|--------|---------|--------|--|
| | | 薬剤なし | | | | | | | | |
| | | | | | | 箱 | コシヒカリ | 1 1 1 8 | 0 2 | |
| | | | | | | 箱 | ゆめみづほ | 1 4 1 8 | 0 2 | |
| | | | | | | 箱 | ひゃくまん穀 | 1 5 0 7 | 0 2 | |
| | | | | | | 箱 | カグラモチ | 2 6 2 1 | 0 2 | |
- ◎田植予定日

月

日 頃

お問い合わせ先

J Aはくい営農部 TEL 2 9 - 3 1 2 2
- 84 -

令和 8 年度 水 稲 育 苗 予 約 申 込 書 (提出用)

左記事項に同意した上で、下記のとおり申込み致します。

令和 8 年 月 日

住 所

氏 名 印

T E L

◎申込期限

令和 8 年 2 月 6 日 (金)

◎提 出 先

J A 各支店または、営農部

◎田植予定日 月 日 頃

(注) カントリーの取扱品種はコシヒカリ・ひやくまん穀
・ゆめみづほ、押水ライスセンターの取扱品種はコ
シヒカリ・ゆめみづほとなっております。

【石川県登録品種（ひやくまん穀、百万石乃白、ゆめみづほ、石川門）の取扱いについて】

下記の内容について確認し、下の□に✓を記入してください。

- 1 自家増殖（自家採種）はできません（次期作への使用はできません）。
- 2 有償無償に関わらず、第3者への種苗の譲渡は行えません。
- 3 第3者への本種苗の流出防止のため、収穫物を施設できる倉庫で保管する等、盗難防止措置を徹底ください。
- 4 本品種の栽培により知り得た栽培技術の内容等については、県の許可なく第3者へ情報提供できません。
- 5 ひやくまん穀・百万石乃白については、生産及び収穫物の販売は、生産者組織の定める方針に従ってください。

☐ 上記の内容について確認し、同意します。

ハウスに入れる苗	出芽苗	予約申込数量					品 種 名	コードNo.	
		薬剤なし				箱			
						箱			
						箱			
						箱			
							コシヒカリ	1 1 1 8	0 1
							ゆめみづほ	1 4 1 8	0 1
							ひやくまん穀	1 5 0 7	0 1
							カグラモチ	2 6 2 1	0 1

植えるまでの苗	硬化苗	予約申込数量					品 種 名	コードNo.	
		薬剤なし				箱			
						箱			
						箱			
						箱			
							コシヒカリ	1 1 1 8	0 2
							ゆめみづほ	1 4 1 8	0 2
							ひやくまん穀	1 5 0 7	0 2
							カグラモチ	2 6 2 1	0 2

受付者

※提出される前に記入の欄まちがいがなければ再度ご確認ください。

水稻育苗予約申込書

JAはくい 令和8年度 カントリーエレベーター利用申込書

1. 利用料金（乾燥調製）

（搬入時生粳重量 1 kgあたり）

搬入時水分	価格（税込）	奨励措置	
水分27.0%未満	24円/kg	利用重量（t）	大口奨励割引（%）
		100以上	10
水分27.0%以上	26円/kg	50以上～100未満	8
		20以上～ 50未満	5

2. 利用料金（粳運搬・飯米運搬）

（玄米30kgあたり）

	価格（税込）
粳運搬	275円
飯米運搬	165円

※紙袋は別料金です。

令和8年度 カントリーエレベーター利用申込書(控)

1. 荷受品種(3品種) ゆめみづほ・コシヒカリ・ひゃくまん穀
2. 利用料金

	金 額
乾 燥 調 製	利用料については (P 87) を ご覧ください。
粳 運 搬	
飯 米 運 搬	

※注 J A 運搬(粳)を希望される方は、
圃場運搬見取図を提出して下さい。

3. 荷受時のチェック
- 不良生粳等(ヤケ米、著しい汚損粳、雑草混入等)を確認した場合は荷受を断り致します。

○基幹防除を実施しない圃場は荷受出来ません。(無人ヘリ防除、農薬の購入履歴の確認等)
4. 栽培履歴提出について
- 荷受前に栽培履歴の確認を行います。(期日までにJ Aへ提出下さい。)
5. 記入上の注意
- 飯米については、1袋30kgとして袋数を記入して下さい。記入がない場合、全量出荷となります。飯米数量は変更のない様お願いします。

○運搬区分について、☐にチェックをつけて下さい。
6. 圃場管理票について
- 圃場の管理(基幹防除等)や、刈り取り適期の確認をするために、管理票を圃場(一筆に一枚)ごとに立てて下さい。圃場の筆数(枚数)を必ずご記入下さい。なお、管理票については、7月にお届けする予定です。
7. その他
- ひゃくまん穀を作付される方は「石川県ひゃくまん穀生産者部会」への加入が必要です。(詳細は下記までお問い合わせ下さい。)

○刈り取り前に電話をして下さい。

○持込時間は、午後6時までとします。

○飯米の引渡は、指定日を守って下さい。

○異品種の混入防止の為、品種の荷受日を指定致します。(原則、指定日以外はお断り致します。)

○当日刈り取り分のみ、荷受対応致します。

品 種 名		ゆめみづほ 1418	コシヒカリ 1118	ひゃくまん穀 1507
生 粳	利 用 面 積	<input type="text"/> a	<input type="text"/> a	<input type="text"/> a
	圃場枚数(筆数)	<input type="text"/> 枚	<input type="text"/> 枚	<input type="text"/> 枚
	粳 運 搬 区 分	<input type="checkbox"/> J A <input type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> J A <input type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> J A <input type="checkbox"/> 個人
飯 米 (30kg/袋)	引取日	9月25日	<input type="text"/> 袋	<input type="text"/> 袋
		10月9日	<input type="text"/> 袋	<input type="text"/> 袋
		12月1日	<input type="text"/> 袋	<input type="text"/> 袋
		3月2日	<input type="text"/> 袋	<input type="text"/> 袋
		計	<input type="text"/> 袋	<input type="text"/> 袋
	飯米運搬区分	<input type="checkbox"/> J A <input type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> J A <input type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> J A <input type="checkbox"/> 個人
		3 2	3 1	3 3

【記入例】

1マスに1文字記入して下さい。

ゆめみづほ			
1	0	0	a
	1	0	枚
<input type="checkbox"/> J A	<input type="checkbox"/> 個人		

お問い合わせ先	J Aはくい営農部 TEL 29-3122
---------	-----------------------

令和 8 年 度 カントリーエレベーター利用申込書 (提出用)

左記事項に同意した上で、下記のとおり申込み致します。

令和 8 年 月 日

住 所 _____

氏 名 _____ 印

TEL _____

◎申込期限

令和 8 年 6 月 5 日 (金)

◎提 出 先

JA 各支店または、営農部

希望する場合はチェックを入れて下さい。

水田活用米穀等の一体的取組

カントリーから出荷する ☐

一日の刈取
予定面積

			a
--	--	--	---

※一体的取組とは、加工米・備蓄米・輸出米・米粉用米・飼料用米のことです。

○ひやくまん穀を作付される方は「石川県ひやくまん穀生産者部会」への加入が必要です。

運搬区分は希望する方法にチェックを入れて下さい。

切り取り線

品 種 名		ゆめみづほ 1418	コシヒカリ 1118	ひやくまん穀 1507
生 粳	利 用 面 積	a	a	a
	圃場枚数 (筆数)	枚	枚	枚
	粳 運 搬 区 分	<input type="checkbox"/> JA <input type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> JA <input type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> JA <input type="checkbox"/> 個人
飯 米 (30kg/袋)	引取日	9月25日	袋	袋
		10月9日		袋
		12月1日	袋	
		3月2日	袋	
		計	袋	袋
	飯米運搬区分		<input type="checkbox"/> JA <input type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> JA <input type="checkbox"/> 個人
		3 2	3 1	3 3

※提出される前に記入の欄まちがいがいか再度ご確認ください。

受付者

--

カントリーエレベーター利用申込書

JAはくい 令和8年度 押水ライスセンター利用申込書

1. 利用料金（乾燥調製）

（搬入時生粳重量 1 kgあたり）

搬入時水分	価格（税込）	奨励措置	
水分27.0%未満	24円/kg	利用重量（t）	大口奨励割引（%）
		100以上	10
水分27.0%以上	26円/kg	50以上～100未満	8
		20以上～ 50未満	5

2. 利用料金（飯米運搬）

（玄米30kgあたり）

	価格（税込）
飯米運搬	165円

※紙袋は別料金です。

令和8年度 押水ライスセンター利用申込書（控）

1. 荷受品種（2品種） ゆめみづほ・コシヒカリ

2. 荷受日について

○過大荷受防止の為、品種ごとの刈取日は別途ご案内致します。

3. 利用料金

	金 額
乾 燥 調 製	利用料については（P91）を ご覧ください。
飯 米 運 搬	

4. 荷受時のチェック

○不良生籾等（ヤケ米、著しい汚損籾、雑草混入等）を確認した場合は荷受をお断り致します。

○基幹防除を実施しない圃場は荷受出来ません。（無人ヘリ防除、農薬の購入履歴の確認等）

5. 栽培履歴提出について

○荷受前に栽培履歴の確認を行います。（期日までにJAへ提出下さい。）

6. 記入上の注意

○飯米については、1袋30kgとして袋数を記入して下さい。記入がない場合、全量出荷となります。飯米数量は変更のない様お願いします。

○飯米運搬区分について、☐にチェックをつけて下さい。

7. 圃場管理票について

○圃場の管理（基幹防除等）や、刈り取り適期の確認をするために、管理票を圃場（一筆に一枚）ごとに立てて下さい。圃場の筆数（枚数）を必ずご記入下さい。なお、管理票については、7月にお届けする予定です。

8. その他

○刈り取り前に電話をして下さい。

○持込時間は、午後6時までとします。

○異品種の混入防止の為、品種の荷受日を指定致します。（原則、指定日以外はお断り致します。）

○当日刈り取り分のみ、荷受対応致します。

品 種 名	ゆめみづほ 1418	コシヒカリ 1118
利 用 面 積	a	a
圃場枚数（筆数）	枚	枚
飯 米（30kg）	袋	袋
飯 米 運 搬 区 分	<input type="checkbox"/> JA <input type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> JA <input type="checkbox"/> 個人

【記入例】

1マスに1文字記入して下さい。

ゆめみづほ			
1	0	0	a
	1	0	枚
<input type="checkbox"/>	JA	<input type="checkbox"/>	個人

お問い合わせ先

JAはくい営農部 TEL 29-3122

令和 8 年 度 押水ライスセンター利用申込書 (提出用)

左記事項に同意した上で、下記のとおり申込み致します。

令和 8 年 月 日

住 所 _____

氏 名 _____ 印

TEL _____

◎申込期限

令和 8 年 6 月 5 日 (金)

◎提 出 先

JA 各支店または、営農部

希望する場合はチェックを入れて下さい。

水田活用米穀等の一体的取組

ライスセンターから出荷する ☐

※一体的取組とは、加工米・備蓄米・輸出米・米粉用米・飼料用米のことです。

一日の刈取
予定面積

			a
--	--	--	---

運搬区分は希望する方法にチェックを入れて下さい。

品 種 名	ゆ め み づ ほ 1418	コ シ ヒ カ リ 1118
利 用 面 積	a	a
圃場枚数 (筆数)	枚	枚
飯 米 (30kg)	袋	袋
飯 米 運 搬 区 分	<input type="checkbox"/> JA <input type="checkbox"/> 個人	<input type="checkbox"/> JA <input type="checkbox"/> 個人

※提出される前に記入の欄まちがいがいないか再度ご確認ください。

受付者

押水ライスセンター利用申込書

農機の点検整備は J A へ

《点検整備料金表》

(税込)

機種	種 別	基本点検料	点検整備内容
トラクター	～ 15 馬力	19,800 円	各部の点検・整備・調整
	16 馬力～ 30 馬力	22,000 円	各部ワイヤー、ベルト、ロッド等クローラの張調整 各部のグリスアップ、注油（油脂代は別途）
	31 馬力～	27,500 円	泥付の場合は、程度により別途11,000円～
	クローラ仕様	38,500 円	クローラ脱着の場合は、別途11,000円～
コンバイン (クボタ・イセキ)	2 条	27,500 円	各部の点検・整備・調整
	3 条	38,500 円	各部ワイヤー、ベルト、チェーン等クローラの張調整
	4 条	49,500 円	各部のグリスアップ、注油（油脂代は別途）
	5 条	60,500 円	クローラ脱着の場合は、別途16,500円～
	6 条	71,500 円	※泥、フラくず付等は、お断りさせていただきます。
田植機 (クボタ・イセキ)	2・4 条	11,000 円	各部の点検・整備・調整
	4 条	16,500 円	各部ワイヤー、ベルト調整
	5・6 条	22,000 円	各部のグリスアップ、注油（油脂代は別途）
	7・8 条	33,000 円	
乾燥機	サタケ・シズオカ 大島・イセキ	33,000 円	各部（ベルト、スロワー、ラセン、燃料漏れ）点検・調整 各部（バーナー、排風路）点検・清掃

※洗浄及び修理・整備にかかる部品代、工賃は含まれておりません。

※料金については、物価上昇の影響により料金の変更を行う場合がございます。

※部品供給ができない型式につきましては、ご相談させていただく場合がございます。

※田植機およびコンバインの申し込みは、

【田植機:令和8年2月27日(金) コンバイン:令和8年6月30日(火)】

までの受付とさせていただきます。

農機課 TEL 26-2383

トラクター 点検・整備 申込書

申込者名 _____ 申込日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

住所 _____ 電話番号（連絡先） _____

*不都合な箇所、お気づきになった点をご記入ください。

メーカー名 _____

型式 _____

洗淨 する ・ しない _____

コンバイン 点検・整備 申込書

申込者名 _____ 申込日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

住所 _____ 電話番号（連絡先） _____

*不都合な箇所、お気づきになった点をご記入ください。

メーカー名 _____

型式 _____

洗淨 する ・ しない _____

田 植 機 点検・整備 申込書

申込者名 _____ 申込日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

住所 _____ 電話番号（連絡先） _____

* 不都合な箇所、お気づきになった点をご記入ください。

メーカー名 _____

型式 _____

洗淨 する ・ しない

乾 燥 機 点検・整備 申込書

申込者名 _____ 申込日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

住所 _____ 電話番号（連絡先） _____

* 不都合な箇所、お気づきになった点をご記入ください。

メーカー名 _____

型式 _____

消費者から選ばれる産地になるために 農作業の工程管理（自己点検）に取り組もう！

消費者は、安全・安心で素性のわかる商品を求めており、積極的に情報公開を行う産地を高く評価する傾向にあります。こうした状況を受け、JAグループ石川では、県内の主要農作物である米・麦・大豆における【石川県版GAP】の取り組みを行うこととしました。

従来の生産履歴記帳とあわせて、農産物の生産の過程で、自らの作業をチェックしていただき、改善につなげていくことを考えておりますので、皆様にはぜひ、趣旨をご理解のうえ、取り組みへの協力をお願いいたします。

1. 「GAP」って何？

GAP は、直訳すると

Good Agricultural Practice

（良い）

（農業の）

（やりかた）

難しい言い方ですが、「適正農業規範」といわれます。

簡単に言えば、「今やっている農作業を記録に残し、改善に役立てる」取組です。また、下図の工程を繰り返すことで、継続的な改善につなげていきます。



①計画 (Plan)

JA で農作業計画のチェックシート（点検項目）を定めます。
（法令規則を守る、悪い習慣や癖を直す、うっかりミスをなくす）

②実践 (Do)

生産者の方はチェックシートで農作業を確認し、その記録を残します。
（作業時期ごとの点検項目があります）

PDCA
サイクル

④見直し・改善 (Action)

営農部会などで改善点を見直し、次回の作付に役立てます。
（例）土壌分析結果を参考に低 PK 肥料でコスト削減など

③点検・評価 (Check)

生産者・JA とともに記録を点検し、改善できる点を見つけます。
（GAP チェックシートと履歴記帳簿双方の確認）

2. 具体的に何をすればいいの？

とりあえずは、JAから配布されるチェックシートをつかって、作業内容をチェックすることから始めてください。



本格的なGAPでは生産までに数多くのチェック項目があり、その実践にはかなりの労力を要します。

そこで、石川県版GAPは、まずは農産物の安全・環境への配慮等への意識向上を目的として、最低限必要な項目に絞ったチェックシートにより、生産者の方に自己点検を行っていただくことで、取り組みを始めたいと思います。

現在実施している生産履歴の記帳と併せて、生産の各段階で自己点検をしていただき、そのチェックシートをJAに提出ください。

(チェックシートの例)

区分	番号	点検項目	自己点検 チェック ☑	二重点検 チェック ☑	チェック 時期の 目安	対象	取組効果
営農計画	1	営農座談会への参加や栽培暦の活用等今年の栽培（作付）計画を立てている。			3月	全生産者	安全な農産物の生産並びに、情報の把握や共有ができる。
土づくり	8	有機物や土壌改良資材の施用、深耕、排水性の改良などの土づくりを実施し、施肥改善に努めている。			～4月	全生産者	安全な農産物の生産、環境負荷の低減が図れる。
育苗	9	購入した種子および苗の品種・数量を確認している。			3月	全生産者	安全な農産物の生産、品質間違いの防止が図れる。
	10	種子消毒済みの余った種子や消毒液は適正に処分している。			3月	自家育苗の方	安全な農産物の生産、環境負荷の低減が図れる。

3. どんな効果があるの？

- ①安全・安心な農産物を求める消費者の声に応えることができます。
- ②作業の改善により、コスト低減や品質向上にもつながります。
- ③取組をPRすることにより、石川県産農産物の評価が高まります。
- ④記録を残すことで、万一問題が発生した場合の原因究明につながります。



GAPとは、農産物の生産期間において、その都度必要な管理基準の実践・確認を行うことで、目的である農産物の安全はもとより、環境への配慮、生産者の方自身の安全など、よりよい農場管理へ導くものとして、ヨーロッパで導入されました。ヨーロッパには独自の管理基準を設定し、その確認を行ったうえで、実績を保障するGAP認証機関というものがあり、認証された農産物はその安全性、環境への配慮が意味され、最終消費者の信頼へとつながっています。

日本でもJGAPといわれる独自の管理手法とその認証機関ができており、既に取り組みを始めている産地もあります。

JAグループ石川では、多様化する消費者ニーズへの対応と環境への配慮、また万一の際の風評被害の軽減等を目的として、石川県版のGAPに取り組んでいきたいと思っています。

令和 8 年 産

石川県産 米 GAP(農業生産工程管理)に向けた自己点検チェックシート

町名: 太田町

氏名: 羽咋 太郎

JAグループ石川

※設問に該当する場合はチェック欄にチェックしてください。

区 分	番号	点 検 項 目	チェック 時期の 目 安	対 象	自己点検 チェック ☑	二重点検 チェック ☑	取 組 効 果	クロスコンプライアンスチェック シート対応番号 (①～⑯)
営農計画	1	営農座談会への参加や栽培暦の活用等今年の栽培(作付)計画を立てている。	3月	全生産者	☑		安全な農産物の生産並びに、情報の把握や共有ができる。	③
	2	「安心・安全な農産物づくり」を意識して農業に取り組んでいる。	随時	全生産者	☑		安全な農産物が生産できる。	—
J A 米	3	J A 米の要領をよく理解している。(品種のはっきりした種子、農産物検査受検、栽培履歴記帳、水分15.5%以下)	3月	全生産者	☑		安全な農産物が生産できる。	—
栽培準備	4	納屋や作業場の清掃は徹底している。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、異物混入の防止が図れる。	—
	5	農業機械等の装置・車両の適切な整備と管理の実施に努めている。	随時	全生産者	☑		安全な農産物が生産できる。	⑱
	6	今年の栽培暦、営農情報はいつでも見られるようにしている。						—
	7	作物特性やデータに基づく施肥設計を検討している。	随時	全生産者	☑		安全な農産物が生産できる。	③
	8	肥料は整理整頓し適正に保管している。	随時	全生産者			安全な農産物が生産できる。	①
	9	農薬は整理整頓し適正に保管している。	随時	全生産者			安全な農産物の生産ができる。	⑧
	10	ガソリン、混合油は専用の容器を使用するとともに、火気のない場所で保管している。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産ができる。	—
	11	納屋や作業場にネズミ駆除剤を使用せず、適正な対策を行っている。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産、異物混入の防止が図れる。	—
	12	被覆地の圃場外流出防止にむけ、自然落水や水尻ネット設置を行っている。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産ができる。	—
土づくり	13	有機物や土壌改良資材の施用、深耕、排水性の改良等の土づくりを実施し、施肥改善に努めている。	～4月	全生産者	☑		安全な農産物の生産、環境負荷の低減が図れる。	④⑤
育 苗	14	購入した種子および苗の品種・数量を確認している。	3月	全生産者	☑		安全な農産物の生産、品質間違いの防止が図れる。	—
	15	種子消毒済みの余った種子や消毒液は適正に処分している。	3月	自家育苗の方	☑		安全な農産物の生産、環境負荷の低減が図れる。	—
	16	育苗ハウスの苗は、品種がわかるように管理している。	4～5月	全生産者	☑		安全な農産物の生産、品質間違いの防止が図れる。	—
栽 培	17	今年の栽培暦、営農情報はいつでも見られるようにしている。	5月	全生産者	☑		安全な農産物の生産、情報の把握や共有ができる。	—
	18	田植の際には、品種確認をしっかりと行っている。	5月	全生産者	☑		安全な農産物の生産、品質間違いの防止が図れる。	—
	19	水稲除草剤を使用後、基準の期間は止め水管理を行っている。	5月	全生産者	☑		安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	⑤
	20	肥料は、施肥基準を確認し、生育に合わせて適正に施用している。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	③
	21	農薬の飛散・流出防止の観点から、圃場周辺の作付け状況を確認している。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	—
	22	農薬は、営農情報やラベルを確認し、使用量、時期、回数を遵守している。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	—
	23	農薬の使用にあたっては、病害虫・雑草の発生状況を把握した上で、防除の要否の判断及びタイミングの判断をしている。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産、環境負荷の低減が図れる。	⑥⑭
	24	防除を行う際は、多様な方法の活用を検討している。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産、環境負荷の低減が図れる。	⑦⑮
	25	農薬散布は、近隣に影響が少ない天候の日や時間帯に行っている。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	—
	26	農薬を使用する前に風の強さや向きを確認し、適正な散布圧力や風量で住宅や周辺作物等への飛散防止に努めている。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	—

区 分	番号	点 検 項 目	チェック 時期の 目 安	対 象	自己点検 チェック ☑	二重点検 チェック ☑	取 組 効 果	クロスコンプライアンスチェック シート対応番号 (①～⑱)
栽 培	27	栽培にあたっては、悪臭・害虫の発生防止低減に努めている。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産、消費者等の信頼が確保できる。	⑫
	28	農薬散布前後には、防除器具を十分に洗浄し、破損箇所がないか点検している。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	—
履歴管理	29	種子や苗・肥料・農薬の購入伝票を保存し、使用状況を栽培履歴簿に記入している。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産、消費者等からの情報開示に対応できる。	②⑨
収 穫 前	30	収穫前に、乾燥機や粉すり機の清掃と点検をしっかりと行っている。	8月	自家乾燥の方	☑		安全な農産物の生産、異物混入の防止が図れる。	—
	31	出穂期以降散布する農薬は収穫前使用可能日数を必ず確認している。	8月	全生産者	☑		安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	—
	32	品種の切替時には、コンバインの清掃をしっかりと行っている。	9月	全生産者	☑		安全な農産物の生産、異品種混入の防止が図れる。	⑱
収 穫 後 の 管 理	33	収穫及び乾燥調製作業時に異種穀粒や石、金属等の異物が混入しないように注意して作業している。	9月	全生産者	☑		安全な農産物の生産、異物混入の防止が図れる。	—
	34	適期刈取りに努めるとともに、収穫後は、速やかに施設に搬入している。	9月	施設利用の方	☑		安全な農産物の生産、発酵による変質事故の防止が図れる。	—
	35	適期刈取りに努めるとともに、収穫後は速やかに乾燥機に張り込み、適切な温度管理で乾燥している。	9月	自家乾燥の方	☑		安全な農産物の生産、発酵による変質事故の防止が図れる。	—
	36	乾燥機、粉すり機、選別機は品種の切り替えごとに清掃している。	9月	自家乾燥の方	☑		安全な農産物の生産、異品種混入の防止が図れる。	—
	37	粉摺、選別等の作業は、作業着、帽子、履物等清潔な衣類を着て行っている。	9月	自家乾燥の方	☑		安全な農産物の生産、異物混入の防止が図れる。	—
	38	ネズミや野鳥、部外者等が作業場及び米穀の保管場所に入らないようにしている。	9月～	自家乾燥の方	☑		安全な農産物の生産、異物混入の防止が図れる。	—
	39	収穫後の稲わらは焼却せず、有機物の補給として圃場にすき込んでいく。	9月～	全生産者	☑		安全な農産物の生産、持続的な農地の保全が図れる。	④
情報の記録・ 保 管	40	J A 出荷契約を結んだ米は確実に J A に出荷している。	9月	全生産者	☑		安定販売の取組、消費者等の信頼が確保できる。	—
	41	出荷に関して、米穀の名称、産地、数量、年月日、相手方の氏名又は名称等きちんと整理し、その記録を原則3年間保存している。	9月	自家乾燥の方	☑		法令が遵守できるとともに、消費者等への信頼が確保できる。	—
	42	米は用途（加工用、飼料用、非食用等）や品種ごとに明確に区分して保管・販売・処分している。	9月	自家乾燥の方	☑		法令が遵守できるとともに、消費者等の信頼が確保できる。	—
労働安全	43	作業場や圃場等の危険な箇所（高所、段差等）を把握し、ケガや事故が起らないよう対策している。	随時	全生産者	☑		ケガや事故を防止し、安全な農作業を行うことができる。	⑲
	44	安全に農作業を行うために日頃から作業手順の確認を行い、機械・器具類の使用にあたっては使用方法を理解し適切に使用している。	随時	全生産者	☑		ケガや事故を防止し、安全な農作業を行うことができる。	⑲
環境保全	45	廃棄物の削減に努めるとともに、使用済み薬剤の空き容器や、不要になったビニール等は適切に廃棄している。	随時	全生産者	☑		環境への負荷を軽減できる。	⑬
	46	代かき後等の濁った水が、圃場外に流れないようにしている。	随時	全生産者	☑		環境への負荷を軽減できる。	—
	47	省エネを意識し、不必要・非効率なエネルギー消費をしないように努める。	随時	全生産者	☑		環境への負荷を軽減できる。	⑪
	48	農機・ハウス等の電気・燃料の使用状況の記録・保存に努めている。	随時	全生産者	☑		環境への負荷を軽減できる。	⑩
全 般	49	G A P に関して時期毎に点検を実施し、改善の必要な部分の見直しを行っている。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産、消費者等の信頼が確保できる。	—
	50	今年の米づくりの反省点をまとめている。	随時	全生産者	☑		安全な農産物の生産、消費者等の信頼を確保できる。	—
	51	「みどりの食料システム戦略」について理解し、取組を意識した栽培を行っている。	随時	全生産者	☑		安心な農産物の生産、消費者等の信頼が確保できる。	⑯
	52	関係法令の遵守を徹底している。	随時	全生産者	☑		安心な農産物の生産、消費者等の信頼が確保できる。	⑰
	53	従業員や作業員と当チェックシートの点検項目を共有している。	随時	作業者が複数いる方	☑		安全な農産物の生産、消費者等の信頼が確保できる。	—

※チェック項目全てを達成することが目的ですが、現段階において出来ていない項目には、チェック☑をしないでください。

※チェックシートを点検することで、翌年度の生産に向けて改善点を見つけることも大きな目的のひとつです。

※今年出来なかったことを、翌年度には実行、改善するように心がけてください。

※チェック欄については、自己点検は生産者で行い、JAの営農指導員等が二重点検を行う等して活用ください。

二重点検を行うことで、より正確に改善点を見つけることができます。

令和 8 年 産

石川県産 米 GAP(農業生産工程管理)に向けた自己点検チェックシート

町 名: 氏 名:

JAグループ石川

※設問に該当する場合はチェック欄にチェックしてください。

区 分	番号	点 検 項 目	チェック 時期の 目 安	対 象	自己点検 チェック ☑	二重点検 チェック ☑	取 組 効 果	クロスコンプライアンスチェック シート対応番号 (①～⑭)
営農計画	1	営農座談会への参加や栽培暦の活用等今年の栽培（作付）計画を立てている。	3月	全生産者			安全な農産物の生産並びに、情報の把握や共有ができる。	③
	2	「安心・安全な農産物づくり」を意識して農業に取り組んでいる。	随時	全生産者			安全な農産物が生産できる。	—
J A 米	3	J A米の要領をよく理解している。(品種のはっきりした種子、農産物検査受検、栽培履歴記帳、水分15.5%以下)	3月	全生産者			安全な農産物が生産できる。	—
栽培準備	4	納屋や作業場の清掃は徹底している。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、異物混入の防止が図れる。	—
	5	農業機械等の装置・車両の適切な整備と管理の実施に努めている。	随時	全生産者			安全な農産物が生産できる。	⑮
	6	今年の栽培暦、営農情報はいつでも見られるようにしている。						—
	7	作物特性やデータに基づく施肥設計を検討している。	随時	全生産者			安全な農産物が生産できる。	③
	8	肥料は整理整頓し適正に保管している。	随時	全生産者			安全な農産物が生産できる。	①
	9	農業は整理整頓し適正に保管している。	随時	全生産者			安全な農産物の生産ができる。	⑧
	10	ガソリン、混合油は専用の容器を使用するとともに、火気のない場所で保管している。	随時	全生産者			安全な農産物の生産ができる。	—
	11	納屋や作業場にネズミ駆除剤を使用せず、適正な対策を行っている。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、異物混入の防止が図れる。	—
	12	被覆殻の圃場外流出防止にむけ、自然落水や水尻ネット設置を行っている。	随時	全生産者			安全な農産物の生産ができる。	—
	13	有機物や土壌改良資材の施用、深耕、排水性の改良等の土づくりを実施し、施肥改善に努めている。	～4月	全生産者			安全な農産物の生産、環境負荷の低減が図れる。	④⑤
育 苗	14	購入した種子および苗の品種・数量を確認している。	3月	全生産者			安全な農産物の生産、品質間違いの防止が図れる。	—
	15	種子消毒済みの余った種子や消毒液は適正に処分している。	3月	自家育苗の方			安全な農産物の生産、環境負荷の低減が図れる。	—
	16	育苗ハウスの苗は、品種がわかるように管理している。	4～5月	全生産者			安全な農産物の生産、品質間違いの防止が図れる。	—
栽 培	17	今年の栽培暦、営農情報はいつでも見られるようにしている。	5月	全生産者			安全な農産物の生産、情報の把握や共有ができる。	—
	18	田植の際には、品種確認をしっかり行っている。	5月	全生産者			安全な農産物の生産、品質間違いの防止が図れる。	—
	19	水稻除草剤を使用後、基準の期間は止め水管理を行っている。	5月	全生産者			安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	⑤
	20	肥料は、施肥基準を確認し、生育に合わせて適正に施用している。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	③
	21	農薬の飛散・流出防止の観点から、圃場周辺の作付け状況を確認している。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	—
	22	農薬は、営農情報やラベルを確認し、使用量、時期、回数を遵守している。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	—
	23	農薬の使用にあたっては、病虫害・雑草の発生状況を把握した上で、防除の要否の判断及びタイミングの判断をしている。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、環境負荷の低減が図れる。	⑥⑭
	24	防除を行う際は、多様な方法の活用を検討している。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、環境負荷の低減が図れる。	⑦⑮
	25	農薬散布は、近隣に影響が少ない天候の日や時間帯に行っている。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	—
	26	農薬を使用する前に風の強さや向きを確認し、適正な散布圧力や風量で住宅や周辺作物等への飛散防止に努めている。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	—

区 分	番号	点 検 項 目	チェック 時期の 目 安	対 象	自己点検 チェック ☑	二重点検 チェック ☑	取 組 効 果	クロスコンプライアンスチェック シート対応番号 (①～⑭)
栽 培	27	栽培にあたっては、悪臭・害虫の発生防止低減に努めている。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、消費者等の信頼が確保できる。	⑫
	28	農薬散布前後には、防除器具を十分に洗浄し、破損個所がないか点検している。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	—
履歴管理	29	種子や苗・肥料・農薬の購入伝票を保存し、使用状況を栽培履歴簿に記入している。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、消費者等からの情報開示に対応できる。	②⑨
収 穫 前	30	収穫前に、乾燥機や粃すり機の清掃と点検をしっかりと行っている。	8月	自家乾燥の方			安全な農産物の生産、異物混入の防止が図れる。	—
	31	出穂期以降散布する農薬は収穫前使用可能日数を必ず確認している。	8月	全生産者			安全な農産物の生産、環境負荷が低減できる。	—
	32	品種の切替時には、コンバインの清掃をしっかりと行っている。	9月	全生産者			安全な農産物の生産、異品種混入の防止が図れる。	⑮
収 穫 後 の 管 理	33	収穫及び乾燥調製作業時に異種穀粒や石、金属等の異物が混入しないように注意して作業している。	9月	全生産者			安全な農産物の生産、異物混入の防止が図れる。	—
	34	適期刈取りに努めるとともに、収穫後は、速やかに施設に搬入している。	9月	施設利用の方			安全な農産物の生産、発酵による変質事故の防止が図れる。	—
	35	適期刈取りに努めるとともに、収穫後は速やかに乾燥機に張り込み、適切な温度管理で乾燥している。	9月	自家乾燥の方			安全な農産物の生産、発酵による変質事故の防止が図れる。	—
	36	乾燥機、粃摺り機、選別機は品種の切り替えごとに清掃している。	9月	自家乾燥の方			安全な農産物の生産、異品種混入の防止が図れる。	—
	37	粃摺、選別等の作業は、作業着、帽子、履物等清潔な衣類を着て行っている。	9月	自家乾燥の方			安全な農産物の生産、異物混入の防止が図れる。	—
	38	ネズミや野鳥、部外者等が作業場及び米穀の保管場所に入らないようにしている。	9月～	自家乾燥の方			安全な農産物の生産、異物混入の防止が図れる。	—
	39	収穫後の稲わらは焼却せず、有機物の補給として圃場にすき込んでいる。	9月～	全生産者			安全な農産物の生産、持続的な農地の保全が図れる。	④
	40	J A出荷契約を結んだ米は確実にJ Aに出荷している。	9月	全生産者			安定販売の取組、消費者等の信頼が確保できる。	—
情報の記録・保管	41	出荷に関して、米穀の名称、産地、数量、年月日、相手方の氏名又は名称等きちんと整理し、その記録を原則3年間保存している。	9月	自家乾燥の方			法令が遵守できるとともに、消費者等への信頼が確保できる。	—
	42	米は用途（加工用、飼料用、非食用等）や品種ごとに明確に区分して保管・販売・処分している。	9月	自家乾燥の方			法令が遵守できるとともに、消費者等の信頼が確保できる。	—
労働安全	43	作業場や圃場等の危険な箇所（高所、段差等）を把握し、ケガや事故が起こらないよう対策している。	随時	全生産者			ケガや事故を防止し、安全な農作業を行うことができる。	⑮
	44	安全に農作業を行うために日頃から作業手順の確認を行い、機械・器具類の使用にあたっては使用方法を理解し適切に使用している。	随時	全生産者			ケガや事故を防止し、安全な農作業を行うことができる。	⑮
環境保全	45	廃棄物の削減に努めるとともに、使用済み薬剤の空き容器や、不要になったビニール等は適切に廃棄している。	随時	全生産者			環境への負荷を軽減できる。	⑬
	46	代かき後等の濁った水が、圃場外に流れないようにしている。	随時	全生産者			環境への負荷を軽減できる。	—
	47	省エネを意識し、不必要・非効率なエネルギー消費をしないように努める。	随時	全生産者			環境への負荷を軽減できる。	⑪
	48	農機・ハウス等の電気・燃料の使用状況の記録・保存に努めている。	随時	全生産者			環境への負荷を軽減できる。	⑩
全 般	49	G A Pに関して時期毎に点検を実施し、改善の必要な部分の見直しを行っている。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、消費者等の信頼が確保できる。	—
	50	今年の米づくりの反省点をまとめている。	随時	全生産者			安全な農産物の生産、消費者等の信頼を確保できる。	—
	51	「みどりの食料システム戦略」について理解し、取組を意識した栽培を行っている。	随時	全生産者			安心な農産物の生産、消費者等の信頼が確保できる。	⑯
	52	関係法令の遵守を徹底している。	随時	全生産者			安心な農産物の生産、消費者等の信頼が確保できる。	⑰
	53	従業員や作業員と当チェックシートの点検項目を共有している。	随時	作業者が複数いる方			安全な農産物の生産、消費者等の信頼が確保できる。	—

※チェック項目全てを達成することが目的ですが、現段階において出来ていない項目には、チェック☑をしないでください。
※チェックシートを点検することで、翌年度の生産に向けて改善点を見つけることも大きな目的のひとつです。
※今年出来なかったことを、翌年度には実行、改善するように心がけてください。
※チェック欄については、自己点検は生産者で行い、JAの営農指導員等が二重点検を行う等して活用ください。
二重点検を行うことで、より正確に改善点を見つけることができます。

《コシヒカリ 記入例》 必ずえんぴつで記入してください

～しっかり記帳、安全・安心の“能登米”づくり～

令和 8 年産 能登米コシヒカリ栽培履歴記録簿
〔裏面のチェックシートもご記入下さい〕

※ 記入上の注意事項

- ◎ 肥料、農薬は使用した資材に○をつけ、さらに10a 当り使用量(kg、ml等)及び使用日(期間)を記入する。
- ◎ 掲載していない資材を使用した場合は、空欄に記入する。
- ◎ J A 以外から購入した資材を使用した場合、備考欄に購入先を記入する。(内容が不明な場合に確認するため)
- ◎ 黒の鉛筆 (HB) で、丁寧に記入して下さい。
- ◎ この用紙を汚したり、折り曲げたり、穴を開けたりしないで下さい。
- ◎ 不明な点は、J A までお問い合わせ下さい。

J A 確認・点検欄	
／	／

住 所	〇 〇 町〇〇〇〇〇〇〇	支 店 名	〇 〇 支店
生産者名	は く い 太 郎	電話番号	0767-〇〇-〇〇〇〇

品 種 名	能登米コシヒカリ	栽培面積	品種ごとの栽培面積を記入50 a
田 植 日	5 月 5 日～ 5 月 6 日	刈 取 日	月 日～ 月 日 (予定)
秋 耕	10 月 25 日～ 10 月 26 日 (予定)	中 干 し	月 日～ 月 日
出穂時確認	<input checked="" type="checkbox"/> 異品穂混入が見られなかった 確認日 8 月 10 日		
乾燥・調製	①自家 ②J A 施設 ③農家委託(農家名：) ④その他()		

◆種 苗

育苗方法	①自家 ※は種日 月 日～ 月 日	いずれかに○印 ③、④の場合()内に記入
	②J A から苗購入(薬剤なし) ③農家から苗購入(農家名：) ④その他()	いずれかに○印、②の場合()内に ○印、③、④の場合()内に記入
種子購入先	〈※自分で種まきした場合のみ記入〉 ①J A ②その他()	

◆肥 料 (化学肥料窒素成分量 7kg/10a 以下)

項 目	肥料名等	施肥基準	○印	10a 当り使用量	施 肥 日	化学肥料窒素成分量
土づくり	BB能登にやさしい土づくり	45kg/10a	○	45 kg	10月25日～10月26日	
				kg	月 日～ 月 日	
基 肥 (活着肥含む)	BB有 他	30kg/10a		kg	月 日～ 月 日	4.6kg～6.9kg
	BB有	30kg/10a	○	30 kg	5月5日～5月6日	3.6kg～5.5kg
	BBけい酸パワー・コシ一発くん	40～55kg/10a		kg	月 日～ 月 日	4.0kg～5.5kg
	BB里山の香DX (低地力用コシ一発)	45～53kg/10a		kg	月 日～ 月 日	5.9kg～6.9kg
	BB高度056号	20～28kg/10a		kg	月 日～ 月 日	2.0kg～2.8kg
中間追肥	BB PKけいさん	40kg/10a	○	40 kg	6月19日～6月21日	
				kg	月 日～ 月 日	
穂 肥	BB能登みのり (1 回目)	10～15kg/10a		kg	月 日～ 月 日	
	BB能登みのり (2 回目)	10～15kg/10a		kg	月 日～ 月 日	
	BB有機入り能登穂肥一発くん	20～30kg/10a		kg	月 日～ 月 日	1.8kg～2.7kg
				kg	月 日～ 月 日	

化学合成農薬有効成分回数15以下

区 分	育苗期	田植期	本田生育期	本田除草	畦畔除草	合 計
使用成分回数						

仕上げ防除終了後、速やかにJ A まで提出して下さい。

◆農 薬 (化学合成農薬有効成分回数 15以下)

	項目	農薬名等	成分数	使用基準	○印	10a当り使用量	最終施用日	備 考	
育苗期	種子消毒	テクリードCフロアブル	①	200倍浸漬			期日を記入		
		タフブロック	①	200倍浸漬					
	苗箱消毒	ダコニール1000	①	500倍・500cc/箱	○		4 月 13 日		
							月 日		
田植期	箱施薬	Drオリゼリディア箱粒剤	②	50g /箱	○		5 月 6 日		
		ブイゲットフェルテラ粒剤	②	50g /箱			月 日		
						月 日			
本田生育期	基幹防除	ヘリ	無人ヘリ・ドローン①回目				月 日	J A-その他	
			無人ヘリ・ドローン②回目				月 日	J A-その他	
			無人ヘリ・ドローン③回目				月 日	J A-その他	
		粉剤	ピームトレモンセレン粉剤DL	③	3～4 kg/10 a			月 日	
			ラブサイドキラップ粉剤DL	②	3～4 kg/10 a			月 日	
			キラップ粉剤DL	①	3～4 kg/10 a			月 日	
		粒剤	ワイドパンチ豆つぶ	②	250g/10 a	○	250 g	7 月 20 日	
			キラップ粒剤	①	3 kg/10 a	○	3 kg	8 月 10 日	
			ピームエイトトレボンゾル	②	650倍			月 日	
		液剤	バリダシン液剤5	①	1000倍			月 日	
			キラップフロアブル	①	1000～2000倍			月 日	
	他防除		Z ボルドー粉剤DL	①	3～4 kg/10 a			月 日	
						月 日			
本田除草	初期剤	マーシェット 1 キロ粒剤	①	1 kg/10 a			月 日		
		ベクサーフロアブル	①	500ml/10 a			月 日		
						月 日			
	初中期一発剤	プライオリティ 1 キロ粒剤	②	1 kg/10 a			月 日		
		カチドキZ 薬粒	②	250 g/10 a			月 日		
		ゼアス1キロ粒剤	③	1 kg/10 a	○	1 kg	5 月 6 日		
		ゼアス顆粒	③	80 g/10 a			月 日		
		アットウZ1キロ粒剤	③	1 kg/10a			月 日		
		アットウZフロアブル	③	500ml/10a			月 日		
		アットウZジャンボ	③	400 g/10a			月 日		
		ディオーレ 1 キロ粒剤	③	1 kg/10a			月 日		
	中・後期剤						月 日		
		ブイゴールSM 1 キロ粒剤					月 日		
		ワイドショット 1 キロ粒剤	②	1 kg/10 a			月 日		
		アトトリ 1 キロ粒剤	①	1 kg/10 a			月 日		
ヒエクリーン 1 キロ粒剤		①	1 kg/10 a			月 日			
バサグラン粒剤		①	3 kg/10 a			月 日			
					月 日				
畦畔除草剤の使用は2回以内									
畦畔除草	ラウンドアップマックスロード	①	250～500ml/10 a	○	500ml	4 / 30 . /			
	ザクサ液剤	①	500～1000ml/10 a			/ . /			
	バスタ液剤	①	500～1000ml/10 a		除草剤の使用は2回のみ				
	サンフーロン	①	250～500ml/10 a						
						/ . /			

注) 使用基準は変更もありうるので、必ずラベルで確認のうえ、使用すること

1. 「能登の高品质で良食味なこめづくり」チェックシート

※設問に対しチェック欄に、チェック☑、または、記述して下さい。

技 術 項 目		目 標	チェック ☑	目的・効果
田植え時期に合わせた 適正な播種日	育苗日数 (播種～田植え)	30日間以下	☑ (自家播種の場合のみ)	・健苗育成による初期生育の確保
うす播きの励行	播種量	120g／箱	120g／箱 (自家播種の場合のみ)	・健苗育成による初期生育の確保 ・太植による過剰生育抑制
早植えの防止	田植え時期	5月以降	☑	・過剰生育の抑制 ・高温登熟の回避
浅植えの励行	植付け深	3cm	☑	・初期生育の確保
細植えの励行	植付け本数	3～4本／株	☑	・適正茎数の確保
疎植栽培の励行	栽植密度	60株／坪	60株／坪	・適正茎数の確保
緩効性肥料の施用	肥料の種類	一発肥料の施用	☑ 基肥一発肥料 ☐ 穂肥一発肥料	・急激な肥効発現の防止 ・食味の向上
田植え後1ヶ月の浅水管理	水 深	2～3cm	☑	・初期生育の確保
早期中干しの励行	中干し期間	6月上旬～ 7月上旬	6月5日～ 7月5日	・過剰生育防止 ・根機能の充実
	溝切り実施	6月上旬	6月5日 月 日	・中干し効果の向上 ・通排水の効率化
(斑点米対策) 畦畔除草とカメムシ防除 の徹底	仕上げ除草	7月10日頃	7月10日	・水田周辺のカメムシ生息密度の低減
	仕上げ防除	・出穂直前 ・出穂7～10日後 ・出穂14～17日後	☑ 出穂直前 ☑ 出穂7～10日後 ☑ 出穂14～17日後	☑ 粉 剤 ☐ 液 剤 ☐ 粒 剤 ☑ ヘ リ ・斑点米の発生防止
中干し以降の飽水管理と 刈取り直前までの通水の徹底	幼穂形成期～ 出穂後3週間	飽水管理	☑	・登熟向上
	落水時期	刈取1週間前以降	刈取 5 日前	・登熟向上
適期刈り取りの励行	刈取り時の 籾黄化率	高温年80～90% 通常年85～95%	85%～90%	・胴割粒の発生防止
愛情をもって育てる	稲に 声をかける	毎 朝	☑	・最高の能登米づくり

※設問は、「うまい・きれい石川米づくり運動」の推進技術項目に準じています。

2. 「能登のやさしいたんぼづくり」チェックシート

記入例

※設問に該当する場合は、チェック欄にチェック☑して下さい。

技 術 項 目		点 数	チェック ☑	生活面・環境面への効果	経済面への効果
1. 施肥管理技術	側条施肥田植機の使用	20点	☑	・肥料成分の圃場外流失抑制による水質負荷軽減	・肥料の利用効率が高まり、本田初期生育促進
	稲わらの圃場還元 (焼却しない)	10点 必須※	☑	・生活環境への配慮 ・CO ₂ 排出抑制	・地力向上
	緩効性肥料の施用 (一発肥料)	10点 必須※	☑	・肥料成分の圃場外流失抑制による水質負荷軽減	・肥料の利用効率が高まり 初期生育及び登熟が向上 ・労力軽減
2. 病害虫等防除技術	温湯や生物農薬による種子消毒	20点	☑	・化学合成農薬を使用しないため、廃液処理不要	・廃液処理労力の軽減 ・農薬費の低減（温湯の場合）
	育苗箱施薬防除	10点		・本田防除回数が削減でき、環境負荷軽減	・本田防除回数削減による省力化 ・天候に左右されない散布
	農薬・除草剤散布後の止水管理 (散布後1週間は強制落水しない)	10点	☑	・農薬成分の圃場外流失抑制による水質負荷軽減	・農薬・除草剤の効果向上
	市街地等での粒剤防除	20点		・圃場周辺への農薬飛散リスクが低減され、環境負荷軽減	・1人で散布可能（作業の省力化）
	無人ヘリ防除・共同防除	20点	☑	・一斉防除により農薬飛散を抑制し、環境負荷を軽減	・広域一斉防除による高い防除効果が期待
	鳥害防止用“かかし”の設置	30点	☑	・能登の里山の景観形成	・鳥害の軽減
3. 水管理技術	浅水代かきと代かき後の止水管理	10点	☑	・濁水の排出抑制による水質負荷低減と川魚等の産卵・ふ化保護	・用水量の温存
4. 畦畔管理技術	畦畔の機械除草	1回5点 必須※	(回数) 3 回	・畦畔土壌への負荷軽減 ・能登の里山の景観形成	・畦畔や法面の機能維持 ・除草剤コストの低減
	畦畔被覆植物の植栽	20点		・畦畔土壌への負荷軽減 ・能登の里山の景観形成	・畦畔や法面の機能維持 ・除草剤コストの低減
	休耕田等の草刈り	30点	☑	・生活環境への配慮 ・能登の里山の景観形成	・斑点米カメムシ等の生息密度低減
5. その他(農作業等)	農作業機械のアイドリングストップ	10点	☑	・CO ₂ 排出抑制	・燃料費の低減 ・農作業事故の防止
	はざ干し	30点		・能登の里山の景観形成	・燃料費・減価償却費の低減
取組点数計		185 点		令和8年産も100点以上です	

※「必須項目」は、エコ農業者の認定を得るため、化学肥料と農薬の3割削減に加えて必要な取組技術です。

仕上げ防除終了後、速やかにＪＡまで提出して下さい。

◆農 薬（化学合成農薬有効成分回数 15以下）

	項目		農薬名等	成分数	使用基準	〇印	10a当り使用量	最終施用日	備 考	
育苗期	種子消毒		テクリードCフロアブル	①	200倍浸漬			月 日		
			タフブロック	①	200倍浸漬			月 日		
	苗箱消毒		ダコニール1000	①	500倍・500cc/箱			月 日		
								月 日		
田植期	箱施薬		Drオリゼリディア箱粒剤	②	50g/箱			月 日		
			ブイゲットフェルテラ粒剤	②	50g/箱			月 日		
							月 日			
本田生育期	基幹防除	ヘリ	無人ヘリ・ドローン①回目					月 日	J A-その他	
			無人ヘリ・ドローン②回目					月 日	J A-その他	
			無人ヘリ・ドローン③回目					月 日	J A-その他	
		粉剤	ビームトレモンセレン粉剤DL	③	3～4kg/10a			月 日		
			ラブサイドキラップ粉剤DL	②	3～4kg/10a			月 日		
			キラップ粉剤DL	①	3～4kg/10a			月 日		
		粒剤	ワイドパンチ豆つぶ	②	250g/10a			月 日		
			キラップ粒剤	①	3kg/10a			月 日		
			液剤	ビームエイトトレボンゾル	②	650倍			月 日	
		バリダシン液剤5		①	1000倍			月 日		
		キラップフロアブル		①	1000～2000倍			月 日		
		他防除		Zボルドー粉剤DL	①	3～4kg/10a			月 日	
							月 日			
本田除草	初期剤		マーシェット1キロ粒剤	①	1kg/10a			月 日		
			ベクサーフロアブル	①	500ml/10a			月 日		
							月 日			
	初中期一発剤		ブライオリティ1キロ粒剤	②	1kg/10a			月 日		
			カチドキZ薬粒	②	250g/10a			月 日		
			ゼアス1キロ粒剤	③	1kg/10a			月 日		
			ゼアス顆粒	③	80g/10a			月 日		
			アットウZ1キロ粒剤	③	1kg/10a			月 日		
			アットウZフロアブル	③	500ml/10a			月 日		
			アットウZジャンボ	③	400g/10a			月 日		
			ディオーレ1キロ粒剤	③	1kg/10a			月 日		
	中・後期剤						月 日			
			ブイゴールSM1キロ粒剤	③	1kg/10a			月 日		
			ワイドショット1キロ粒剤	②	1kg/10a			月 日		
			アトトリ1キロ粒剤	①	1kg/10a			月 日		
			ヒエクリーン1キロ粒剤	①	1kg/10a			月 日		
			バサグラン粒剤	①	3kg/10a			月 日		
							月 日			
	畦畔除草剤の使用は2回以内									
	畦畔除草		ラウンドアップマックスロード	①	250～500ml/10a			/ . /		
		ザクサ液剤	①	500～1000ml/10a			/ . /			
		バスタ液剤	①	500～1000ml/10a			/ . /			
		サンフーロン	①	250～500ml/10a			/ . /			
							/ . /			

注）使用基準は変更もありうるので、必ずラベルで確認のうえ、使用すること

～しっかり記帳、安全・安心の“能登米”づくり～

令和 8 年産 能登米コシヒカリ栽培履歴記録簿
〔裏面のチェックシートもご記入下さい〕

※ 記入上の注意事項

- ◎ 肥料、農薬は使用した資材に○をつけ、さらに10a当り使用量(kg、ml等)及び使用日(期間)を記入する。
- ◎ 掲載していない資材を使用した場合は、空欄に記入する。
- ◎ ＪＡ以外から購入した資材を使用した場合、備考欄に購入先を記入する。(内容が不明な場合に確認するため)
- ◎ 黒の鉛筆（HB）で、丁寧に記入して下さい。
- ◎ この用紙を汚したり、折り曲げたり、穴を開けたりしないで下さい。
- ◎ 不明な点は、ＪＡまでお問い合わせ下さい。

ＪＡ確認・点検欄	
／	／

住 所	支 店 名	
生産者名	電話番号	

品 種 名	能登米コシヒカリ	栽培面積	a
田 植 日	月 日～ 月 日	刈 取 日	月 日～ 月 日
秋 耕	月 日～ 月 日	中 干 し	月 日～ 月 日
出穂時確認	<input type="checkbox"/> 異品穂混入が見られなかった	確認日	月 日
乾燥・調製	①自家 ②ＪＡ施設 ③農家委託(農家名：) ④その他()		

◆種 苗

育苗方法	①自家 ※は種日 月 日～ 月 日
	②ＪＡから苗購入(薬剤なし) ③農家から苗購入(農家名：) ④その他()
種子購入先	＜※自分で種まきした場合のみ記入＞ ①ＪＡ ②その他()

◆肥 料（化学肥料窒素成分量 7kg/10a 以下）

項 目	肥料名等	施肥基準	○印	10a当り使用量	施 肥 日	化学肥料窒素成分量
土づくり	BB能登にやさしい土づくり	45kg/10a		kg	月 日～ 月 日	
				kg	月 日～ 月 日	
基 肥 (活着肥含む)	BB有機入り能登コシ一発DX	20～30kg/10a		kg	月 日～ 月 日	4.6kg～6.9kg
	BB有機入り能登コシ一発NEO	20～30kg/10a		kg	月 日～ 月 日	3.6kg～5.5kg
	BBけい酸パワー・コシ一発くん	40～55kg/10a		kg	月 日～ 月 日	4.0kg～5.5kg
	BB里山の香DX(低地力用コシ一発)	45～53kg/10a		kg	月 日～ 月 日	5.9kg～6.9kg
	BB高度056号	20～28kg/10a		kg	月 日～ 月 日	2.0kg～2.8kg
中間追肥	BB PKけいさん	40kg/10a		kg	月 日～ 月 日	
				kg	月 日～ 月 日	
穂 肥	BB能登みのり（1回目）	10～15kg/10a		kg	月 日～ 月 日	
	BB能登みのり（2回目）	10～15kg/10a		kg	月 日～ 月 日	
	BB有機入り能登穂肥一発くん	20～30kg/10a		kg	月 日～ 月 日	1.8kg～2.7kg
				kg	月 日～ 月 日	

化学合成農薬有効成分回数15以下

区 分	育苗期	田植期	本田生育期	本田除草	畦畔除草	合 計
使用成分回数						

1. 「能登の高品質で良食味なこめづくり」チェックシート

※設問に対しチェック欄に、チェック☑、または、記述して下さい。

技 術 項 目		目 標	チェック ☑	目的・効果
田植え時期に合わせた適正な播種日	育苗日数 (播種～田植え)	30日間以下	<input type="checkbox"/> (自家播種の場合のみ)	・健苗育成による初期生育の確保
うす播きの励行	播種量	120g／箱	g／箱 (自家播種の場合のみ)	・健苗育成による初期生育の確保 ・太植による過剰生育抑制
早植えの防止	田植え時期	5月以降	<input type="checkbox"/>	・過剰生育の抑制 ・高温登熟の回避
浅植えの励行	植付け深	3cm	<input type="checkbox"/>	・初期生育の確保
細植えの励行	植付け本数	3～4本／株	<input type="checkbox"/>	・適正茎数の確保
疎植栽培の励行	栽植密度	60株／坪	株／坪	・適正茎数の確保
緩効性肥料の施用	肥料の種類	一発肥料の施用	<input type="checkbox"/> 基肥一発肥料 <input type="checkbox"/> 穂肥一発肥料	・急激な肥効発現の防止 ・食味の向上
田植え後1ヶ月の浅水管理	水 深	2～3cm	<input type="checkbox"/>	・初期生育の確保
早期中干しの励行	中干し期間	6月上旬～7月上旬	月 日～ 月 日	・過剰生育防止 ・根機能の充実
	溝切り実施	6月上旬	月 日 月 日	・中干し効果の向上 ・通排水の効率化
(斑点米対策) 畦畔除草とカメムシ防除の徹底	仕上げ除草	7月10日頃	月 日	・水田周辺のカメムシ生息密度の低減
	仕上げ防除	・出穂直前 ・出穂7～10日後 ・出穂14～17日後	<input type="checkbox"/> 出穂直前 <input type="checkbox"/> 出穂7～10日後 <input type="checkbox"/> 出穂14～17日後	<div><input type="checkbox"/> 粉 剤 <input type="checkbox"/> 液 剤 <input type="checkbox"/> 粒 剤 <input type="checkbox"/> ヘ リ</div> ・斑点米の発生防止
中干し以降の飽水管理と刈取り直前までの通水の徹底	幼穂形成期～出穂後3週間	飽水管理	<input type="checkbox"/>	・登熟向上
	落水時期	刈取1週間前以降	刈取 日前	・登熟向上
適期刈り取りの励行	刈取り時の 籾黄化率	高温年80～90% 通常年85～95%	%～ %	・胴割粒の発生防止
愛情をもって育てる	稲に 声をかける	毎 朝	<input type="checkbox"/>	・最高の能登米づくり

※設問は、「うまい・きれい石川米づくり運動」の推進技術項目に準じています。

2. 「能登のやさしいたんぼづくり」チェックシート

提出用

※設問に該当する場合は、チェック欄にチェック☑して下さい。

技 術 項 目		点 数	チェック ☑	生活面・環境面への効果	経済面への効果
1. 施肥管理技術	側条施肥田植機の使用	20点		・肥料成分の圃場外流失抑制による水質負荷軽減	・肥料の利用効率が高まり、本田初期生育促進
	稲わらの圃場還元 (焼却しない)	10点 必須※		・生活環境への配慮 ・CO ₂ 排出抑制	・地力向上
	緩効性肥料の施用 (一発肥料)	10点 必須※		・肥料成分の圃場外流失抑制による水質負荷軽減	・肥料の利用効率が高まり 初期生育及び登熟が向上 ・労力軽減
2. 病害虫等防除技術	温湯や生物農薬による種子消毒	20点		・化学合成農薬を使用しないため、廃液処理不要	・廃液処理労力の軽減 ・農薬費の低減（温湯の場合）
	育苗箱施薬防除	10点		・本田防除回数が削減でき、環境負荷軽減	・本田防除回数削減による省力化 ・天候に左右されない散布
	農薬・除草剤散布後の止水管理 (散布後1週間は強制落水しない)	10点		・農薬成分の圃場外流失抑制による水質負荷軽減	・農薬・除草剤の効果向上
	市街地等での粒剤防除	20点		・圃場周辺への農薬飛散リスクが低減され、環境負荷軽減	・1人で散布可能（作業の省力化）
	無人ヘリ防除・共同防除	20点		・一斉防除により農薬飛散を抑制し、環境負荷を軽減	・広域一斉防除による高い防除効果が期待
	鳥害防止用“かかし”の設置	30点		・能登の里山の景観形成	・鳥害の軽減
3. 水管理技術	浅水代かきと代かき後の止水管理	10点		・濁水の排出抑制による水質負荷低減と川魚等の産卵・ふ化保護	・用水量の温存
4. 畦畔管理技術	畦畔の機械除草	1回5点 必須※	(回数) 回	・畦畔土壌への負荷軽減 ・能登の里山の景観形成	・畦畔や法面の機能維持 ・除草剤コストの低減
	畦畔被覆植物の植栽	20点		・畦畔土壌への負荷軽減 ・能登の里山の景観形成	・畦畔や法面の機能維持 ・除草剤コストの低減
	休耕田等の草刈り	30点		・生活環境への配慮 ・能登の里山の景観形成	・斑点米カメムシ等の生息密度低減
5. (農作業その他)	農作業機械のアイドリングストップ	10点		・CO ₂ 排出抑制	・燃料費の低減 ・農作業事故の防止
	はざ干し	30点		・能登の里山の景観形成	・燃料費・減価償却費の低減
取組点数計		点		令和8年産も100点以上です	

※「必須項目」は、エコ農業者の認定を得るため、化学肥料と農薬の3割削減に加えて必要な取組技術です。

切り取り線

令和 8 年産 水稻栽培履歴記録簿

ＪＡ確認・点検欄	
／	／

- ※ 記入上の注意事項
- ◎ 肥料、農薬は使用した資材に○をつけ、さらに10a 当り使用量(kg、ml等)及び使用日(期間)を記入する。
 - ◎ 掲載していない資材を使用した場合は、空欄に記入する。
 - ◎ ＪＡ以外から購入した資材を使用した場合、備考欄に購入先を記入する。(内容が不明な場合に確認するため)
 - ◎ 黒の鉛筆 (HB) で、丁寧に記入して下さい。
 - ◎ この用紙を汚したり、折り曲げたり、穴を開けたりしないで下さい。
 - ◎ 不明な点は、ＪＡまでお問い合わせ下さい。

住 所	支 店 名	
生産者名	電話番号	

品 種 名	ゆ め み づ ほ	栽培面積	a
田 植 日	月 日～ 月 日	刈 取 日	月 日～ 月 日
秋 耕	月 日～ 月 日	中 干 し	月 日～ 月 日
出穂時確認	<input type="checkbox"/> 異品穂混入が見られなかった 確認日 月 日		
乾燥・調製	①自家 ②ＪＡ施設 ③農家委託(農家名：) ④その他()		

◆種 苗

育苗方法	①自家 ※は種日 月 日～ 月 日
	②ＪＡから苗購入(薬剤なし) ③農家から苗購入(農家名：) ④その他()
種子購入先	〈※自分で種まきした場合のみ記入〉 ①ＪＡ ②その他()

◆肥 料

項 目	肥料名等	施肥基準	○印	10a当り使用量	施 肥 日	備 考
土づくり	BB能登にやさしい土づくり	45kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
基 肥	BB高度0 5 6 号	35kg/10a			月 日～ 月 日	
	BB早生一発くんNEO	30～40kg/10a			月 日～ 月 日	
	BB早生一発くんDX28	35～40kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
中間追肥	BBPKけいさん	40kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
穂 肥	BB追肥5 5 0 号 (1回目)	15kg/10a			月 日～ 月 日	
	BB追肥5 5 0 号 (2回目)	20kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	

仕上げ防除終了後、速やかにＪＡまで提出して下さい。

◆農 薬

	項目	農薬名等	成分数	使用基準	○印	10a当り使用量	最終施用日	備 考	
育 苗 期	種子 消毒	テクリードCフロアブル	①	200倍浸漬			月 日		
		タフブロック	①	200倍浸漬			月 日		
	苗箱 消毒	ダコニール1000	①	500倍・500cc/箱			月 日		
							月 日		
田 植 期	箱 施 薬	Drオリゼリディア箱粒剤	②	50g /箱			月 日		
		ブイゲットフェルテラ粒剤	②	50g /箱			月 日		
							月 日		
本 田 生 育 期	基 幹 防 除	ヘリ	無人ヘリ・ドローン①回目				月 日	ＪＡ-その他	
			無人ヘリ・ドローン②回目				月 日	ＪＡ-その他	
			無人ヘリ・ドローン③回目				月 日	ＪＡ-その他	
		粉 剤	ビームトレモンセレン粉剤DL	③	3～4 kg/10 a			月 日	
			ラブサイドキラップ粉剤DL	②	3～4 kg/10 a			月 日	
			キラップ粉剤DL	①	3～4 kg/10 a			月 日	
		粒 剤	イモチエーススタークル粒剤	②	3kg/10 a			月 日	
			ワイドパンチ豆つぶ	②	250g/10 a			月 日	
			キラップ粒剤	①	3kg/10 a			月 日	
	液 剤	ビームエイトレボンゾル	②	650倍			月 日		
		バリダシン液剤5	①	1000倍			月 日		
		キラップフロアブル	①	1000～2000倍			月 日		
	他 防 除	Z ボルドー粉剤DL	①	3～4 kg/10 a			月 日		
							月 日		
	本 田 除 草	初 期 剤	マーシェット 1 キロ粒剤	①	1 kg/10 a			月 日	
			ベクサーフロアブル	①	500ml/10 a			月 日	
							月 日		
初 中 期 一 発 剤		ブライオリティ 1 キロ粒剤	②	1 kg/10 a			月 日		
		カチドキZ 薬粒	②	250g /10 a			月 日		
		ゼアス1キロ粒剤	③	1 kg/10 a			月 日		
		ゼアス顆粒	③	80g /10 a			月 日		
		アットウZ1キロ粒剤	③	1 kg/10a			月 日		
		アットウZフロアブル	③	500ml/10a			月 日		
		アットウZジャンボ	③	400g /10a			月 日		
		ディオーレ 1 キロ粒剤	③	1 kg/10a			月 日		
中 ・ 後 期 剤							月 日		
		ブイゴールSM 1 キロ粒剤	③	1 kg/10 a			月 日		
		ワイドショット 1 キロ粒剤	②	1 kg/10 a			月 日		
		アトトリ 1 キロ粒剤	①	1 kg/10 a			月 日		
		ヒエクリーン 1 キロ粒剤	①	1 kg/10 a			月 日		
		バサグラン粒剤	①	3kg/10 a			月 日		
							月 日		
畦 畔 除 草		ラウンドアップマックスロード	①	250～500ml/10 a			/ . /		
	ザクサ液剤	①	500～1000ml/10 a			/ . /			
	パスタ液剤	①	500～1000ml/10 a			/ . /			
	サンフーロン	①	250～500ml/10 a			/ . /			
						/ . /			

注) 使用基準は変更もありうるので、必ずラベルで確認のうえ、使用すること

令和 8 年産 水稻栽培履歴記録簿

※ 記入上の注意事項

- ◎ 肥料、農薬は使用した資材に○をつけ、さらに10a 当り使用量(kg、ml等)及び使用日(期間)を記入する。
- ◎ 掲載していない資材を使用した場合は、空欄に記入する。
- ◎ ＪＡ以外から購入した資材を使用した場合、備考欄に購入先を記入する。(内容が不明な場合に確認するため)
- ◎ 黒の鉛筆 (HB) で、丁寧に記入して下さい。
- ◎ この用紙を汚したり、折り曲げたり、穴を開けたりしないで下さい。
- ◎ 不明な点は、ＪＡまでお問い合わせ下さい。

ＪＡ確認・点検欄	
／	／

住 所	支 店 名	
生産者名	電話番号	

品 種 名	ひゃくまん穀	栽培面積	a
田 植 日	月 日～ 月 日	刈 取 日	月 日～ 月 日
秋 耕	月 日～ 月 日	中 干 し	月 日～ 月 日
出穂時確認	<input type="checkbox"/> 異品穂混入が見られなかった	確認日	月 日
乾燥・調製	①自家 ②ＪＡ施設 ③農家委託(農家名：) ④その他()		

◆種 苗

育苗方法	①自家 ※は種日 月 日～ 月 日
	②ＪＡから苗購入(薬剤なし) ③農家から苗購入(農家名：) ④その他()
種子購入先	〈※自分で種まきした場合のみ記入〉 ①ＪＡ ②その他()

◆肥 料

項 目	肥料名等	施肥基準	○印	10a当り使用量	施 肥 日	備 考
土づくり	BBひゃくまん馬力	60kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
基 肥	BB高度0 5 6 号	40～50kg/10a			月 日～ 月 日	
	BBひゃくまん穀一発くんNEO H	30～37kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
中間追肥	BBPKけいさん	40kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
穂 肥	BB追肥5 5 0 号 (1回目)	13～18kg/10a			月 日～ 月 日	
	BB追肥5 5 0 号 (2回目)	13～18kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	

仕上げ防除終了後、速やかにＪＡまで提出して下さい。

◆農 薬

	項目	農薬名等	成分数	使用基準	○印	10a当り使用量	最終施用日	備 考
育 苗 期	種子 消毒	テクリードCフロアブル	①	200倍浸漬			月 日	
		タフブロック	①	200倍浸漬			月 日	
	苗箱 消毒	ダコニール1000	①	500倍・500cc/箱			月 日	
							月 日	
田 植 期	箱 施 薬	Drオリゼリディア箱粒剤	②	50g /箱			月 日	
		ブイゲットフェルテラ粒剤	②	50g /箱			月 日	
							月 日	
本 田 生 育 期	基 幹 防 除	ヘリ	無人ヘリ・ドローン①回目				月 日	ＪＡ-その他
			無人ヘリ・ドローン②回目				月 日	ＪＡ-その他
			無人ヘリ・ドローン③回目				月 日	ＪＡ-その他
		粉 剤	ビームトレモンセレン粉剤DL	③	3～4 kg/10 a		月 日	
			ラブサイドキラップ粉剤DL	②	3～4 kg/10 a		月 日	
			キラップ粉剤DL	①	3～4 kg/10 a		月 日	
		粒 剤	イモチエーススタークル粒剤	②	3kg/10 a		月 日	
			ワイドパンチ豆つぶ	②	250g/10 a		月 日	
			キラップ粒剤	①	3kg/10 a		月 日	
	液 剤		ビームエイトレボンゾル	②	650倍		月 日	
			バリダシン液剤5	①	1000倍		月 日	
			キラップフロアブル	①	1000～2000倍		月 日	
	他 防 除		Z ボルドー粉剤DL	①	3～4 kg/10 a		月 日	
							月 日	
本 田 除 草	初 期 剤		マーシェット 1 キロ粒剤	①	1 kg/10 a		月 日	
			ベクサーフロアブル	①	500ml/10 a		月 日	
							月 日	
	初 中 期 一 発 剤		ブライオリティ 1 キロ粒剤	②	1 kg/10 a		月 日	
			カチドキZ 薬粒	②	250g /10 a		月 日	
			ゼアス1キロ粒剤	③	1 kg/10 a		月 日	
			ゼアス顆粒	③	80g /10 a		月 日	
			アットウZ1キロ粒剤	③	1 kg/10a		月 日	
			アットウZフロアブル	③	500ml/10a		月 日	
			アットウZジャンボ	③	400g /10a		月 日	
			ディオーレ 1 キロ粒剤	③	1 kg/10a		月 日	
	中 ・ 後 期 剤						月 日	
			ブイゴールSM 1 キロ粒剤	③	1 kg/10 a		月 日	
			ワイドショット 1 キロ粒剤	②	1 kg/10 a		月 日	
			アトトリ 1 キロ粒剤	①	1 kg/10 a		月 日	
			ヒエクリーン 1 キロ粒剤	①	1 kg/10 a		月 日	
			バサグラン粒剤	①	3kg/10 a		月 日	
							月 日	
畦 畔 除 草			ラウンドアップマックスロード	①	250～500ml/10 a		/ . /	
			ザクサ液剤	①	500～1000ml/10 a		/ . /	
			パスタ液剤	①	500～1000ml/10 a		/ . /	
			サンフーロン	①	250～500ml/10 a		/ . /	
							/ . /	

注) 使用基準は変更もありうるので、必ずラベルで確認のうえ、使用すること

令和 8 年産 水稻栽培履歴記録簿

ＪＡ確認・点検欄

／	／

- ※ 記入上の注意事項
- ◎ 肥料、農薬は使用した資材に○をつけ、さらに10a 当り使用量(kg、ml等)及び使用日(期間)を記入する。
 - ◎ 掲載していない資材を使用した場合は、空欄に記入する。
 - ◎ ＪＡ以外から購入した資材を使用した場合、備考欄に購入先を記入する。(内容が不明な場合に確認するため)
 - ◎ 黒の鉛筆 (HB) で、丁寧に記入して下さい。
 - ◎ この用紙を汚したり、折り曲げたり、穴を開けたりしないで下さい。
 - ◎ 不明な点は、ＪＡまでお問い合わせ下さい。

住 所	支 店 名	
生産者名	電話番号	

品 種 名		栽培面積	a
田 植 日	月 日～ 月 日	刈 取 日	月 日～ 月 日 (予定)
秋 耕	月 日～ 月 日 (前年)	中 干 し	月 日～ 月 日
出穂時確認	<input type="checkbox"/> 異品穂混入が見られなかった 確認日 月 日		
乾燥・調製	①自家 ②ＪＡ施設 ③農家委託(農家名：) ④その他()		

◆種 苗

育苗方法	①自家 ※は種日 月 日～ 月 日
	②ＪＡから苗購入(薬剤なし) ③農家から苗購入(農家名：) ④その他()
種子購入先	〈※自分で種まきした場合のみ記入〉 ①ＪＡ ②その他()

◆肥 料

項 目	肥料名等	施肥基準	○印	10a当り使用量	施 肥 日	備 考
土づくり	BB能登にやさしい土づくり	45kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
基 肥	BB高度0 5 6 号	25～35kg/10a			月 日～ 月 日	
	BB有機入り能登コシ一発DX	20～30kg/10a			月 日～ 月 日	
	BB有機入り能登コシ一発NEO	20～30kg/10a			月 日～ 月 日	
	BBけい酸パワー・コシ一発くん	40～55kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
中間追肥	BBPKけいさん	40kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
穂 肥	BB追肥5 5 0 号	13～20kg/10a			月 日～ 月 日	
	BB有機入り能登穂肥一発	25～30kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	

仕上げ防除終了後、速やかにＪＡまで提出して下さい。

◆農 薬

	項目	農薬名等	成分数	使用基準	○印	10a当り使用量	最終施用日	備 考	
育苗期	種子消毒	テクリードCフロアブル	①	200倍浸漬			月 日		
		タフブロック	①	200倍浸漬			月 日		
	苗箱消毒	ダコニール1000	①	500倍・500cc/箱			月 日		
							月 日		
田植期	箱施薬	Drオリゼリディア箱粒剤	②	50g /箱			月 日		
		ブイゲットフェルテラ粒剤	②	50g /箱			月 日		
							月 日		
本田生育期	基 幹 防 除	ヘリ	無人ヘリ・ドローン①回目				月 日	ＪＡ-その他	
			無人ヘリ・ドローン②回目				月 日	ＪＡ-その他	
			無人ヘリ・ドローン③回目				月 日	ＪＡ-その他	
		粉 剤	ビームトレモンセレン粉剤DL	③	3～4 kg/10 a			月 日	
			ラブサイドキラップ粉剤DL	②	3～4 kg/10 a			月 日	
			キラップ粉剤DL	①	3～4 kg/10 a			月 日	
		粒 剤	イモチエーススタークル粒剤	②	3kg/10 a			月 日	
			ワイドパンチ豆つぶ	②	250g/10 a			月 日	
			キラップ粒剤	①	3kg/10 a			月 日	
	液 剤	ビームエイトレボンゾル	②	650倍			月 日		
		バリダシン液剤5	①	1000倍			月 日		
		キラップフロアブル	①	1000～2000倍			月 日		
	他防除	Z ボルドー粉剤DL	①	3～4 kg/10 a			月 日		
							月 日		
	本田除草	初期剤	マーシェット 1 キロ粒剤	①	1 kg/10 a			月 日	
			ベクサーフロアブル	①	500ml/10 a			月 日	
								月 日	
		中 期 一 発 剤	ブライオリティ 1 キロ粒剤	②	1 kg/10 a			月 日	
			カチドキZ 薬粒	②	250g /10 a			月 日	
ゼアス1キロ粒剤			③	1 kg/10 a			月 日		
ゼアス顆粒			③	80g /10 a			月 日		
アットウZ1キロ粒剤			③	1 kg/10a			月 日		
アットウZフロアブル			③	500ml/10a			月 日		
アットウZジャンボ			③	400g /10a			月 日		
ディオーレ 1 キロ粒剤			③	1 kg/10a			月 日		
中 ・ 後 期 剤							月 日		
		ブイゴールSM 1 キロ粒剤	③	1 kg/10 a			月 日		
		ワイドショット 1 キロ粒剤	②	1 kg/10 a			月 日		
		アトトリ 1 キロ粒剤	①	1 kg/10 a			月 日		
		ヒエクリーン 1 キロ粒剤	①	1 kg/10 a			月 日		
		バサグラン粒剤	①	3 kg/10 a			月 日		
							月 日		
							月 日		
畦畔除草	ラウンドアップマックスロード	①	250～500ml/10 a			/ . /			
	ザクサ液剤	①	500～1000ml/10 a			/ . /			
	パスタ液剤	①	500～1000ml/10 a			/ . /			
	サンフーロン	①	250～500ml/10 a			/ . /			
						/ . /			

注）使用基準は変更もありうるので、必ずラベルで確認のうえ、使用すること

ＪＡ はくい ～しっかり記帳、安全・安心の米づくり～

令和 8 年産 水稻栽培履歴記録簿

ＪＡ確認・点検欄	
／	／

- ※ 記入上の注意事項
- ◎ 肥料、農薬は使用した資材に○をつけ、さらに10a 当り使用量(kg、ml等)及び使用日(期間)を記入する。
 - ◎ 掲載していない資材を使用した場合は、空欄に記入する。
 - ◎ ＪＡ以外から購入した資材を使用した場合、備考欄に購入先を記入する。(内容が不明な場合に確認するため)
 - ◎ 黒の鉛筆 (HB) で、丁寧に記入して下さい。
 - ◎ この用紙を汚したり、折り曲げたり、穴を開けたりしないで下さい。
 - ◎ 不明な点は、ＪＡまでお問い合わせ下さい。

住 所	支 店 名	
生産者名	電話番号	

品 種 名		栽培面積	a
田 植 日	月 日～ 月 日	刈 取 日	月 日～ 月 日 (予定)
秋 耕	月 日～ 月 日 (前年)	中 干 し	月 日～ 月 日
出穂時確認	<input type="checkbox"/> 異品穂混入が見られなかった 確認日 月 日		
乾燥・調製	①自家 ②ＪＡ施設 ③農家委託(農家名：) ④その他()		

◆種 苗

育苗方法	①自家 ※は種日 月 日～ 月 日
	②ＪＡから苗購入(薬剤なし) ③農家から苗購入(農家名：) ④その他()
種子購入先	〈※自分で種まきした場合のみ記入〉 ①ＪＡ ②その他()

◆肥 料

項 目	肥料名等	施肥基準	○印	10a当り使用量	施 肥 日	備 考
土づくり	BB能登にやさしい土づくり	45kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
基 肥	BB高度0 5 6 号	25～35kg/10a			月 日～ 月 日	
	BB有機入り能登コシ一発DX	20～30kg/10a			月 日～ 月 日	
	BB有機入り能登コシ一発NEO	20～30kg/10a			月 日～ 月 日	
	BBけい酸パワー・コシ一発くん	40～55kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
中間追肥	BBPKけいさん	40kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	
穂 肥	BB追肥5 5 0 号	13～20kg/10a			月 日～ 月 日	
	BB有機入り能登穂肥一発	25～30kg/10a			月 日～ 月 日	
					月 日～ 月 日	

仕上げ防除終了後、速やかにＪＡまで提出して下さい。

◆農 薬

	項目	農薬名等	成分数	使用基準	○印	10a当り使用量	最終施用日	備 考	
育苗期	種子消毒	テクリードCフロアブル	①	200倍浸漬			月 日		
		タフブロック	①	200倍浸漬			月 日		
	苗箱消毒	ダコニール1000	①	500倍・500cc/箱			月 日		
							月 日		
田植期	箱施薬	Drオリゼリディア箱粒剤	②	50g /箱			月 日		
		ブイゲットフェルテラ粒剤	②	50g /箱			月 日		
							月 日		
本田生育期	基幹防除	ヘリ	無人ヘリ・ドローン①回目				月 日	ＪＡ-その他	
			無人ヘリ・ドローン②回目				月 日	ＪＡ-その他	
			無人ヘリ・ドローン③回目				月 日	ＪＡ-その他	
		粉剤	ビームトレモンセレン粉剤DL	③	3～4 kg/10 a			月 日	
			ラブサイドキラップ粉剤DL	②	3～4 kg/10 a			月 日	
			キラップ粉剤DL	①	3～4 kg/10 a			月 日	
		粒剤	イモチエーススタークル粒剤	②	3kg/10 a			月 日	
			ワイドパンチ豆つぶ	②	250g/10 a			月 日	
			キラップ粒剤	①	3kg/10 a			月 日	
	液剤	ビームエイトレボンゾル	②	650倍			月 日		
		バリダシン液剤5	①	1000倍			月 日		
		キラップフロアブル	①	1000～2000倍			月 日		
	他防除	Z ボルドー粉剤DL	①	3～4 kg/10 a			月 日		
							月 日		
	本田除草	初期剤	マーシェット 1 キロ粒剤	①	1 kg/10 a			月 日	
			ベクサーフロアブル	①	500ml/10 a			月 日	
							月 日		
初中期一発剤		ブライオリティ 1 キロ粒剤	②	1 kg/10 a			月 日		
		カチドキZ 薬粒	②	250g /10 a			月 日		
		ゼアス1キロ粒剤	③	1 kg/10 a			月 日		
		ゼアス顆粒	③	80g /10 a			月 日		
		アットウZ1キロ粒剤	③	1 kg/10a			月 日		
		アットウZフロアブル	③	500ml/10a			月 日		
		アットウZジャンボ	③	400g /10a			月 日		
		ディオーレ 1 キロ粒剤	③	1 kg/10a			月 日		
中・後期剤							月 日		
		ブイゴールSM 1 キロ粒剤	③	1 kg/10 a			月 日		
		ワイドショット 1 キロ粒剤	②	1 kg/10 a			月 日		
		アトリリ 1 キロ粒剤	①	1 kg/10 a			月 日		
		ヒエクリーン 1 キロ粒剤	①	1 kg/10 a			月 日		
		バサグラン粒剤	①	3kg/10 a			月 日		
							月 日		
畦畔除草		ラウンドアップマックスロード	①	250～500ml/10 a			/ . /		
	ザクサ液剤	①	500～1000ml/10 a			/ . /			
	パスタ液剤	①	500～1000ml/10 a			/ . /			
	サンフーロン	①	250～500ml/10 a			/ . /			
						/ . /			

注) 使用基準は変更もありうるので、必ずラベルで確認のうえ、使用すること

J Aはくい 水稻施肥 基本体系

(単位: kg/10a)

能登米

基 肥

中間追肥

穂 肥

土づくり

一 発 体 系

分 施 体 系

能登米コシヒカリ

BB有機入り能登コシー発DX
(24-9-10、有機9)
20~30kg (30kgまで)

BB有機入り能登コシー発NEO
(20-13-10、有機20)

<中間追肥入り一発肥料>
BB けい酸パワー・コシー発くん
(10-15-12、Mg2、Si12)
40~55kg (55kgまで)

<低地力圃場向けの一発肥料>
BB里山の香DX
(17-8-9、有機35)
45~53kg (53kgまで)

BB高度056号
(10-25-16)
20~28kg (28kgまで)

BB PKけいさん
(0-13-11)
Mg4、Si17
40kg

BB PKけいさん
(0-13-11)
Mg4、Si17
40kg

BB PKけいさん
(0-13-11)
Mg4、Si17
40kg

BB能登みのり
(15-4-8、有機53)
7~10kg
※高温登熟による窒素不足が品質・
収量の低下につながるため、
出穂7~10日前に葉色4.0未満
の場合は追肥を行ってください

<穂肥 1 回だけの省力施用>
BB有機入り能登穂肥一発
(15-4-8、有機53)
20~30kg (30kgまで)

BB能登みのり
(15-4-8、有機53)
10~15kg
(1回+2回合計で30kgまで)

BB能登みのり
(15-4-8、有機53)
10~15kg
(1回+2回合計で30kgまで)

**BB 能登に
やさしい土づくり**
(0-5-0)
Mg3、Si23、アルカリ31
45kg

BB鉄腕ソイル
(0-0-0)
Mg 1、Si 20
アルカリ34
60kg

BBかがやき土アップ
(0-5-0)
Mg4、Si24、アルカリ42
60kg

一 発 体 系

分 施 体 系

早生品種

BB 早生一発くんNEO
(28-7-9)
30~40kg

BB 早生一発くんDX28
(28-13-9)
35~40kg

BB 高度056号
(10-25-16)
35kg

BB PKけいさん
(0-13-11)
Mg4、Si17
40kg

BB PKけいさん
(0-13-11)
Mg4、Si17
40kg

※上乗せ追肥が必要となる場合は「BB早生一発くんDX28」がオススメです。

1 回目
BB 追肥550号
(15-5-20)
15kg

2 回目
BB 追肥550号
(15-5-20)
20kg

BB ひやくまん穀一発くんNEO H
(28-7-9)
30~37kg
※施用量の目安はコシヒカリ施肥窒素量の+3~4Nkg/10aとし、
地力に応じて加減する。

BB PKけいさん
(0-13-11)
Mg4、Si17
40kg

BB 高度056号
(10-25-16)
40~50kg

BB PKけいさん
(0-13-11)
Mg4、Si17
40kg

1 回目
BB 追肥550号
(15-5-20)
13~18kg

2 回目
BB 追肥550号
(15-5-20)
13~18kg

BB ひやくまん馬力
(0-2-0)
Mg4、Si20、アルカリ26
他微量元素
60kg

ＪＡはくいがお奨めする水稲用肥料・床土

荷 姿	銘柄・規格・成分	特 徴 ・ 使 い 方
	BB有機入り 能登コシー発DX 15kg袋 24：9：10 (N：P：K) 有機 約9％	被膜の崩壊性を高め圃場外への流出を抑えられる環境に配慮した新原料「Ｊコート」を使用。窒素成分24%のうち約8.5%が速効性（内約1％が有機体窒素）、約15.5%が穂肥の時期に効き出す窒素となり、近年の高温に負けない穂肥重視型のコシヒカリ用一発肥料。能登米では10a当たり30kgまで施用可。 10a施用量 コシヒカリ 20～30kg 穂肥重視型 コシー発タイプ
	BB有機入り能登 コシー発NEO（ネオ） 15kg袋 20：13：10 (N：P：K) 有機 約20％	被膜の崩壊性を高め圃場外への流出を抑えられる環境に配慮した新原料「Ｊコート」を使用した能登地区のコシヒカリ用一発肥料。窒素成分20%のうち約6％が速効性で、約2％が有機体窒素、約12%が穂肥の時期に効き出す窒素です。 10 a 施用量 コシヒカリ 20～30kg コシー発タイプ
	BBけい酸パワーコシー発くん 15kg袋 10：15：12 (N：P：K) 苦土2、けい酸12	けい酸加里と重焼燐が配合され、中間追肥が不要になり省力化できるコシヒカリ基肥一発肥料。速効性チッソ30%、遅効性チッソ70%の割合で、初期生育が確保され登熟歩合が高まり収量品質が向上します。 10 a 施用量 コシヒカリ 40～55kg 中間追肥入り コシー発タイプ
	BB里山の香DX 15kg袋 17：8：9 (N：P：K) 有機 約35％	窒素成分17%のうち約6.6%が速効性（内約4％が有機態窒素）、約10.4%が穂肥の時期に効き出す窒素となり、近年の高温に負けない穂肥重視型の基肥一発肥料。有機含量を多く含み、低地力圃場での能登米にも対応。能登米は10a当たり53kgまで施用可。（※特別栽培米の場合、10a当たり37kgまで施用可。） 10a施用量 コシ低地力 45～53kg 低地力圃場向け 穂肥重視型 コシー発タイプ
	BB早生一発くんNEO（ネオ） 15kg袋 28：7：9 (N：P：K)	被膜の崩壊性を高め圃場外への流出を抑えられる環境に配慮した新原料「Ｊコート」を使用した早生用一発新肥料。窒素成分28%のうち約10%が速効性で、約18%が緩効的に効きだす窒素で生育後半までの窒素供給が期待できます。 10 a 施用量 早 生 30～40kg 早生一発タイプ
	BB早生一発くんDX28 15kg袋 28：13：9 (N：P：K)	窒素成分28%のうち約10%が速効性で、約18%が穂肥の時期に効き出す窒素です。従来の一発肥料と比べて穂肥分を増量（＋4％）しているので、生育後半までの窒素供給が期待できます。 10 a 施用量 早 生 35～40kg 穂肥増量型 早生一発タイプ
	BBひやくまん穀一発くんNEOH 15kg袋 28：7：9 (N：P：K)	能登地区の「ひやくまん穀」用に作られた基肥一発肥料です。基肥としての速効性窒素と穂肥としての被覆尿素的配合を能登地区の土壤に合わせて配合しており、生育に合わせてより効率よく窒素成分を稲へ供給できます。 10 a 施用量 ひやくまん穀 30～37kg ひやくまん穀一発タイプ
	BB 高度056号 20kg袋 10：25：16 (N：P：K)	原料はりん安を主に重焼燐、塩加を配合。窒素はそれぞれの特徴を持ち合わせ肥効が安定、リン酸が高くりん安と重焼燐がバランスよく含まれ初期生育を促進、早期に茎数が確保されます。 10 a 施用量 コシ 20～28kg 早生 35kg ひゃく 40～50kg 分 施 基 肥
	BB P K けいさん 20kg袋 0：13：11 (N：P：K) 苦土4、けい酸17 ほう素0.05	6月中旬～下旬の出穂30日前～40日前に施用。根や茎を丈夫にし、異常気象や倒伏に強い健康な稲をつくり、登熟を向上させ、粒張りの良い米をつくります。リン酸・加里はく溶性で、肥効が緩やかに持続し、基肥一発肥料のP・K補正資材としても使えます。 10 a 施用量 全品種 40kg 中 間 追 肥
	エスアイ加里カリ投げくん (200g×20個) 0：0：33 (N：P：K) ケイ酸35	動散での散布が困難な方へオススの投げ込み肥料です。湛水状態を保ち、10aに200gの小袋を20個以上投げ入れるだけ。灌漑水がしっかり確保できない圃場や湛水時に田面が広範囲で露出する圃場での使用は避けてください。 10 a 施用量 全品種 4kg以上 中間追肥省力タイプ
	BB 能登みのり 20kg袋 15：4：8 (N：P：K) 有機 約53％	能登地区の水稲栽培用に作られた新しい穂肥。有機を多く含み、土壤微生物の繁殖を促進し、良食味・高品質生産に役立ちます。 10 a 施用量 コシ 20～30kg 分 施 穂 肥

荷 姿	銘柄・規格・成分	特 徴 ・ 使 い 方
	BB 有機入り能登穂肥一発 20kg袋 15：4：8 (N：P：K) 有機 約53％	能登地区の水稲栽培用に作られた穂肥一発肥料。有機を多く含み、土壤微生物の繁殖を促進し、良食味・高品質生産に役立ちます。また、穂肥1回の施用で作業を軽減できます。 10 a 施用量 コシ 20～30kg 分施穂肥一発タイプ
	BB 追肥550号 20kg袋 15：5：20 (N：P：K) 苦土3	原料は硫酸、尿素、苦土りん安、塩加を配合。窒素は水溶性の硫酸、尿素とりん安態の窒素で土壤によく吸着され肥効が持続、加里が高く苦土も含まれているので登熟歩合が高まり、品質の向上が期待されます。 10 a 施用量 早 生 35kg ひゃく 26～36kg 分 施 穂 肥
	BB 能登にやさしい土づくり 15kg袋 0：5：0 (N：P：K) 苦土3、ケイ酸23、アルカリ31	能登の土壤に適した成分を厳選して配合した土づくり肥料です。この肥料は、リン酸、アルカリ分、苦土の他、水田環境下で利用されやすい高溶出ケイ酸等多様なケイ酸を含有しているため、あらゆる成分を補給できます。15kg袋なので扱いやすい。 10 a 施用 全品種 45kg 土づくり肥料
	BB かがやき土アップ 20kg袋 0：5：0 (N：P：K) 苦土4・けい酸24 アルカリ42・マンガン1	ＪＡはくい管内で特に不足している、リン酸・ケイ酸の配合に特化した低コスト肥料です。従来のケイ酸質肥料に比べ溶出率が非常に高いものを配合しているため、吸収利用率は2～3倍です。 10 a 施用量 全品種 60kg 土づくり肥料
	BB ひやくまん馬力 20kg袋 0：2：0 (N：P：K) 苦土4・けい酸20・アルカリ26 ホウ素0.05・マンガン0.1	「ひやくまん穀」栽培に適した成分を厳選した土づくり肥料です。土づくりの中心となるリン酸・ケイ酸・アルカリだけでなく、鉄や微量要素等もバランスよく配合されています。 10 a 施用量 全品種 60kg 土づくり肥料
	BB 鉄腕ソイル 20kg袋 0：0：0 (N：P：K) 苦土1、ケイ酸20、アルカリ34、 マンガン0.5、鉄16.5	吸収利用されやすいケイ酸を豊富に含んでおり、稲体を強くし、高温障害予防の効果が期待できます。鉄を多く配合しているため、老朽化水田の「秋落ち現象」を予防する効果が期待できます。アルカリ分が酸性に偏った土壤pHを矯正します。 10 a 施用量 全品種 60kg 土づくり肥料
	BB 田の恵 20kg袋 0：10：0 (N：P：K) 苦土7・アルカリ30・けい酸10	リン酸・ケイ酸・腐植酸がバランス良く配合。リン酸はく溶性なので、流亡・溶脱が少なく、ケイ酸は稲体に吸収しやすいものを配合、アヅミン（腐植酸）も配合で根の活力が向上し丈夫な稲体をつくる。ＪＡはくいの土壤にあった一番ベストな省力で総合的土づくり肥料!! 10 a 施用量 60kg アヅミン入り 省力土づくり肥料
	中セキ培土 20kg袋	良質な山土を熱処理選別した水稻育苗用培土です。肥料を配合しておりますのでそのままご使用できます。（粉状品） 1 袋当り 育苗箱(覆土込) 4～5枚 育 苗 培 土
	中セキ培土ライト 20ℓ袋	良質な山土を熱処理選別した水稻育苗用培土です。肥料を配合しておりますのでそのままご使用できます。 籾殻堆肥を混合し、中セキ培土より約2割軽くなっています。（半粒状品） 1 袋当り 育苗箱(覆土込) 5～6枚 籾殻入り軽量培土
	いなほ床土 20kg袋	良質な山土を熱処理選別した水稻育苗用培土です。肥料を配合しておりますのでそのままご使用できます。（粉状品） 1 袋当り 育苗箱(覆土込) 4～5枚 育 苗 培 土
	いなほ培土 20kg袋	良質な山土を熱処理選別した水稻育苗用培土です。肥料を配合しておりますのでそのままご使用できます。（半粒状品） 1 袋当り 育苗箱(覆土込) 4～5枚 炭・腐植入り軽量培土
	いなほ ニューすみかる培土 18kg袋（20ℓ）	すみかる培土が改良され新しくなりました！ 良質な山土を熱処理選別し、木炭、燐炭、ヤシガラ、腐植を配合。保水性・通気性・保肥力に優れ、更なる軽量化で労力をより軽減し、炭と腐植の効果で根張のよい健苗育成が期待出来ます。 1 袋当り 育苗箱(覆土込) 5.5枚 育 苗 培 土

みどりの食料システム戦略の 実現に向けた取組み

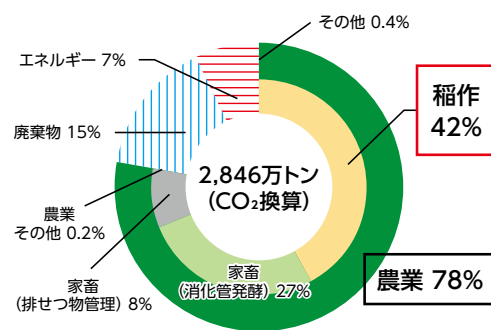
水田からのメタン排出削減に向けた土づくり（秋起こし）の実施を！

なぜ水田からのメタンを減らす必要があるのか

- ・温室効果ガスの一つであるメタンは
CO₂の約25倍の温室効果がある。
- ・水田からのメタン排出は日本のメタン
排出の約40%を占める。



水田での取組で温室効果ガスの
大幅な削減が必要！



日本のメタン排出量とその内訳 (2020年)

地球全体の温室効果ガスのうち、メタンは15%（2010年気象庁）だが、CO₂の約25倍の温室効果があります。日本のメタン排出量は2019年で2,846万t（CO₂換算）、水田からのメタン排出は42%でもっとも多く、水田での取り組みで大幅に削減することが求められています。

稲わらを秋にすき込むことで湛水前に分解が進み、メタン発生が約5割減少し、湛水時のガス「わき」の発生や、初期成育の確保につながります。また、多年生雑草の抑制にも有効となります。

稲刈りから秋起こしのポイント



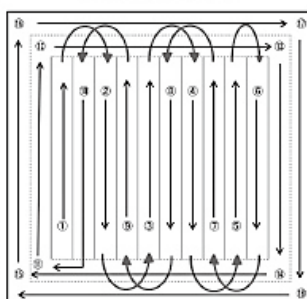
稲刈り
稲刈り後は水尻をしっかりあけて乾きやすくしましょう。
穂（わだち）など滞水しているところは溝を切って排水溝に繋げましょう。

排水
稲わらの分解促進のための資材を散布しましょう（下記の表の土づくり資材と有機物腐熟促進材を併用してください）。石灰窒素を散布すると分解が促進されます。

分解促進
土を練らないように丁寧な耕耘作業を行いましょう。特に田の枕地は、機械が頻繁にターンするため、深くなったり土を練りがちです。一畝おきに耕耘する、枕を2周とるなど、枕地に負担をかけない工夫をしてください。

秋起こし

耕耘の順番の例



ロータリー耕のチェックポイント

爪の幅が2cm以上あることを確認しましょう

- ・深さ 5～10cm
- ・PTO 1速で（荒く起こすためにロータリーの回転はゆっくりと）
- ・エンジン回転はなるべく落として（土を後方に飛ばさないように）
- ・車速 1.5～2.0km/h（なるべく早く。使用されるトラクターの車速表を参照してください）
- ・リアカバーは上げて使う（土をカバーに当てて細かくしない）

秋起こしの後の排水対策には畝立機や片培土機、また、内爪にした内盛耕（尾輪必須）等で耕耘後に排水を良好にし、田が乾くようにしましょう

<土づくり資材の施用例>

秋耕前にけい酸分や有機物腐熟促進材を散布しましょう。

土づくり資材	施用量 (10aあたり)
BB能登にやさしい土づくり	45kg
BBかがやき土アップ	60kg
BB田の恵	60kg
BBひゃくまん馬力	60kg
ケイカル	100kg

有機物腐熟促進材	施用量 (10aあたり)
石灰窒素	20kg
アグリ革命	2kg
アグリ革命アクア	100ml

新肥料

高温に負けない!

穂肥重視型の基肥一発肥料

近年、夏場の異常高温に伴い、登熟期間の窒素不足が品質・収量の低下を引き起こしています。

新肥料である穂肥重視型基肥一発肥料は、従来の一発肥料と比べて穂肥分を増量しており、登熟期間での窒素供給によって品質・収量の向上が期待できます。

穂肥重視型基肥一発肥料の特長

- ① 遅効性の窒素が出穂・登熟期に養分を供給
- ② 上乗せ追肥作業の省力化

能登米コシヒカリ用

BB有機入り能登コシー発DX^{デラックス} 15kg袋

N-P-K : 24-9-10、有機約9%
基準施肥量 20~30kg/10a

被膜の崩壊性を高め圃場外への流出を抑えられる環境に配慮した新原料「Jコート」を使用。窒素成分24%のうち約8.5%が速効性（内 約1%が有機態窒素）、約15.5%が穂肥の時期に効き出す窒素となり、**近年の高温に負けない穂肥重視型のコシヒカリ用一発肥料。**



低地力圃場向け

BB里山の香DX^{デラックス} 15kg袋

N-P-K : 17-8-9、有機35%
基準施肥量 45~53kg/10a

※特別栽培米の場合、37kg/10aまで使用可

窒素成分17%のうち約6.6%が速効性（内 約4%が有機態窒素）、約10.4%が穂肥の時期に効き出す窒素となり、**近年の高温に負けない穂肥重視型の基肥一発肥料。**有機含量を多く含み、低地力圃場での能登米も可能な基肥一発肥料。



オリゼメート箱剤ラインナップ一覧

田植え前の処理には
Dr. オリゼリティア



1kg

播種同時処理には
ファーストオリゼリティア



10kg



10kg

担い手
規格も
登場

担い手
規格も
登場



イナゴ類



ニカメイチュウ



いもち病

高密度播種に 登録拡大!

密播・密苗に使用可能です!
(育苗箱1箱当たり

50~100g)

水稻の問題病害虫を1剤でしっかり防除!

有用昆虫への影響が少ない!

殺虫成分“リディア”は、イナゴ類も効果的

箱処理はこれで決める



農林水産省登録 第23475号

大黒様と米づくり

水稻育苗箱専用
殺虫殺菌剤

ブイゲット®
フェルテラ®
粒剤

®は登録商標

有効成分: クロラントラニプロロール0.75% チアジニル12.0%



既存薬剤の耐性
いもち病菌に有効！

能登米対応



葉を食い荒らす
チョウ目害虫に
優れた効果！



その他水稻主要害虫
にも安定した効き目！



1キロ規格



10キロ規格

いもち病、水稻主要害虫を同時防除



いもち病



イネドロオイムシ



イネミズゾウムシ



ニカメイチュウ

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載内容以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届くところには置かないでください。●使用後の空袋等は圃場に放置せず、適切に処理してください。



日本農薬株式会社

東海北陸営業所作成版 2020年11月 管理番号21007TH

いもち病、白葉枯病、もみ枯細菌病、
水稲主要害虫を同時に防除！

大黒様と米づくり

箱処理はこれで決める。

高密度播種
対応

WCS用稲
にも使えます※

殺虫殺菌剤

ブイゲット® パデイト® 粒剤

イナゴ類防除に



葉いもち



白葉枯病



もみ枯細菌病



イネミズゾウムシ



イネドロオイムシ



ニカメイチュウ



イナゴ類

フタオビコヤガ

※「稲発酵粗飼料生産・給与技術
マニュアル」に記載

 **NICHINO**
日本農薬株式会社

powered by
CYAZYPYR®
ACTIVE INGREDIENT

® ブイゲットは日本農薬(株)の登録商標。
CYAZYPYR®、パデイト®は、FMC Corporationまたは
その米国およびその他の国の子会社・関連会社の登録商標

水稻 殺虫・殺菌剤／育苗箱・移植時側条施用剤

自然に学び 自然を守る



ブーンレパード[®] 箱粒剤

いもち病

紋枯病

初期害虫

チョウ目

能登米対応！



いもち病



紋枯病



イネドロオオムシ



ニカメイチュウ

いもち病・紋枯病に
待望の新商品！



稲の病害抵抗性がアップ！

病虫害から 守る！

は種前～移植時
まで使用可能！！

高密度播種での
効果安定対策の薬量でも使用可能

※育苗箱(30x60x3cm,使用土壌約5L)
1箱当たり 50～100g

※写真はイメージです。お届けする製品とは異なる場合があります。

稲いもち病ともんがれ病、穂枯れ、 ウンカ・カメムシを適確に同時防除します。

出穂直前の同時防除剤として安定した防除効果があります。

能登米にも対応！



穂いもち



もんがれ病



穂枯れ



トビイロウンカ



カメムシ



イネツトムシ



ビーム*トレモンセレン® 粉剤DL

エトフェンプロックス……0.5%、トリシクラゾール……1.0%、ベンシクロン……1.5%



*：ダウ・アグロサイエンス商標
®：登録商標

勝手に広がりカンタンよ♡
殺虫・殺菌効果でイネを守るわ♡

ワイドに
効くって♡



稲こうじ病に
登録拡大



水稲 本田用殺虫殺菌剤

ワイドパンチ®
豆つぶ®

©はクミアイ化学工業(株)の登録商標



いもち病



紋枯病













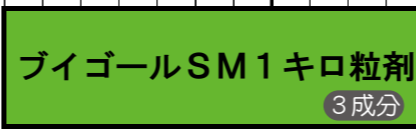

















ウンカ類



カメムシ類

能登米 水稻除草剂 体系处理

水稻除草剤の散布適期の目安【代かき4月29日、田植え5月5日(代かきから田植えまで5～7日)】

代かき																															田植え																															中干し																																																																																																																																																										
4 月																															5 月																															6 月																																																																																																																																																										
26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																																																																																																																																																							
田植後の日数																															0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																																																																																																																												
初期剤＋一発剤の体系処理																															初期剤 1成分																															マーシェット1キロ粒剤 ベクサーフロアブル																															プライオリティ 1キロ粒剤 カチドキZ 薬粒 ボデーガードプロ 1キロ粒剤 2成分																															       																																																																																												
初期剤＋一発剤の体系処理 (草が残った場合)																															初期剤 1成分																															マーシェット1キロ粒剤 ベクサーフロアブル																															又は アットウZ 1キロ粒剤 ゼアス 1キロ粒剤 3成分																															2成分 2成分 2成分 3成分 3成分																															アトリ1キロ粒剤 1成分 アトリ豆つぶ250 1成分 ロイヤント乳剤 1成分																																																													
初期剤＋中期剤の体系処理																															初期剤 1成分																															マーシェット1キロ粒剤 ベクサーフロアブル																															バイゴールSM 1キロ粒剤 3成分																															   																																																																																												
2成分の一発剤処理																																																														プライオリティ ボデーガード プロ																															プライオリティ 1キロ粒剤 ボデーガードプロ 1キロ粒剤 カチドキZ 1キロ粒剤																															  																																																																																												
2成分の一発剤処理 (草が残った場合)																																																														カチドキZ 2成分																																																														アトリ1キロ粒剤 1成分 アトリ豆つぶ250 1成分 ロイヤント乳剤 1成分																															  																																																													
3成分の一発剤処理																																																														ジャスタ または ゼアス または アットウZ または ディオーレ 3成分																															ジャスタ 1キロ粒剤 ゼアス 1キロ粒剤 " 顆粒 アットウZ 1キロ粒剤 " フロアブル " ジャンボ ディオーレ 1キロ粒剤 " 顆粒																															アトリ1キロ粒剤 1成分 アトリ豆つぶ250 1成分 ロイヤント乳剤 1成分																															  																																																													
3成分の一発剤処理 (草が残った場合)																																																																																																																																																											アトリ1キロ粒剤 1成分 アトリ豆つぶ250 1成分 ロイヤント乳剤 1成分																															  																														
3成分の一発剤処理 (ヒエが残った場合)																																																																																																																																																											ヒエクリーン 1キロ粒剤 1成分 クリンチャー 1キロ粒剤 1成分																															  																														
3成分の一発剤処理 (広葉が残った場合)																																																																																																																																																											バサグラン粒剤 1成分																																																													
田植後の日数																															0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																																																																																																																												
4 月																															5 月																															6 月																																																																																																																																																										

田植同時処理なら（お奨め一発剤）

 <p>ジャスタ1キロ粒剤 田植同時～ノビエ3.5葉期</p> <p>有効成分サイラを含んだ除草剤！ノビエの長期残効だけでなく、ホタルイ、オモダカ、コナギ、イボクサ等に優れた効果を発揮します！</p>	 <p>アットウZ1キロ粒剤 田植同時～ノビエ4葉期</p> <p>高葉齢のノビエやホタルイはもちろん、イボクサ・クサネムなど特殊雑草にも優れた効果！</p>	 <p>ゼアス1キロ粒剤 田植同時～ノビエ2.5葉期</p> <p>新成分「ベルダー」を配合。ホタルイだけでなく、クログワイ・コウキヤガラなど多年生カヤツリグサ科雑草に優れた効果！</p>
 <p>カチドキZ1キロ粒剤 田植同時～ノビエ3葉期</p> <p>2成分で幅広い雑草に効果があり、減農薬場面にも最適。リンズコア含有でクサネムやイボクサ、タデなどの特殊雑草にも有効！</p>	 <p>プライオリティ1キロ粒剤 田植同時～ノビエ3.5葉期</p> <p>高葉齢のノビエや多年生雑草にも、優れた効果と長い残効を示します。問題雑草のキシウスズメノヒエにも有効！</p>	 <p>ボデーガードプロ1キロ粒剤 移植時～ノビエ3.5葉期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高葉齢ノビエに対する殺草力と長期残効性を示す！ ・クログワイ、オモダカ、コウキヤガラ、キシウスズメノヒエ、イボクサ、クサネム等问题雑草退治に！！

省力的な顆粒水口処理！！

ゼアス顆粒



3成分

新成分「ベルダー」を配合。多年生カヤツリグサ科雑草に優れた効果！

散布適期：一発剤のみの処理は、田植後7～10日後。
初期剤との体系処理では、田植後15～25日後がベスト

薬剤をセット



メッシュバックに所定量の薬剤を入れます。

水口に設置



あとは、メッシュバックを水口に設置するだけ。

スッと溶けて



水の流れるにつれて薬剤が拡散します。

隅々まで行き渡る



じつくりと拡がり、水深が2cm上になれば、拡散終了。

大型区画圃場でも均一散布が可能

水口に薬剤をセットするだけ！！

顆粒剤とは？

- 10アールあたり、わずか「60g」！
- 軽量・コンパクトで持ち運びがラク！
- プラスチックゴミがでない！

※薬剤3袋にメッシュ袋と水深ゲージが1つ付いています

顆粒剤の使用法はJ AのT A Cまで

体系処理（草の多く発生する圃場は、初期剤＋中・後期剤 又は 初期剤＋一発剤の体系処理を）

<p>初期剤</p>  <p>1成分</p> <p>マーシェット1キロ粒剤 移植時～ノビエ1葉期</p> <p>初期剤と言えば、カエルマークのこの除草剤。確かな効きで初期の雑草を抑えます。</p>	<p>初期剤</p>  <p>1成分</p> <p>ベクサーフロアブル 移植時～ノビエ発生始期</p> <p>1成分で初期の雑草をがっちり防除!! 低コストなフロアブル剤</p>	<p>初期剤</p>  <p>2成分</p> <p>クラール1キロ粒剤 移植時～ノビエ1.5葉期</p> <p>初期剤に藻に効く成分を配合しました！藻に困っている圃場におすすめ！</p>			
<p>田植後 10～20日後</p>			<p>田植後 20～30日後</p>		
<p>一発剤</p>  <p>3成分</p> <p>アットウZジャンボ 移植後3日～ノビエ4葉期</p> <p>難防除雑草から3葉期のノビエまで優れた効果と長期残効を示す。ジャンボ剤や楽粒剤で省力化を！！</p>			<p>中・後期剤</p>  <p>2成分</p> <p>カチドキZ楽粒 移植後3日～ノビエ3葉期</p>		
 <p>3成分</p> <p>ブイゴールSM1キロ粒剤 田植後15日～収穫60日前</p> <p>SU剤抵抗性雑草、多年生雑草にも有効な低コスト中期除草剤です！藻類・表層は離荷も有効！まき遅れに注意してください。</p>			 <p>2成分</p> <p>ワイドショット1キロ粒剤 移植後15日～収穫45日</p> <p>オモダカ、クログワイなど効果の高い中・後期剤白化剤の成分を3%含有しているので侵入性雑草対策にも！</p>		

もし草が残ったら《ヒエ・広葉対策》

<p>1成分 能登米対応</p>  <p>アトトリ1キロ粒剤 アトトリ豆つぶ250 移植後14日～収穫45日前</p>	<p>1成分で難防除雑草のオモダカ・クログワイ・コウキヤガラ・シズイを狙い撃ち!!一発剤での取りこぼし、後発生した各種雑草にも有効な中・後期剤</p>  	<p>1成分 能登米対応</p>  <p>ヒエクリーン1キロ粒剤 ヒエクリーン豆つぶ250 移植後15日～ノビエ4葉まで。但し収穫45日前まで。後発生のノビエを長く抑える</p>
<p>ロイヤント乳剤</p> <p>1成分 能登米対応</p>  <p>移植後20日～収穫45日前 5葉期のノビエと大きな広葉雑草に優れた効果。取りこぼしたイボクサにも有効です。（茎長約60cmまで）</p> 		
<p>《ヒエ対策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒエクリーン1キロ粒剤 ・ヒエクリーン豆つぶ250 		
<p>《広葉対策》</p> <p>1成分 能登米対応</p> <p>バサグラン粒剤</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移植後15日～収穫45日前まで。 ・難防除雑草に優れた効果。一年生雑草 ・はもちろん多年生雑草も確実に防除。 		

水稻用初期除草剤
イネWCS使用可

クリアホープ

農林水産省登録 第22655号
規格:500ml

フロアブル

製品情報はこちらから



水田の問題雑草（ノビエ・ホタルイなど）+ アオミドロ・藻類を解決



ここがPoint!

アオミドロ・藻類を抑えると

- ① 水温が上がり根の活着が良好!
- ② 除草剤の拡散性・効果が向上
- ➡ 雑草を抑え肥料の収奪を抑制



◆ 田植え日の散布がオススメ



◆ 散布方法の選択



水口からの 薬剤流し込み

- ① 圃場の水深1cm程度になったら流し込みます。
- ② 水量が不十分だと全体に拡散しません。
- ③ 給水の状態を確認してください。

※ 水口からの流し込みは区画30～40aの圃場で均一に拡散していきます。
50a以上の圃場では畦畔からの手振り散布と組み合わせて使用してください。



◆ 適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当たり 使用量	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草、及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後～移植前7日又は 移植直後～ノビエ1葉期 ただし、移植後30日まで	500ml	原液湛水散布 又は水口施用
		移植時		田植同時散布機で施用

本剤のみを使用する場合の 使用回数	1回
ベントキサゾンを含む 農薬の総使用回数	2回以内
ACNを含む 農薬の総使用回数	3回以内

- ベントキサゾン・・・4.0%
- ACN・・・・・・・・・・18.0%



科研製薬株式会社
KAKEN

水稲用初期除草剤

農薬登録番号：第20826号
有効成分：ブタクロール/10.0%
人畜毒性：普通物※
※本資料では「普通物」を「毒劇物に該当しないものを指している通称」として用いています。

マーシエット® 1キロ粒剤

ノビエをはじめホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ、マツバイまで
広範囲の雑草に優れた効果を示し、長期間持続します。



田植同時散布も
できます



この組み合わせが
おすすめです!!

能登米コシヒカリ栽培にもしっかり対応!!
雑草を残さない最適な組み合わせです!



1成分

マーシエット® 1キロ粒剤
田植同時処理



3成分

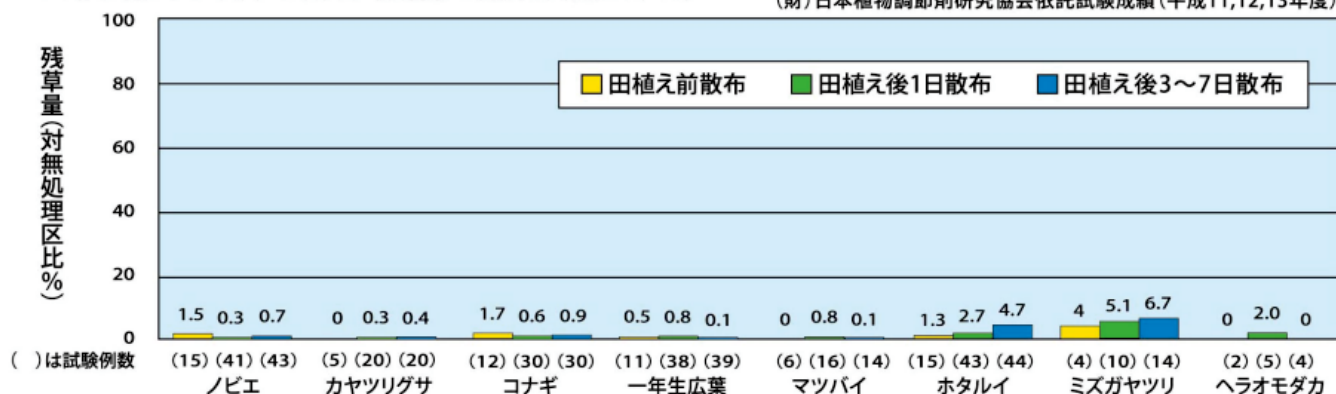
水稲用 一発処理除草剤
デオール®
1キロ粒剤/ジャンボ®/フロアブル/顆粒

田植時～田植後5日程度の処理

初期剤散布後、15日～20日後の処理

■水田雑草に対する処理時期別の効果 (対無処理区比)

(財)日本植物調節剤研究協会依託試験成績(平成11,12,13年度)



低コスト稲作を応援します！

水稲用
初期除草剤

ベクサー
フロアブル[®]



農林水産省登録
第19845号

—成分だけで初期の

雑草をがっちり防除！

—発剤の効果をより安定

させるのに役立たせる！



農林水産省「稲発酵粗飼料生産・給与技術マニュアル」に掲載された農薬です。



雑草防除のススメ

かねつぐ

雑草管理は初期防除が肝心

水稻用初期除草剤

かねつぐ[®] 1キロ粒剤

※BASF社の登録商標

- 多年生雑草にも有効
- 田植同時もできる初期剤
- 効果と経済性のグッドバランス

一年生から
多年生まで
つっしんで
除草を承ります

	ホタルイ 螢 蘭		ノビエ 野 稗	一年生から 多年生まで つっしんで 除草を承ります
	ウリカワ 瓜 皮		アゼナ 畔 菜	
	コナギ 小 水 葱		ヘラオモダカ 篋 面 高	
	オモダカ 沢 瀉		クロクワイ 黒 慈 姑	
				ミスガヤツリ 水 蚊 張 吊
				クサネム 草 合 歓

好評のマーシェットに藻の効果をプラス！

現場の声をカタチにした**新しい初期剤**の登場です



クラール1キロ粒剤



対照剤B 1キロ粒剤



対照剤C 1キロ粒剤



無処理

試験場所：富山県射水市
試験規模：1㎡ (1×1m)

移植日：5月17日 処理日：5月17日 (移植直後)
撮影：処理17日後

2016年 日産化学社内試験

藻類
に効く成分
ジメタメトリン
配合

藻類にも強い。
だからなぎ倒しや水温低下も防ぎます。

「稲の生育が悪い」と思うことはありませんか？その原因は、水田の「藻類」かもしれません。

クラールはノビエ、ホタルイなどの一年生雑草に効果を示す

「ブタクロール」だけでなく、藻類の発生を抑える「ジメタメトリン」を配合。

藻類のないクリアな水田を長期間キープするから、

稲のなぎ倒しや、水温低下も防ぎます。



水稲用初期除草剤

クラール 1キロ粒剤

JAグループ
農 協 **全農** 経済連
登録商標 第4702318号



日産化学株式会社

東京都中央区日本橋二丁目5番1号
ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>
お客様窓口 TEL.03-4463-8271 (9:00~17:30 土日祝日除く)

能登米
使用可能

今までにない
カヤツリ剤「ベルダー」[®]
配合

- 新しい一発剤、誕生。
ホタルイだけじゃない。多年生雑草にも卓効。
- 新成分「ベルダー」がホタルイや多年生カヤツリグサ科雑草に卓効。
 - 「オキサジクロメホン」がノビエを長期間抑える。
 - 「ピラクロニル」が広葉雑草をしっかり防除。

今までにない カヤツリ剤

ベルダー配合



※画像はイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。

水稲用 一発処理除草剤

ゼアス[®]

1キロ粒剤/フロアブル/ジャンボ/エアー粒剤/顆粒

※ベルダー[®]はジメスルファゼットの登録商標です。⑧は登録商標

水稲用初・中期一発処理除草剤

ゼータプラス®

1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

雑草へ、
猛突進。

含有成分

プロピリスルフロン
フェンキノトリオン

収穫60日前まで

使用可能になりました!!

※1キロ粒剤のみ

オモダカ
クログワイ コウキヤガラ



本剤は(公財)日本植物調節剤研究協会での
A1S区分:難防除雑草一発処理(オモダカ・クロ
グワイ・コウキヤガラ)で判定を取得しています。



エフィータ®配合
問題雑草に広く効く!!

2
成分

ノビエ
4*
葉期

田植
同時

※移植水稲のみ

1キロ粒剤のみ
田植同時に処理できます。



ノビエ



ホタルイ



クログワイ



オモダカ




コナギ



イボクサ



ミズアオイ

エフィータ及び  はクミアイ化学工業(株)の登録商標 ゼータプラスは住友化学(株)の登録商標 農林水産省登録 1キロ粒剤(第24331号) フロアブル(第24332号) ジャンボ(第24330号)

能登米対応

水稲用一発処理除草剤

New!!

®は協友アグリの登録商標です

アットウZ

1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ・400FG

「アッパレZ」の後継剤！！



特殊雑草・難防除雑草を圧倒！

アットウZ の得意な雑草

白く枯らす成分含有！



イボクサ
発生始期まで



オモダカ
矢じり葉 2葉期まで



ノビエ
4葉期まで



クログワイ
20cmまで



クサネム
2葉期まで

イボクサやクサネムなどの特殊雑草にも効果が高い！

雑草葉齢は移植水稲における散布適期の上限です。



おすすめPoint！



ノビエ4葉期まで
使用可能！

- ★移植3日後～ノビエ4葉期まで使用可能
(1キロ粒剤のみ田植え同時処理可能です)
- ★初中期一発剤としての使用も、中期剤として初期剤
との体系処理も可能(収穫60日前まで使用可能です！)



難防除雑草、
特殊雑草を
まとめてアットウ！

- ★多年生雑草(クログワイ、コウキヤガラ、オモダカ、ウリカワ)
- ★畦畔侵入雑草(イボクサ)
- ★特殊雑草(クサネム、アメリカセンダングサ、ヒレタゴボウ)



FG剤含め4製剤
担い手規格も！

- ★4製剤(1キロ粒剤/フロアブル/ジャンボ/400FG)
- ★1キロ粒剤は田植え同時処理可能
- ★省力散布が可能な新製剤「FG剤」
- ★JA限定！お得な担い手規格もあります！(FL除く)

※担い手規格は通常の規格と注文や配送条件が異なります。詳細はJAまでお問い合わせください。

◆適用雑草の範囲および使用方法◆

■アットウZ1キロ粒剤

有効成分：ピラクロニル 2.0% テフリトリオン 2.0% プロピリスルフロ 0.9% 人畜毒性：普通物* 農林水産省登録：第24325号

作物名	適用雑草名	使用時期	10aあたり 使用量	総使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草、多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1kg	本剤 1回 テフリトリオン剤 2回 ピラクロニル剤 2回 プロピリスルフロ剤 2回	田植同時散布機 で施用
		移植直後～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで			湛水散布、又は 無人航空機散布
直播水稻	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ ミスガヤツリ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫60日前まで			

■アットウZフロアブル

有効成分：ピラクロニル 3.8% テフリトリオン 3.8% プロピリスルフロ 1.7% 人畜毒性：普通物* 農林水産省登録：第24326号

作物名	適用雑草名	使用時期	10aあたり 使用量	総使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草、多年生広葉雑草、エゾノサヤヌカゲサ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ノビエ4葉期 但し、移植後30日まで	500ml	本剤 1回 テフリトリオン剤 2回 ピラクロニル剤 2回 プロピリスルフロ剤 2回	原液湛水散布、又は 無人航空機による滴下
		移植後3日～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで			水口施用
直播水稻	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ ミスガヤツリ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫90日前まで			原液湛水散布、又は 無人航空機による滴下
		稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫60日前まで			水口施用

■アットウZジャンボ

有効成分：ピラクロニル 5.0% テフリトリオン 5.0% プロピリスルフロ 2.25% 人畜毒性：普通物* 農林水産省登録：第24323号

作物名	適用雑草名	使用時期	10aあたり 使用量	総使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草、多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで	小包装 (バック)	本剤 1回 テフリトリオン剤 2回 ピラクロニル剤 2回 プロピリスルフロ剤 2回	水田に 小包装(バック)のまま 投げ入れる
直播水稻	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ ミスガヤツリ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫60日前まで	10個 (400g)		

■アットウZ400FG

有効成分：ピラクロニル 5.0% テフリトリオン 5.0% プロピリスルフロ 2.25% 人畜毒性：普通物* 農林水産省登録：第24324号

作物名	適用雑草名	使用時期	10aあたり 使用量	総使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草、多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで	400g	本剤 1回 テフリトリオン剤 2回 ピラクロニル剤 2回 プロピリスルフロ剤 2回	湛水散布、 湛水周縁散布、水口施用
直播水稻	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ ミスガヤツリ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3葉期 但し、収穫60日前まで			又は 無人航空機散布

★使用前にはラベルをよく読んでください。★ラベル記載以外には使用しないでください。★小児の手の届くところには置かないでください。★空袋、空容器は放置せず適切に処理してください。



JAグループ
農 協 金 庫 経 済 連
共同利用施設 貸付窓口等



協友アグリ株式会社
東京都中央区日本橋小町6-1
https://www.kyoyu-agri.co.jp

アシカキ、イボクサには

水稲用一発処理除草剤

®は協友アグリ(株)の登録商標です。

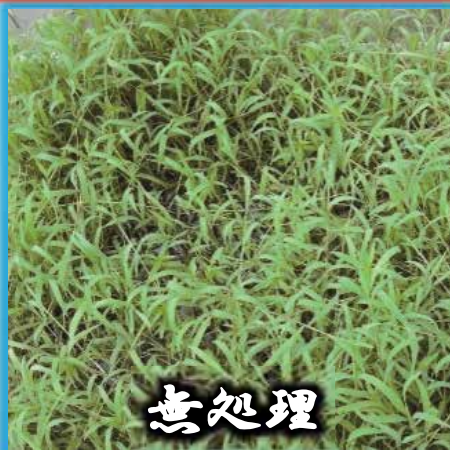
アシユラ



1キロ粒剤・ジャンボ・フロアブル・400FG

アシカキ切断茎 防除効果①

処理50日後



試験場所：協友アグリ研究所（2021年）供試薬剤・薬量：アシユラ1キロ粒剤 1キロ/10a 試験規模：1m²
代かき日：6月24日 切断茎埋込：6月25日（先端から3-4節目を埋込）薬剤処理：6月28日 供試草種：アシカキ切断茎

アシカキ切断茎 防除効果②

生育抑制！

枯殺！



試験場所：協友アグリ研究所（2021年）
供試薬剤・薬量：アシユラ1キロ粒剤 1キロ/10a
試験規模：1/5000a ワグネルポット1連立
供試草種：アシカキ切断茎 3本/ポット
（上位4葉を含む2節）
代かき：3月4日 切断茎埋込：3月5日
薬剤処理：3月8日

イボクサ 畦畔侵入 抑制効果



イボクサ 切断茎 防除効果



処理70日後



試験場所：協友アグリ研究所（2019年） 供試薬剤・薬量：アシュラ1キロ粒剤 1キロ/10a
試験規模：1m 代かき日：6月18日 枠設置・侵入茎ポット設置・薬剤処理：6月19日
供試草種：イボクサ ※ポット育成したイボクサを枠外の両端に設置して、枠内に侵入させた。

試験場所：協友アグリ研究所（2019年） 供試薬剤・薬量：アシュラ1キロ粒剤 1キロ/10a 試験規模：1/5000a ワグネルポット2連制 供試草種：イボクサ切断茎10cm
代かき日：7/11 切断茎埋込：7/12（2個体/ポット） 薬剤処理：7/23

大きなノビエ・クログワイ等も枯らします



適用雑草と使用方法（1キロ粒剤のみ抜粋）

* 毒物及び劇物に該当しないものを指している通称

アシュラ 1キロ粒剤

有効成分：ピラクロニル 2.0% トリアファモン 0.5% ベンゾビシクロン 2.0% 人畜毒性：普通物* 農林水産省登録：第24322号

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、多年生イネ科雑草、アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1kg/10a	1回	田植同時 散布機で施用
		移植直後～ノビエ4葉期 ただし、移植後30日まで			湛水散布 又は 無人航空機 による散布
直播水稻	一年生雑草、マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ、クログワイ	稲1葉期～ノビエ4葉期 ただし、収穫90日前まで			



※使用前にはラベルをよく読んでください。
※ラベル記載以外には使用しないでください。
※小児の手の届くところには置かないでください。
※空袋、空容器は放置せず適切に処理してください。

2025.11

かちどき
水田雑草を倒して勝鬨をあげる！！

能登米に
使用できるぞー！！

(通称) リンズコア含有

水稲用一発処理除草剤

1キロ粒剤：農林水産省登録 第24820号
楽粒：農林水産省登録 第24819号

ナガエツルノゲイトウ
に適用拡大！
(1キロ粒剤のみ)

カチどき[®] Z

1 キロ粒剤

楽粒[®]



ナガエツルノゲイトウ

①省力的な処理方法が可能な2剤型

1キロ粒剤：田植同時処理、また無人航空機による散布も可能です。

楽粒：均一散布不要で省力性に優れる新規拡散型剤剤。

特別な散布器は不要で、ほ場に入らず畦畔からの処理でもほ場全体に有効成分がひろがります。水口施用も可能！

大規模ほ場ではドローン散布がおすすめです。散布時間の短縮およびバッテリー消費も抑えます。



ノビエ

オモダカ

コウキヤガラ

ホタルイ

クログワイ

ミズアオイ

イボクサ

クサネム

②2つの有効成分で、幅広い雑草に高い効果

水田雑草に幅広いスペクトラムを有する「プロピリスルフロン」と新規有効成分「フロルピラウキシフェンジル」（通称 リンズコア）を含有

- ノビエ3葉期までの散布で、各種水田雑草に高い効果を示します。
- 既存除草剤に抵抗性を示す雑草種に対しても有効です。
- イボクサ、クサネム等の特殊雑草やミズアオイ、クログワイ等の難防除雑草に対しても優れた効果を示します。

Rinskor[™] active

TM コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標
®は北興化学工業株式会社の登録商標

水稲用一発処理除草剤



有効成分と含有量	1キロ粒剤	楽粒
プロピリスルフロン	0.90%	3.6%
フルルピラウキシフェンベンジル (通称:リンズコア)	0.50%	2.0%

除草剤分類 2, 4

適用雑草と使用方法

2025年10月1日現在の適用内容

薬剤名	作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	プロピリスルフロンを含む農薬の総使用回数	フルルピラウキシフェンベンジルを含む農薬の総使用回数
カチドキZ 1キロ粒剤	移植 水稲	一年生雑草 多年生広葉雑草 ナガエツルノゲイトウ アオミドロ・藻類による 表層は離	移植時	1kg/10a	1回	田植同時 散布機で施用	2回以内	3回以内
			移植直後～ ノビエ3葉期 但し、 移植後30日 まで			湛水散布 又は 無人航空機 による散布		
カチドキZ 楽粒		一年生雑草、マツバイ ホタルイ、ウリカワ ミズガヤツリ、ヒルムシロ セリ、オモダカ、クログワイ コウキヤガラ	移植後3日～ ノビエ3葉期 但し、移植後 30日まで	250g/10a		湛水散布、 湛水周縁散布、 水口施用 又は無人航空機 による散布		

主要雑草に対する散布適期

薬剤名	雑草名											
	ノビエ	ホタルイ	ウリカワ	ミズ ガヤツリ	ヒルムシロ	セリ	オモダカ	クログワイ	コウキ ヤガラ	シズイ	ナガエツルノ ゲイトウ	アオミドロ・ 藻類による 表層は離
カチドキZ 1キロ粒剤	3葉期 まで	2葉期 まで	2葉期 まで	草丈7cm まで	発生期 まで	再生期 まで	ヘラ葉期 まで	草丈10cm まで	草丈10cm まで	草丈10cm まで	草丈10cm まで	発生前
カチドキZ 楽粒	3葉期 まで	3葉期 まで	3葉期 まで	草丈12cm まで	3葉期 まで	3葉期 まで	矢尻葉 1葉期まで	3葉期 まで	3葉期 まで	-	-	-

使用上の注意事項(抜粋)

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 本剤は雑草の発生前から発生初期に有効なので、ノビエの3葉期までに時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にブレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。
- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイ、ナガエツルノゲイトウは発生の期間が長く、遅い発生のもので十分な効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 苗の植え付けが均一となるよう、代かき、均平化及び植付作業はていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 本剤は吸湿性があるので、ぬれた手で作業したり、降雨等で薬剤がぬれないよう注意してください。また、開封後は早め使用してください。(楽粒)
- 散布に当たっては水の出入りを止めて湛水のまま田面に均一に散布してください。(1キロ粒剤)
- 散布に当たっては水の出入りを止め、やや深め(水深5～6cm)の湛水状態に保った状態で散布してください。(楽粒)
- 散布後、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。自然減水により田面の一部が露出する間際になったら、水戻しは止めたままに、通常の水深になるまで水を入れて水口を閉じてください。また、入水は静かに行ってください。
- 湛水周縁散布の場合は、周縁部を移動しながら、ほ場中央部に向かって薬剤を投入してください。薬剤処理時に強い風がある時は、使用をさけてください。(楽粒)
- 本剤を水口施用する場合は、田面が露出しない程度に湛水した状態で、入水時に本剤を水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させ、施用後田面水が通常の湛水状態(水深3～5cm)に達した時に必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意してください。(楽粒)
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ってください。
 - ① 散布は各散布機種に準拠して実施してください。
 - ② 散布機種に適合した散布装置を使用してください。
- ③ 粒剤散布装置については、事前に薬剤の物理性に合わせてメタリング開度を調整するとともに、当該水田周辺部への飛散防止のため散布装置のインペラ(スピナ)の回転数を低速に調整してください。
- ④ 散布薬剤の飛散によって他の作物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、ほ場の端から5m以上離れた位置からほ場内に散布してください。
- ⑤ 水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。
- 以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
 - ① 砂質土壌の水田及び漏水田(減水深2cm/日以上)
 - ② 軟弱な苗を移植した水田
 - ③ 極端な浅植の水田及び浮き苗の多い水田
 - ④ 散布後に高温傾向が続くと予想される時
 - ⑤ 稲の根が露出している水田
- 活着遅延が生じるような異常低温及び寡照条件下では、薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
- 本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合には、十分注意してください。
- 散布田の水田水を他の作物に湛水しないでください。
- 著しい多雨条件下では、除草効果が低下することがあるので使用をさけてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考に使用してください。特に初めて使用する場合は異常気象の場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

*シズイ、ナガエツルノゲイトウは1キロ粒剤のみ適用があります。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 本剤は小児の手の届くところには置かないでください。 ● 使用後の空袋は田舎等に放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。 ● 防除日誌を記載しましょう。

水稻用 初・中期一発処理除草剤

能登米対応
2成分剤！

プライオリティ®

1キロ粒剤 豆つぶ250 ジャンボ



ノビエ



ホタルイ



オモダカ



※ 1 キロ粒剤のみ



除草効果優先、使いやすさ優先。

- ノビエ3.5葉期まで
- 白化成分配合でホタルイ等を白く枯らしめます
- 高密度播種苗にも使用可能です
- 豆つぶ剤は簡単散布(ドローン散布にも適しています)



※商品画像はイメージです。®はクマアイ化学工業(株)の登録商標



エフイーダ配合
田圃雑草に広く効く!!



飼料用米や酒米にも使用可能！

水稲用 初・中期一発処理除草剤

プライオリティ

1キロ粒剤
豆つぶ250
ジャンボ

- 有効成分：トリアファモン…0.50% (1キロ粒剤)、2.0% (豆つぶ250)、2.0% (ジャンボ)、0.95% (フロアブル)
フェンキントリオン…3.0% (1キロ粒剤)、12.0% (豆つぶ250)、12.0% (ジャンボ)、5.7% (フロアブル)
- 人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)



豆つぶ

除草剤

あぜからまけばしっかり広がる！
田んぼに入らずらくらく散布！！



ドローン散布でも

軽い！

10アール当たりの
散布量

1kg → 250g

1キロ粒剤の4分の1の散布量でOK！！

広がる



田んぼに広がるのがわかります！

省力化



※農業製剤はやわかり一割剤でこんなことができる(注、2006)を参考に改稿



ひしゃく散布でも



水口施用でも



厄介なホタルイ・オモダカを白化・枯死させます



キシウスズメノヒエも
褐変・抑制

適用雑草及び使用方法(1キロ粒剤、豆つぶ250のみ抜粋)

2023年11月08日現在

※各有効成分を含む農業の総使用回数：トリアファモン2回以内、フェンキントリオン2回以内

■1キロ粒剤(農林水産省登録 第24171号)

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り 使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及び多年生イネ科雑草 マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ クログワイ、コウキヤガラ	移植時 移植直後～ノビエ3.5葉期 但し、移植後30日まで	1kg	1回※	田植同時散布機で施用
直播水稲	一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミズガヤツリ ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ	は種時 は種直後～ノビエ3.5葉期 但し、収穫90日前まで			湛水散布 は種同時散布機で施用

■豆つぶ250(農林水産省登録 第24172号)

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール 当り 使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	一年生及び多年生雑草	移植直後～ノビエ3.5葉期 但し、移植後30日まで	250g	1回※	湛水散布、湛水周縁散布、 水口施用又は 無人航空機による散布
直播水稲	一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ ミズガヤツリ、ヒルムシロ、セリ	稲出芽摘期～ノビエ3.5葉期 但し、収穫90日前まで			湛水散布又は 無人航空機による散布

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●防除日誌を記載しましょう。



自然に学び 自然を守る
クミアイ化学工業株式会社
本社:東京都台東区池之端1-4-26 〒110-8782 TEL03-3822-5036
ホームページアドレス <https://www.kumiai-chem.co.jp>



ボデーガード**プロ**



2成分で稲を守る
新世代の除草剤、プロ。
新規有効成分トリアファモン配合

能登米 登録剤!!

優れた枯殺力! 長期残効!!

ノビエへの長期残効、難防除のオモダカ・クログワイ・コウキヤガラもしっかり枯殺!



厄介なイボクサ・アシカキ・クサネムにも有効!!



イボクサ



アシカキ



クサネム

【社内試験】2024年/JAのと管内

現地試験結果紹介!



ボデーガードプロ1キロ粒剤処理区
(処理後44日)

無処理区
(処理後44日)

ノビエに長期残効! 高葉齢のノビエにも有効! (移植水稻はノビエ3.5葉期まで使用可能)

水稻用初・中期一発処理除草剤



毒性：普通物 「毒物および劇物取締法」にもとづく毒物・劇物に該当しないものを指している通称

ポデーガードプロ

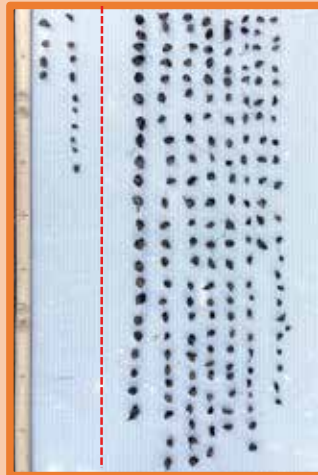
◆塊茎雑草（コウキヤガラ）に対する塊茎抑制効果 塊茎掘取調査結果

大 中 小

【社内試験】2024年/JA能登地方管内

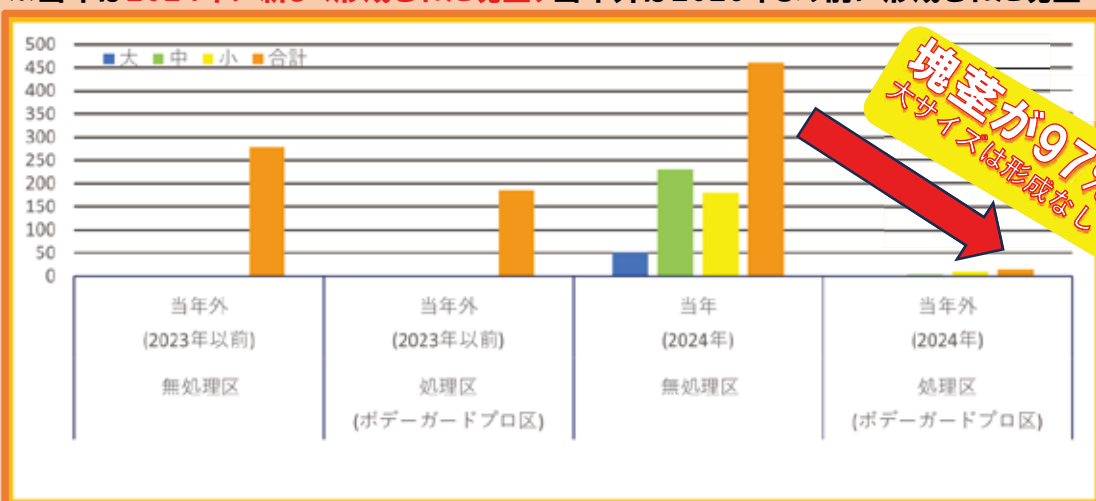


当年 当年外
無処理区 (50cm×50cm四方)



当年 当年外
処理区 (50cm×50cm四方)

※当年は2024年に新しく形成された塊茎、当年外は2023年より前に形成された塊茎



✓ 塊茎形成を減少させることで、翌年の密度減少が期待できます！

✓ クログワイおよびオモダカ等の塊茎雑草にも同様の抑制効果が期待できます！

◆製品ラインナップ

1キロ粒剤

1キロ粒剤
10kg規格

ジャンボ フロアブル



担い手規格 (40kg)
2025年新規採用!!



●使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ●ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。



JAグループ

農

協

全農

経済連

登録商標 第4702211号

バイエル クロップサイエンス株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-5 〒100-8262 <https://cropscience.bayer.jp/>

お客様相談室 ☎ 0120-575-078 9:00~12:00, 13:00~17:00
土日祝日もお電話を承ります

デオール®

1キロ粒剤/フロアブル/ジャンボ®/顆粒/エアー粒剤



地上部だけでなく
地下部も…

※アルテア®はメタゾスルフロン®の登録商標です。
※は登録商標

米登能
対応

根も止める『アルテア®』
待望のパワフル配合

待望のアルテア®最大量配合※で
問題雑草もしっかり抑える



SU抵抗性雑草、多年生雑草、やっかいな雑草は毎年どんどん生えてきます
除草成分アルテアと、テフリルトリオン、オキサジクロメホンの3成分配合により、これらの問題雑草もしっかり抑草します

※アルテアはメタゾスルフロン®の登録商標です ※一発処理としての最大濃度(10a当たり)の濃度です

ジャンボ

エアー粒剤
(ドローン散布)



1キロ粒剤



顆粒(水口処理)



フロアブル

地上部だけでなく地下部も枯らし、翌年の発生源を減らす

除草成分アルテアが地下部も抑制

2012年 日産化学研究所温室内試験 処理時のクログワイ茎長5~12cm, 56日経過時



無処理

有効成分A

アルテア

有効成分アルテアが、地上部だけでなく、地下部も枯らします

クログワイの塊茎を減らす(10~20cm深での塊茎)

2012年 日産化学温床試験(熊本県宇都宮市) 試験規模:15m x 14m, 10/14処理, 1m x 30cm



無処理

対照剤B

アルテア

※クログワイは土中深い所まで広範囲で塊茎をつくり、一部の深さについての調査結果を示したものです。

アルテアで翌年の発生源を減らしましょう



地上部だけでなく
地下部も…

顆粒水口処理で簡単除草

田んぼに入らず簡単除草！*
15分入水で処理完了！**

*ジャンボ・フロアブルが使用できている圃場であれば、問題なく使用できます。
**事前に苗が浸かるまで水を溜めてください。



顆粒(水口処理)

省力なのに雨・風・藻に強い

水稲用一発処理除草剤

デオール[®] 顆粒

登録番号：第24511号
有効成分：オキサシクロメホン … 5.0%
 テフルトリオン … 25.0%
 メタゾスルフロン … 12.5%
容 量：80g

これからの水田除草を変える、「顆粒水口処理」という散布法！

水の流れと対流により、
薬剤が拡散。
もう、圃場を歩いて
散布する必要はありません。

スツと溶けて、

じっくりと拡がる。



約20分後

開始直後

あとは、対流で隅々まで行き渡ります。

顆粒水口処理 3つのメリット
だからできる！



多少の雨でも処理OK!



風が吹いても処理OK!



多少の藻が発生していても処理OK!



QRコードから散布方法の動画をご覧いただけます。
全農耕種資材部YouTube「顆粒水口処理について」

お求めはお近くのJAまで！！

能登米
使用可能

新規作用成分 サイラ 配合

水稲用一発処理除草剤



ジャスタ

1キロ粒剤
フロアブル
ジャンボ
400FG

農林水産省登録
1キロ粒剤 : 第24290号
フロアブル剤 : 第24287号
ジャンボ剤 : 第24284号
FG剤 : 第24741号

オモダカ



農林水産省「稲発芽剤類」
生産・給与技術マニュアル」
に掲載された農薬です。

白く枯らす！

ホタルイ

クログワイ

ジャスタ1キロ粒剤が直播水稲
の500g（半量）処理に適用拡大

作物名	使用時期	使用量	本剤の 使用回数	使用方法
直播水稲	播種時	1kg/10a	1回	播種同時散布機で施用
	播種直後～ノビエ3.5葉期 ただし、収穫90日前まで			湛水散布又は 無人航空機による散布
	播種時	New		播種同時散布機で施用
	播種直後～ノビエ1.5葉期 ただし、収穫90日前まで	0.5kg/10a		湛水散布又は 無人航空機による散布

直播水稲の初期剤場面に500g/10aの
半量処理で低コストで使用可能です

水稲除草に革命を起こす除草剤



アクシズ®MX

1キロ粒剤

難防除雑草を一掃。

アクシズMX 1キロ粒剤の特長

- 新規有効成分(メタゾスルフロン)を含む3成分の新しい水稲用除草剤
- 翌年の発生原因となる多年生雑草の塊茎形成を抑制
- 移植では7日から、直播では稲1葉期から使え、ノビエ4葉期までと幅広く、まき遅れによる雑草の取りこぼしを軽減
- 水田雑草全般に優れた効果を発揮し、長期間抑制
- ビリファリド配合により水管理が難しい田んぼのノビエにも、安定した効果を発揮

アクシズMXの上手な使い方(例) ※効果的な使用方法に関しては、購入先・指導機関にご相談して下さい。

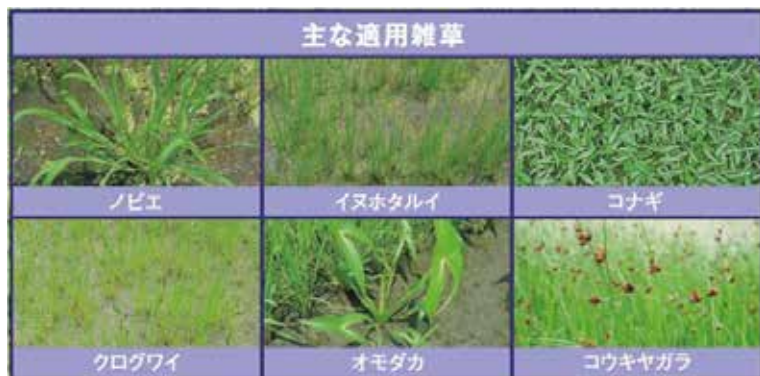
【移植栽培】	田植	移植7日	収穫45日前
一発処理の場合	アクシズMX散布 田植7～15日後		
体系処理の場合	初期剤または一発剤	アクシズMX散布 田植20～25日後	中干し
取りこぼし対策	一発剤または体系処理		アクシズMX散布 収穫45日前まで

いずれか1回の使用で、ノビエ4葉期までに処理してください。

【直播栽培】	播種	稲1葉期	収穫45日前
雑草の少ない場合	アクシズMX散布 稲1葉期以降		
雑草が多い場合	初期剤または一発剤	アクシズMX散布 ノビエ4葉期まで	中干し
取りこぼし対策	一発剤または体系処理		アクシズMX散布 収穫45日前まで

いずれか1回の使用で、ノビエ4葉期までに処理してください。

移植も直播もノビエ4葉期までOK！



クログワイ、オモダカ等の塊茎形成を抑制します



大型規格
10kg 袋
あります



能登米に採用！！

ウィードコア™ 1キロ粒剤

効き目が速くて、わかりやすい！

ノビエや
コナギ、タデなど
一年生雑草は
もちろん



ノビエ 処理6日後



コナギ 処理6日後



タデ 処理6日後



クサネム 処理3日後



イボクサ 処理3日後



セリ 処理3日後

防除が難しい
クサネム
イボクサ
セリなどにも
効きます！

・すばやい効果発現

効果（白化、捻転）が早く現れ、効果の判断がしやすい。

・4葉期のノビエと大きな広葉雑草に優れた効果

散布適期の幅が広く、生育の進んだ雑草にも効果があります。

・既存剤に抵抗性の雑草や難防除雑草、多年生雑草まで同時防除

抵抗性雑草やイボクサ、クサネムなど難防除雑草、セリやオモダカなどの多年生雑草まで、幅広い草種をこの剤一つで防除できます。

■使用時期の目安

移植15日後

収穫60日前まで

初期剤
一発剤

ウィードコア1キロ粒剤
ノビエ 4葉期まで

初期剤または一発剤との体系で使用してください。
草種によって防除できる大きさは異なります（裏面参照）。
まき遅れないよう、早めの散布がおすすめです。

無人航空機
に対応！

WCSにも
使える！

直播水稻に
登録有！



TM コルテバ・アグリサイエンスならびにその関連会社商標

能登米に採用！！

水稻用中期除草剤

農林水産省登録 第22903号

ファイコーILSM[®]

®は北興化学工業株式会社の登録商標。

1キログラム粒剤

特長

- 幅広い殺草スペクトラムを有するペノキスラムに中期剤では定番の有効成分シメトリン、MCPBを配合した**低価格**の中期除草剤
- 処理時期が幅広い
移植水稻の場合、「移植後15日～ノビエ3.5葉期」
- SU抵抗性雑草及び多年生雑草にも有効
- WCSでも使用可能

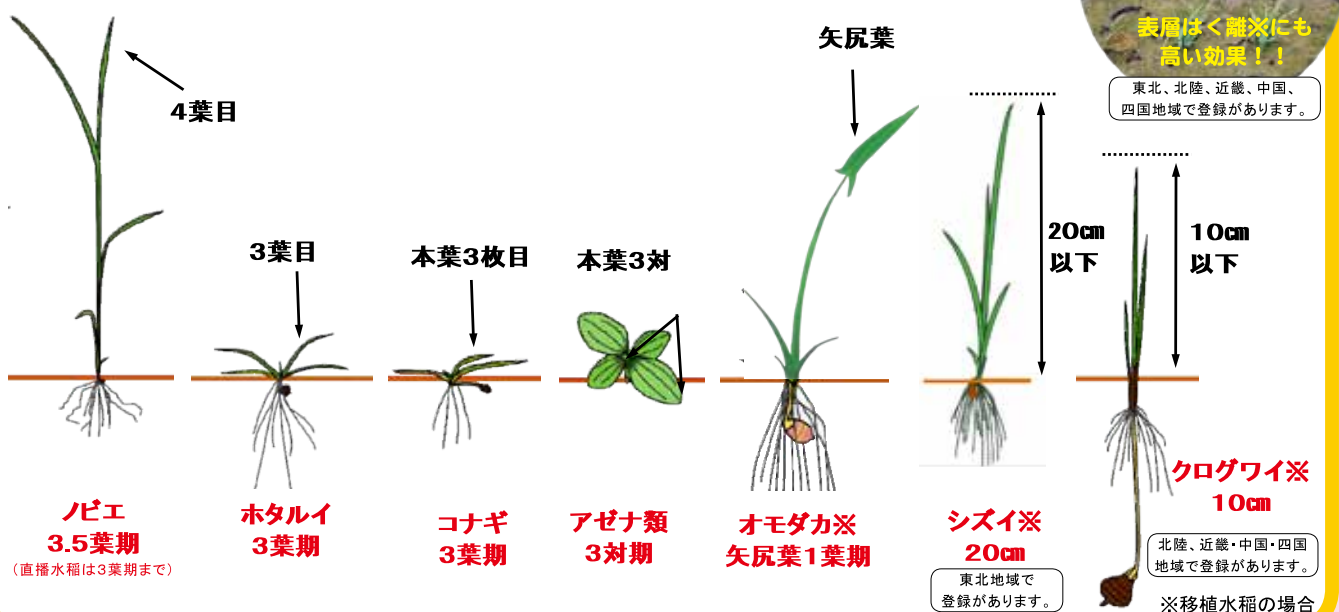


1kg入



10kg入

【この大きさにまで散布してください】



ワイドショット[®]

水稻用中・後期除草剤

1キロ粒剤

®は北興化学工業株式会社の登録商標



クサネム【10 cmまで】



イボクサ

【水田侵入初期】
【水田内発生初期】



オモダカ【30 cm以下】



アゼナ【10 cm以下】



コナギ【5 葉期まで】



ヒエ【4 葉期まで】

**一年生雑草、多年生雑草、特殊雑草まで
幅広く枯らしてなが〜く抑える！**

ワイドショットの特長

クサネムの種が混入すると格落の原因に！

- イボクサ・クサネムにも有効です
(発生始期の処理が効果的)
- 収穫 45 日前まで使用できます
- 効果が持続する残効タイプ
(湛水状態で 3 週間程度の残効)
- 湛水状態で使用できます



毎年残草する多年生雑草にお困りなら



ニトリュウ[®] 1キロ粒剤・ジャンボ[®]

農林水産省登録
(1キロ粒剤第23361号)
(ジャンボ第23986号)

®は日本農薬(株)の登録商標



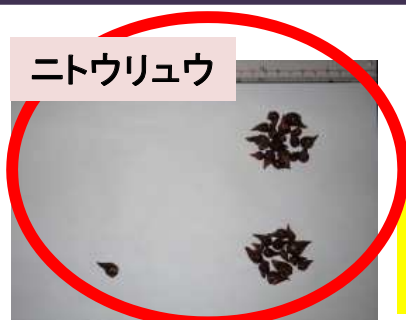
【有効成分】1キロ粒剤:ペノキスラム・・・0.50% ペンゾピシクロン・・・2.0%
ジャンボ:ペノキスラム・・・1.0% ペンゾピシクロン・・・4.0%



毎年残草する**オモダカ・クログワイ**等にお困りではありませんか？

ニトリュウは塊茎で増殖する多年生雑草の塊茎を抑制する効果があり、翌年以降の発生軽減が期待できます！

その他に**イボクサ**にも高い効果！
移植にも**直播**にも使用可能！
※詳しい登録内容は適用表をご確認下さい。



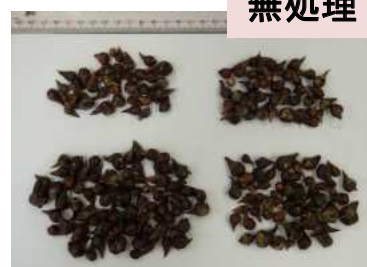
ニトリュウ

～クログワイ多発田における散布3ヶ月後の塊茎調査(岡山県赤磐市)～

※試験区:各0.25㎡×4区 計1㎡で調査

31個
12.5g

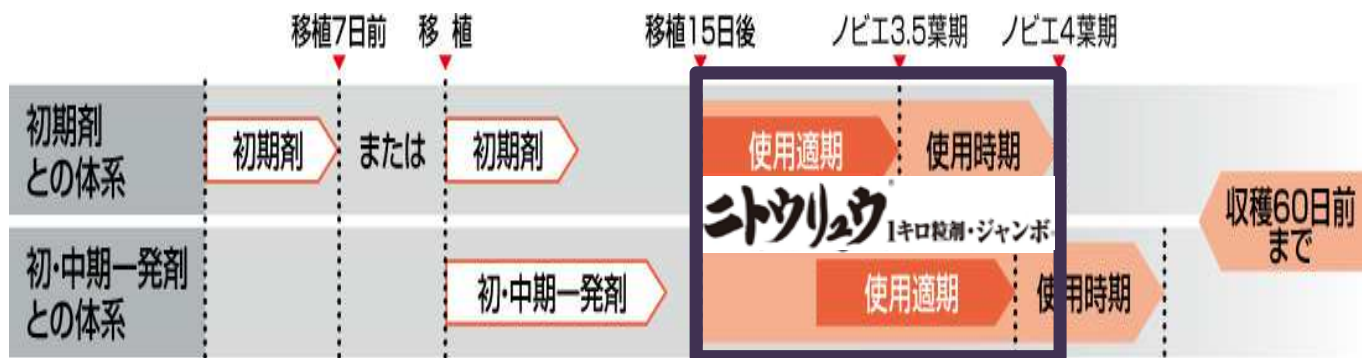
209個
105.9g



無処理

草種別使用時期

ノビエ	ホタルイ	クログワイ	オモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	コナギ
4葉期まで	4葉期まで	草丈20cm以下	草丈30cm以下	4葉期まで	5葉期まで	4葉期まで
ノビエ	ホタルイ	クログワイ	オモダカ	ミズガヤツリ	ウリカワ	コナギ



*優先する草種がノビエより早く生育する場合にはその草種の散布適期に合わせて散布してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載内容以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届くところには置かないでください。●使用後の空袋等は園場に放置せず、適切に処理してください。



日本農薬株式会社

東海北陸営業所作成版
2018年11月 管理番号19006TH

	処理前	アトトリ処理
オモダカ	 処理時の葉齢：矢尻葉3葉期	 30日後
クログワイ	 処理時の葉齢：草丈30cm	 30日後
コウキヤガラ	 処理時の葉齢：草丈30cm	 30日後
シズイ	 処理時の葉齢：草丈20cm	 30日後
ノビエ	 処理時の葉齢：4葉期	 23日後

1成分で難防除雑草を狙い撃ち！



水稲用
中・後期
処理除草剤

アトトリ[®] 1キロ粒剤 豆つぶ250

有効成分：ピリミスルファン 0.75% (1キロ粒剤)、3.0% (豆つぶ250)

アトトリ1キロ粒剤 農林水産省登録 第23114号 アトトリ豆つぶ250 農林水産省登録 第23843号



®はクミカ化学工業(株)の登録商標です。

豆つぶ剤
新登場！

遅まきながら ヒエ退治!

こうなる前に!!



後次発生のヒエにも!!



直播水稻にも使えます!



製剤 (実物大)

豆まき感覚、カンタン除草



水稻用ノビエ専用防除剤

ヒエクリーン®

1キロ粒剤・豆つぶ 250

農林水産省登録 第20499号

農林水産省登録 第22586号

©：クミアイ化学工業(株)の登録商標

水稲用 中・後期除草剤



ロイヤントTM 乳剤

RinskorTM active

水稲用除草剤



TMが付記された表示は、デュポン、ダウ、アグリサイエンスもしくはバイオニクスからこれらの関連会社または各持株会社の商標です。

●すばやい効果発現

効果発現が非常に早く、草種によっては**散布翌日**から効果を発揮します。

●5葉期のノビエと大きな広葉雑草に優れた効果

ノビエ、コナギ、クサネム、イボクサなどに高い効果を示します。

●散布2時間後の雨でも効果を発揮

優れた耐雨性を持ち、散布後に降雨があった場合でも再散布の必要はありません。

【石川県内における事例】



家庭菜園でもこだわっておいしい野菜づくりにチャレンジしている方に!!

ジャックおじさんの

野菜肥料シリーズ



JAでこれまで培ってきた栽培ノウハウを活かして、JAが作った専用野菜肥料シリーズ



果 菜 (実のなる) 専 用 肥 料 10kg

野菜の旨味は動物性有機質にも由来します。
81%の動植物有機質を含みゆっくりと旨味をはぐくむタイプです。
(スイカ・トマト・ナス・キュウリ・ピーマン・イチゴ・メロン・カボチャ等に)



有機81%
N P K
6-6-7
マンガン0.3
ホウ素0.15



葉 菜 (葉のなる) 専 用 肥 料 10kg

穫れる野菜の色や艶をイキイキとさせたい栽培法に最適。
速効成分を主体に7%の有機質が野菜を健全に育てます。
(ホウレンソウ・小松菜・キャベツ・ハクサイ・ネギ・パセリ・ブロッコリー等)



有機7%
N P K
14-12-10



根 菜 (根をとる) 専 用 肥 料 10kg

微量元素を含み根菜類の生育に適した成分になっています。
動植物有機も24%含有。
(長イモ・ショウガ・カブ・ダイコン・ニンジン・タマネギ等に)



有機24%
N P K
10-10-10
苦土2、マンガン0.8
ホウ素0.4



い も ・ 豆 専 用 肥 料 10kg

ジャガイモの肥料にはこれがお奨め!!
いも類等の味覚を向上させるため、脱脂ヌカ・菜種油粕を主体にした動植物有機を50%含んでいます。
(ジャガイモ・サツマイモ・サトイモ・インゲン・エンドウ・エダマメ等に)



有機50%
N P K
5-10-12
苦土1、マンガン0.2
ホウ素0.1



りん 酸 入 り 石 灰 肥 料 10kg

苦土石灰 (粒状) + ボロン重焼燐
花や実付を良くするリン酸強化タイプ。
微量元素も入っているので植物イキイキ。
※石灰としてお使い下さい。

N P K
0-6-0
苦土12
ホウ素0.1
アルカリ分40%



玉 ね ぎ 専 用 基 肥 一 発 肥 料 (追肥不要) 10kg、5 kg

玉ねぎ苗の植え付け専用肥料です。
基肥だけで収穫までの肥料分を施肥できるため、追肥の必要はありません。
1㎡あたりの施肥量は、100~150gです。

N P K
23-12-12

JA 家庭園芸にお奨めする主な

使用分類	主　　な　　病　　害																		薬 剤 名	主な登録作物名					
	うどんこ病	べと病	炭そ病	つる枯れ病	灰色かび病	菌核病	疫病	葉かび病	白斑病	斑点細菌・黒斑細菌病	黒腐病・軟腐病	さび病	黒斑病	根こぶ病	つる割れ病・基腐病	葉すす病	褐色腐敗病	ワツカ症		黒あざ病	果　菜　類				
																					いちご	いんげんまめ	えだまめ	オクラ	かぼちゃ
主に予防剤として	★	★	★	★	★		★	★	★			★	★	★		★	★	★		ダコニール1000				●	●
	★	★	★				★			★	★	★	★		×	★				Z ボルドー	●	●	●	●	●
		★	★	★	★		★	★	★			★	★							ペンコゼブ水和剤	●				●
		★	★	★	★		★	★	★	★	×	★	★							ジマンダイセン水和剤	●	●			●
	★		★	★	★	★		★				★	★							ベルコート水和剤	●				●
			★		★	★		★												ゲッター水和剤	●	●	●		
				★	★	★			★				★					★	ロブラール水和剤	●	●	●	●		
	★									★	×	★								オリゼメート粒剤					
	★	★	★				★	★		★	★								★	カスミンボルドー		●		●	
	★			★	★	★		★	★			★	★							アフェットフロアブル	●	●	●	●	●
						★								★						ネビジン粉剤					
	★				★								★	×	★				フロンサイド粉剤						
主に治療剤として	★		★		★	★		★	★			★	★							ファンタジスタ顆粒水和剤	●	●	●		
	★																			モレスタン水和剤	●			●	●
	★		★	★				★				★	★		★	★				トリフミン水和剤	●			●	●
	★		★	★				★												スコア顆粒水和剤	●				●
	★	★	★	★	★	★	★	★	★			★	★		×	★		★	★	アミスター20フロアブル	●	●	●	●	
	★		★	★	★	★		★	★				★		★	★	★		★	ベンレート水和剤	●	●	●	●	●
	★		★	★	★	★		★	★				★		×	★	★			トップジンM水和剤	●	●	●	●	●
		★					★							★				★	★	ランマンフロアブル	●		●		●



- 予防剤 …… 病気（感染）を防ぐ効果があり、病気になる前に定期的に使用。発生が多い作物は、まず予防から！！
- 治療剤 …… 病気の悪化を防ぐ効果をもっており、被害が見えた時や病気のまんえんが心配されるとき使用。治す効果はありません。

園芸殺菌剤の適用一覧表 2025

登録内容 2025年11月現在

主 な 登 録 作 物 名																							規 格	コ メ ン ト	
果 菜 類								根 菜 類					葉 菜 類						花 卉						
きゅうり	さやいんげん	さやえんどう	すいか	トマト	ミニトマト	なす	メロン	ピーマン	かんしょ	さといも	だいこん	にんじん	ばれいしょ	やまのいも	キャベツ	しそ	たまねぎ	ねぎ	はくさい	ブロッコリー	レタス	きく			花き類・観葉植物
●			●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	250ml、500ml	幅広い病気の予防にNo.1
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		500g、1 kg	幅広い病気の予防に
●			●	●			●						●	●	●		●	●	●					500g、1 kg	予防剤の定番品ジマンダイセンのジェネリック品！！
●			●	●			●		●		●	●	●	●	●		●	●	●			●		250g、500g、1 kg	予防剤の定番品
●			●	●	●	●	●					●	●	●	●		●	●			●			100g、500g	幅広く、高い防除効果を発揮！！
●		●	●	●	●	●		●							●		●		●		●	●	●	100g、500g	治療効果、残効性、浸透移行性がある
●		●	●	●	●	●	●	●				●	●		●	●	●	●	●		●	●	●	100g、500g	72作物に登録、予防効果が強く、残効長い
●								●							●			●	●	●	●			3 kg	細菌性病害を粒剤散布で省力防除
●			●	●	●		●	●			●	●	●		●		●	●		●	●			100g、500g	治療効果もあり、細菌病の特効薬
●	●	●	●	●	●	●	●	●				●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	100ml、500ml	登録作物が多く、幅広い病気の予防に
											●		●		●				●	●				3 kg、10kg	植付け前に散布、根こぶの予防に
									●		●		●		●		●	●	●	●	●			3 kg、20kg	根こぶの予防に、ネギの白絹病にも効果あり
●	●			●	●	●						●			●		●	●	●	●	●	●	●	100g、166g、500g	広範囲な病気に対して高い防除効果の総合剤！
●			●	●		●	●	●								●						●	●	100g、500g	うどんこ病とコナジラミ・ダニの同時防除
●		●	●	●	●	●	●	●	●			●				●	●	●				●	●	100g、250g、500g	予防・治療効果、長い残効、鋭い切れ味
●			●	●		●	●	●																250g、335g	予防・治療効果。耐雨性有り。
●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	250ml、5 L	浸透移行性、ネギさび病の特効薬
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	100g、333g、500g	予防・治療効果、高い防除効果
●		●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	250g、500g	使いやすさと効果で選ぶなら
●			●	●	●	●	●	●		●	●		●		●		●	●	●	●	●			100ml、500ml	べと病、疫病の防除にはこれ

※この一覧表は簡易早見表です

使用の際は、必ず農薬の登録使用内容を確認して下さい



JA 家庭園芸にお奨めする園芸

	薬 剤 名	系統分類	果 菜 類															根 菜 類				
			いちご	いんげんまめ	えだまめ	オクラ	かぼちゃ	きゅうり	さやいんげん	さやえんどう	スイカ	とうがらし類	未成熟とうもろこし	トマト	ミニトマト	なす	ピーマン	メロン	かんしょ	さといも	だいこん	にんじん
粒 剤	ジェイエース粒剤	有機リン系						●					●		●						●	
	アクタラ粒剤 5	ネオニコチノイド系	●					●			●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●
散 布 剤	マラソン乳剤	有機リン系	●	●	●		●	●	●	●			●		●	●	●				●	●
	スミチオン乳剤	有機リン系	●	●	●		●	●	●	●		●	●		●		●	●				
	ジェイエース水溶剤	有機リン系		●		●																
	アクタラ顆粒水溶剤	ネオニコチノイド系		●	●	●		●	●		●	●	●	●	●	●	●				●	
	コテツフロアブル	ピロール系	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●
	スタークル顆粒水溶剤	ネオニコチノイド系			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●
	トレボン乳剤	ピレスロイド系			●	●	●	●	●	●		●	●		●	●	●	●	●	●	●	
	ハクサップ水和剤	ピレスロイド系													●			●	●	●		
	アディオン乳剤	ピレスロイド系	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	アフーム乳剤	マクロライド系	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	サブリナフロアブル	B T 剤	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ネキリムシ	ダイアジノン粒剤 5	有機リン系	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●
	カルホス粉剤	有機リン系	●	●	●			●	●	●			●	●	●						●	
	ガードベイト A	ピレスロイド系	●		●	●	●	●	●		●		●	●	●	●		●	●	●	●	●
	ネキリエース K	有機リン系	●		●												●		●	●	●	●
ダニ 剤	サンマイトフロアブル	ダニ 剤	●		●		●	●		●						●	●	●	●			
	ニッソラン水和剤	ダニ 剤	●		●		●	●	●	●					●	●	●	●				
	コロマイト乳剤	ダニ 剤	●	●	●			●	●	●			●	●	●	●	●	●	●			
	バロックフロアブル	ダニ 剤	●					●			●				●		●	●				
センチュウ	ネマトリンエース粒剤	土壌線虫剤	●			●	●	●		●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ネマキック粒剤	土壌線虫剤	●		●	●		●			●			●	●	●	●	●	●	●	●	●

○植付前・植付時の粒剤による予防散布による被害軽減をお奨めします

○散布剤は基本的に系統の違う薬剤を交互に使用して下さい
(特にハダニ、コナガ、アオムシ、アザミウマ)



殺虫剤の適用一覧表 2025

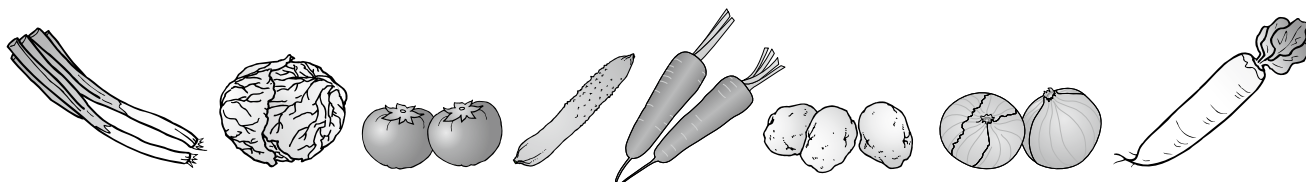
登録内容 2025年11月現在

根菜類		葉 菜 類										花卉・樹木				規 格	アブラムシ・コナジラミ	ハモグリバエ	アザミウマ（スリップス）	コナガ・アオムシ	ヨトウ・オオタバコガ	ハイマダラノメイガ	ツツジグンバイ	チャドクガ	アメリカシロヒトリ	コメ ン ト
ばれいしょ	やまのいも	キャベツ	こまつな	しそ	たまねぎ	ねぎ	はくさい	ブロッコリー	ほうれんそう	レタス	きく	つつじ・さつき	花き類・観葉植物	樹木類												
●		●	●				●	●			●	●	●	1 kg、 3 kg、 10kg	◆	◆	◆	◆	◆×		◆				安い	
●	●	●	●			●	●	●	●	●		●	●	1 kg、 3 kg	◆	◆	◆	◆		◆	◆				長く効く	
		●			●	●	●	●	●	●	●		●	500ml	◆×	◆	◆	×	◆×						おなじみ	
●					●	●			●		●	●	●	100ml、 500ml	◆×	◆	◆	◆	◆×		◆		◆		樹木にも	
●	●	●			●		●		●	●	●	●	●	100g、 500g	◆×	◆	◆	◆	◆		◆	◆	◆		汚れない	
●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	100g、 500g	◆	◆	◆				◆				長い効果	
	●	●	●			●	●	●	●	●	●		●	100ml、 250ml、 500ml			◆	◆	◆	◆					幅広く効く	
●		●		●		●	●	●	●	●	●	●	●	100g、 250g、 500g	◆	◆	◆	◆		◆	◆	◆			高い浸透性	
●	●	●				●	●	●		●	●	●		100ml、 500ml	◆		◆	◆	◆×		◆				樹木にも	
		●					●	●		●				100g、 500g	◆×				◆	◆					大型チョウ目に	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	100ml、 500ml	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆				優れた効果	
		●	●	●		●	●	●	●	●	●		●	100ml、 250ml、 500ml	×	◆	◆	◆	◆	◆	◆				切り札	
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	500ml					◆	◆					野菜類登録	
●		●	●		●	●	●	●	●	●				3 kg	土に混ぜて使うタイプ											
		●				●	●		●	●				3 kg	土に混ぜて使うタイプ											
●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●		●	2 kg	株元に散布・誘引タイプ											
		●				●	●	●		●				2 kg	株元に散布・誘引タイプ											
				●							●			500ml	ハダニは特に抵抗性がつきやすいので必ずローテーションして使用。 1 ダニ剤散布を年 1 回だけ基本											
				●							●		●	100g、 500g												
	●			●							●			500ml												
				●							●	●	●	100ml、 250ml、 500ml												
●	●	●						●		●	●	●		2 kg、 5 kg、 10kg、 20kg	センチュウに、植付・播種前に土に混ぜる											
●	●	●					●		●	●		●	5 kg、 10kg、 20kg													

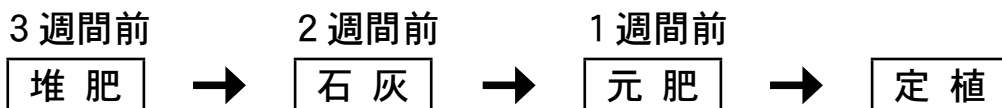
○樹木関係のアメシロ・チャドクガの散布はトレボン乳剤をお奨めします

※この一覧表は簡易早見表です



使用の際は、必ず農薬の登録使用内容を確認して下さい




畑づくり、美味しい野菜・果物づくりは土づくりから！！




J A お奨め堆肥

牛ちゃんパワー	カニ殻入り こうぼ堆肥
 <p>牛ふんと国内産バークをベースに丹念に発酵処理した良質な牛ふん堆肥。</p> <p>土壌がやわらかくなり、保水性・通気性を良くし、健康な土壌に若返ります。</p>	 <p>7つの原料を配合発酵させた濃縮堆肥。一般堆肥の1/10の施用量でOK!!ペレット状だからまきやすい。</p> <p>カニ殻とこうぼ菌が微生物を活性化し植物を丈夫にします。</p>





J A お奨め石灰

B B まぜ太
 <p>(苦土石灰(粒))+ (ボロン重焼燐)</p> <p>苦土石灰と畑に必要なホウ素・リン酸も入ったJ A お奨め石灰。花や実付を良くするりん酸強化タイプ微量元素も入っているの植物イキイキ。</p>
<p>N P K 0-6-0</p> <p>苦土 12% ホウ素 0.1% 7ルカリ 40%</p>

J A お奨めカルシウム肥料

畑のカルシウム
 <p>カルシウム欠乏症対策と根張り向上で増収・品質UPと病気予防に効果。元肥と一緒に、1㎡当りの施肥量は100g程度。</p>
<p>カルシウム 28.5% イオウ 17.0%</p>

J A お奨め園芸肥料

苦土有機化成特 A 801号	固形30号プラス
 <p>みんなが『ハチハチ』といえば、この緑色の袋のこと。菜種粕主体の有機を程良く含む。</p> <p>葉菜から果菜、根菜まで幅広く使える肥料です。</p>	 <p>バランス良く配合した肥料成分と天然腐植を吸着結合し、ゆるやかな肥効の肥料。</p> <p>あらゆる野菜花木の基肥に。固形30号からの切りかえです。</p>
<p>N P K 8-8-8</p> <p>苦土 3 (有機35%)</p>	<p>N P K 10-10-10</p>
B M 有機新金沢甘藷専用	野菜燐加安540号
 <p>さつまいも・じゃがいもに最適！！</p> <p>脱脂米ヌカを主体とした動植物有機がタップリ含まれています。コボコボなイモづくりしませんか。</p>	 <p>水に溶けやすいため、土のわずかな水分でも溶ける。液肥・葉面散布にも使用できる、速効性で追肥におすすめ。</p>
<p>N P K 5-10-12</p> <p>苦土 1% マンガン 0.7% ホウ素 0.35% (有機50%)</p>	<p>N P K 15-14-10</p>

農道・畦畔の雑草管理に！！

ホクコー

農林水産省登録 第14216号

カソロン® 粒剤 6.7

ハウス・温室
その周辺
使用厳禁



3kg



10kg

使用事例

処理日：2007年2月18日



撮影日：2007年6月25日（127日後）

処理日：2007年3月28日



撮影日：2007年5月28日（61日後）

処理日：2007年12月10日



撮影日：2008年5月7日（149日後）

11月 12月 ～ 3月 4月 5月 6月 7月

1. 従来の除草体系（春から夏にかけて3回の除草作業）

除草
作業

除草
作業

2. **カソロン 粒剤6.7** を利用した除草体系

ヒマな時に散布できる

11月～12月 散布

秋冬期 *1

カソロン粒剤6.7散布

抑草期間 *2

3月散布

春期（雑草発生始期）

カソロン粒剤6.7散布

抑草期間 *2

除草
作業

1袋（3kg）のカソロン粒剤6.7で幅1mの畦畔を500m散布できます！（6kg/10a散布の場合）

*1：積雪のある地域では根雪前

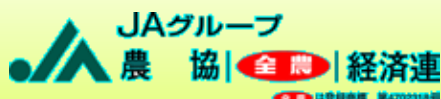
*2：散布場所の条件によって異なる場合があります。

注意事項

右のような場所では薬害のおそれ
があるので使用をさけて下さい。

1. 野菜、花卉などの栽培圃場に隣接している場所及びその栽培予定地
2. 育苗ハウス、園芸作物用のビニールハウス、温室などの施設及びその周辺、並びに設置予定地

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
●使用後の空袋は圃場に放置せず、環境に影響のないように適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。



北興化学工業株式会社

〒103-8341 東京都中央区日本橋本町一丁目5番4号

えP2010A6

トキを育む田んぼづくりについて



本州におけるトキの野生復帰に向け、令和8年に能登地域でトキの放鳥が決定しました。トキが再び舞う里山をめざして、できることから取り組んでみませんか？トキの餌となる生きものが豊富に暮らす田んぼづくりの実践は、地域の価値を高め、未来につなぐ大切な取組です。

トキとは？ 国指定特別天然記念物



- ・かつて日本や中国、朝鮮半島、台湾などに広く分布していたサギに近い鳥
- ・全長75cm、全身は白色だが翼や尾はトキ色と呼ばれる美しいピンク色をしている
- ・湿地や水田にすむドジョウやカエル、オタマジャクシのほか、昆虫、ミミズ、サワガニ、タニシなどを食べる

1 えさ場環境の整備 ～トキのえさとなる生きものを育みます～

- ✓ 江 …田んぼを干しても水が溜まる程度の溝をつくる
- ✓ 魚道 …生きものが行き来できるよう、水田と水路をつなぐ
- ✓ 水張水田 …年間を通したえさ場確保のため、湿地をつくる
- ✓ 冬期湛水 …冬期のえさ場となるよう、冬期間に水田に水を張る
- ✓ 畦畔機械除草…畦畔除草剤を使用せず、機械除草を行うことで生物多様性を維持する
- ✓ 生きもの調査…トキのえさとなる生きものの生息状況を把握する

江



魚道



水張水田



冬期湛水



2 コメづくり ～トキのえさとなる生きものの減少を防ぎます～

- ✓ 環境保全型農業の実践（化学肥料・化学農薬の削減）
 - ・特別栽培…化学肥料5割以上、化学農薬5割以上削減
 - ・エコ栽培…化学肥料3割以上、化学農薬3割以上削減

▼支援制度はこちら



▼認証制度はこちら



問合せ先

JAはくい（0767-29-3122）

または

羽咋農林事務所（0767-22-0001）まで

水田の主な雑草

ノビエ



キシウスズメノヒエ



ミズガヤツリ



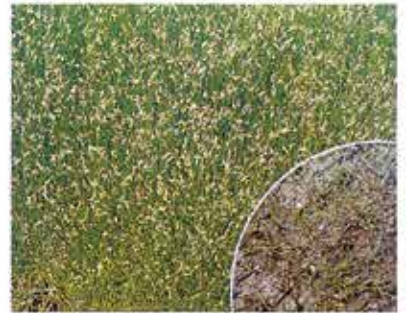
ホタルイ



クログワイ



マツバイ



コナギ



アゼナ



ウリカワ



オモダカ



ヘラオモダカ



セリ



ヒルムシロ



イボクサ



浮草・藻類



害虫の種類



イネドロオイムシ



イネゾウムシ



イネミズゾウムシ



ニカメイチュウ



ツマグロヨコバイ



セジロウンカ



コブノメイガ



ホソハリカメムシ



トゲシラホシカメムシ



クモヘリカメムシ



アカスジカスミカメ



アカヒゲホソミドリ
カスミカメ

稲の病気の種類



リゾープス菌（白カビ）



トリコデルマ菌（青カビ）



フザリウム菌（赤カビ）

紋枯病



葉いもち



白葉枯病



穂いもち（枝梗いもち）



穂いもち（首いもち）

稲こうじ病



着色粒の種類



カメムシ（斑点米）

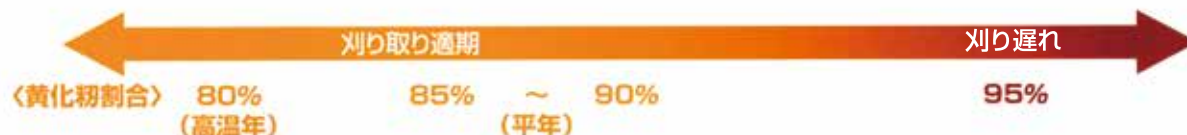


褐色米



腹黒米

黄化籾割合と刈り取り適期



本店／〒925-8588
石川県羽咋市太田町と105番地
TEL (0767)26-3333(代) FAX 26-3334

園芸課 ☎29-3155・☎29-3130
米穀課 ☎29-3122・☎29-3130
営農支援課 ☎29-3112・☎29-3130
経済課 ☎26-3339・☎26-3800
アグリショップ宝達 ☎23-5112・☎23-5113
羽咋支店 ☎26-0008・☎26-3111
宝達支店 ☎29-3133・☎29-3729
自動車センター ☎26-2384・☎26-3342
農機センター ☎26-2383・☎26-3341

南部育苗センター ☎29-8081・☎29-8082
北部育苗センター ☎22-5119
押水ライスセンター ☎28-4700
カントリーエレベーター ☎22-7766
白瀬乾燥場 ☎26-2766
神子原乾燥場 ☎26-2169
太田給油所 ☎26-1177・☎26-8050
JAルート159給油所 ☎29-2189・☎29-2289
JAアグリはくい ☎23-5072・☎23-5076

JAはくいホームページアドレス <http://www.is-ja.jp/hakui/>
詳細は、JAまで

LINE登録は
こちらから▽

